京城日報
朝刊
朝夕刊共十二頁

專賣特許 ツヨナール スフ人絹

事變第二十一回論功行賞發表さる

北支(山西)南支(廣東廣西)戰線に 赫々の武勳を樹つ

金鵄勳章授賜 實に七百二十一名

【東京電話】陸軍では支那事變第廿一回論功行賞の御沙汰あらせられ廿八日午前陸軍省内閣賞勳局より次の如く發表された、戰歿者としては今回は第廿四回で恩典に浴したものは昭和十二年七月十一日より本年四月廿九日に至る戰歿、または戰病死の軍人、軍屬で主なる戰闘地區は北支(山西省)南支(廣東省、廣西省)特に南支に於ける南寧攻略戰、賓陽作戰、崑崙關及び九塘、八塘附近の戰闘等において勇戰力鬪、赫々たる武勳を樹てゝ護國の神と化した將士らを顯彰されてゐる この光榮に浴した將士は、總數二千七百五十七名、うち將校百六十二名、准士官、下士官、兵二千二百六十六名、軍屬三百二十九名で金鵄勳章授賜の光榮に輝くものは實に七百廿一名に上り殊に鈴木茂一郎歩兵中佐以下六十二名に對しては特に拔群の武功を嘉せられ殊勳甲の御沙汰あらせられた、なほ病死者中その約半數は内地歸還後、その他は中支、南支に多く一部は滿洲も含まれてゐる、いづれも東洋永遠の平和のため尊き人柱となつた陸の護國者である、なほ右の外殉職者の病死者として金鵄勳章授賜の光榮に浴した者の中一萬八千二百九十九名に對しては賜金、御賜物も同時に發表された

殊勳甲 六十二名

功三小綬 歩中佐 鈴木茂一郎(和歌山)
功四旭四 同 中村 [illegible](山口)
功四旭五 歩曹長 岡野 [illegible](同)
功六旭八 兵伍長 嶋村 [illegible](同)
同 歩伍長 内田 勝彦(同)
同 歩伍長 國光 利男(同)
同 歩伍長 佐山 克巳(同)
同 歩伍長 金重 節次(同)
旭八 歩伍長 中村 作一(同)
同 歩伍長 林 豐雄(同)
同 歩伍長 橋本 芳一(同)
同 歩大尉 新田 [illegible](廣島)
[illegible]

一般行賞 (佐官以上)

▲戰死者功五小綬歩少佐小川谷一(山口)功四旭三歩大佐村山昇(高知)功四小綬歩中佐東久主[illegible]
▲病死者功四旭五航空中佐奥村一雄(福岡)功五旭四航少佐佐野[illegible](廣島市)同砲少佐[illegible]一郎(和歌山)同歩少佐藤崎辰夫

朝鮮關係

賜金 金正璧(咸鏡南道)▲金鍾域(全南)▲安辛[illegible](忠北)▲沈[illegible]
功四旭六 航大尉 池 麟 泰(全羅北道[illegible])

東亞新秩序建設 諸士の力に賴る

貴族院の感謝決議

【東京電話】貴族院の皇軍將兵に對する感謝決議文は左の如くである
支那事變勃發以來既に四星霜帝國陸海軍は東亞敵政權を撃排し萬難に堪へ、到る所に敵軍を擊破し赫々たる戰果を收む、今や國民政府は南京に還都し日滿華三國の提携既に成り興に倶に力を東亞新秩序建設に效さむとすこれ一に 陛下の御稜威の致す所なりと雖も亦忠勇なる陸海軍將兵諸士の力に賴らずんばあらず、貴族院は茲にその偉功を頌し併せて名譽ある戰死、傷病將兵諸士に對し深甚なる感謝と哀悼の意を表す

貴族院豫算委員

【東京電話】貴族院の豫算委員は廿七日左の如く決定した
島津忠重公、一條實孝公、佐竹義榮(?)太郎公、大隈信常侯、細川護立侯、中御門經恭侯、井上三郎侯、徳川頼貞侯、樺山愛輔伯、二荒芳徳伯、酒井忠正伯、大久保立子、前田利定子、細[illegible]子、井上匡四郎子、伊東二郎丸子、[illegible]

山東〇〇地區に治匪する海軍陸戰隊=電送

衆議院豫算委員

【東京電話】衆議院の豫算委員は廿七日左の如く決定した
江藤一、有田八郎、石渡荘太郎、三井清一郎、岡野七郎、川村竹治、下村宏、前田米男、岩倉道俱男、東郷安男、大森佳一男、渡邊汀男、飯田精太郎男、伊藤文吉男、松田正之男、稻田昌植男、橋本圭三郎、山岡萬之助、赤池濃、松村義一、丸山鶴吉、大塚惟精、兒玉謙次、米山梅吉、安宅彌吉、江口定條、名取和作、松本勝太郎、岩田宙造、中島徳太郎、藤田四郎、小野耕一、山上岩二、田元信三、上野喜左衛門、秋田三一
安藤正純、青山憲三、井上良次、伊禮肇、池田秀雄、石坂豊一、一ノ瀬俊民、泉國三郎、今井新造、江藤源九郎、小笠原三九郎、小野寺謙一、大本貞太郎、加藤鯛一、笹井重治、勝正憲、川崎克、木村正義、岸田正記、北昤吉、佐藤洋之助、高田俊雄、前川啓四郎、田中耕、久山知之、多田滿長、高橋守平、武田德三郎、津雲國利、土屋寛、堤康次郎、鶴見祐輔、手代木隆吉、東郷實、寺島權、中島彌團次、中田儀直、中山福藏、西尾末廣、西川貞一、[illegible]

衆議院常任委員長決定

【東京電話】衆議院の各常任委員長は廿七日の本會議に於て左の如く正式に決定した
豫算委員長 増田 義一
理事 伊禮肇、小笠原三九郎、佐藤洋之助、田中好、多田滿長、西川貞一、三浦虎雄、三宅正一、宮澤胤勇、森田重次郎、大麻唯男
決算委員長 西村 茂生
理事 石坂豊一、小泉山七十五郎、細川正義、曾禰益、中倉(?)、高橋義次、戸羽(?)、稻田賜次郎、森下國雄
請願委員長 加藤 知正
理事 大橋清太郎、川崎巳之太郎、北浦圭太郎、田中[illegible]、木正吉、夫本田良吉、坂東幸太郎
懲罰委員長 國本實太郎
理事 今成留之助、今井正六、會和義式、中野[illegible]、西田郁平
建築委員長 松井 郡治
理事 伊藤五郎、馬岡次郎、小里清一、岡元則太郎、里一

發言順位も自肅

【東京電話】衆議院各派交渉會は廿七日の本會議で休會明けまでの行事について協議を行つた結果、來る一月十日の役員會を開き議會運營の具體方策を決定することに決定、午後一時半散會した、新議制下における今議會は豫算議會の本分を完うすべく委員の選任、發言の順位決定等についても各自において自肅する方針で臨んでゐるが、議員の取締めについてはなほ研究を重ねる必要があるので、來月十日までに役員において研究を進めその結果を持つて理想案を案出し議員に對し豫算議會の實績を擧げる方針である

小林商相、内相要談

【東京電話】小林商相は廿七日の閣議散會後内相官邸に平沼内相を訪問、種々要談した

外國依存より脫却 東亞自主性の昂揚

鐵鋼生産力擴充要綱決定

【東京電話】政府は高度國防國家建設に即應する鐵鋼生産力の飛躍的擴充を助するため、過去における我が鐵鋼界を對外依存性より脫却せしめ鐵鋼一貫作業體制を確立し東亞鐵鋼業の完全なる自主性を確立することとなり、過般來企畫院が中心となり陸海軍、商工省等關係官廳とこれが具體的對策を協議し協議を重ねてゐたが、この程鐵鋼生産力擴充要綱案の立案を了したので、右要綱案を廿七日の定例閣議に附議、星野企畫院總裁より詳細說明、正式決定を見るに至つた、仍つて政府は同日正式企畫院總裁談の形式をもつて別項の如き聲明書を發し高度國防國家建設の根本產業たる鐵鋼業の生產擴充方針を明示した
而して今回決定した鐵鋼生產力擴充方針の特色ともいふべきものは左の通りである
一、日獨伊三國同盟成立を契機としてアメリカは去る十月十六日屑鐵の輸出禁止を斷行したが、かゝる事態に即應して外國スクラップの高度依存より脫却し我が鐵鋼一貫作業の徹底化により東亞鐵鋼自給圈內における自主性の確立に努めること
一、現有生産設備の全面的活用による過剰的增產を圖ること
一、完全に外國屑鐵依存より脫却するために外國設備を若干整備すること
一、現有生產設備を十分に運轉せしめるため良質の原料石炭を豐富に供給することとし支那滿洲よりの石炭、鐵鑛石買付、輸送等の綜合的計畫を樹立すること

狙ひは特殊原鑛石

星野企畫院總裁談發表

【東京電話】大東亞共榮圈內における鐵鋼自給自足を目指す鐵鋼生產力擴充計畫は廿七日の定例閣議に附議正式に決定し、依つて政府は同日正式企畫院總裁談の形式で左の如くこれを發表した
我が國鐵鋼生產力擴充計畫は曩に昭和十三年一月決定せられ着々實行中であつたが最近における國際情勢の推移に鑑み今般時宜に適する計畫に改訂を加へる必要があることゝなつたので、先般來官民協力して愼重立案中であつたが今回成案を得て本日の閣議でその決定を見た次第である、今次改訂計畫の要點は
一、前者のためには溶鑛爐を有する工場に對する鐵鋼一貫作業設備の急速完備が重點であり、後者の爲には製鋼用遊離炭の増產、洗炭設備の充實、鐵鑛石の増產等がその狙ひどころである、今や我が國はまさに支那事變五年目を迎へんとし國際情勢は必ずしも樂觀を許さゞるものがあり、軍備その他に資材の需要は相當大なるものがあること、時局に新速のやうな大事業を行ふことは一時的には資材の過重であつて、從つて過渡的には

後方攪亂の十八名 一網打盡に檢擧

【九江廿七日同盟】去る昭和十三年十月以來重慶軍政部長何應欽の命令を受け九江地區に潛入せる江西省敵地工作遊擊隊が蒋政權を援助の行動を行ひつゝあるを探知した我が九江憲兵隊は去る十月十七日以來同隊員の總元締九江縣政第一支隊長楊學林大佐、九江縣政局長楊祖謀等を主犯とする一味十八名を一網打盡に檢擧、去る廿八日我が軍事會議に送致した、同隊は何應欽より後方攪亂の命を受け同年十月重慶より九江に潛入同志を糾合、昨年七月頃九江縣政局長殿を同志に獲得月晩回に亘り探知收拾せる皇軍の狀況及び新政權に關する諸情報を重慶に通報すると共に九江市内の皇軍御用建造物に放火、更に惡質のデマを相造して民心を混濁のどん底に陷らしめる等民心の攪亂を圖つてゐたものである

英國との干戈 無きにしも非ず

エール國首相の演說

【ニューヨーク廿六日同盟】歐洲戰爭の長期化とともに嚴正中立態度を持してゐるエールの動向は注目されてゐるがエール首相は廿六日C・B・S放送局が受信したダブリン放送によれば『英國と戰端を開く危險はなきにしも非ず』と次の如く演說した
エール共和國は現在の瞬間においても不安に襲はれてをり、場合によつては今日にも我が國民は再び銃を取つてイギリス軍並びに英國人と戰はねばならぬやうな危機に至るかも知れない、これ等の危機に備へてエールは既に陸軍その他各部門の防備施設を強化してゐる

米、朝野の名士共同激勵電

【ワシントン廿六日同盟】ルーズヴェルト大統領の武器貸與による對英援助計畫は國內に着々たる物議を釀してゐるが、アメリカの朝野の實業家、勞働運動指導者等に教育界、宗教界等の名士百五十餘名は廿六日連名でルーズヴエルト大統領に共同激勵電を發送この計畫に全幅の贊意を表明した
我々は大統領の對英武器貸與案を心から支持する、アメリカの計畫として確定することを要望する、アメリカは獨軸國の敗北を確實ならしむるため必要なる凡ゆる方策を行ひ同時に國の內外を問はず融和政策弾壓を強化し、更にアメリカ國民自身の危險に對する無智傲慢を暗黒裡をこの際一掃せねばならない

岸商工次官辭任か

小林商相の訪問

【東京電話】小林商相は廿七日突如西下の豫定を變更して同日早朝八時半岸商工次官を中野の私邸に訪問したが病氣中のため會談することが出來ず、そのまゝ閣議に臨み閣議後午前内相を官邸に訪問要談した、右に岸商工次官の進退に關し角の風評があり、然も次官が病氣中なるため今後急速に施策すべき戰時經濟諸施策の實行に支障を來すおそれもあり、小林商相としては岸次官の圓滿辭任を期待してゐるやうであるが、この問題の推移は重視されてゐる

民族復興の敵にして 自ら墓穴を掘るもの

白崇禧、共產軍の行動を非難

【香港廿七日同盟】重慶廿五日發の中央通信社電によれば軍事委員會軍事訓練部長白崇禧は同日舉行された軍事用紀記念式に出席、共產軍の抗命事件に關し『私利私慾をはかるものは統一抗戰を妨害するものである』と斷じ『共產軍の行爲は民族復興の敵であり自ら墓穴を掘るものである』と非難した抗命事件を攻撃、次の如くこきおろしてゐる
第十八集團軍及び新四軍は左の如き不當行爲をなしてゐる
一、統帥部の全般的抗戰策略と命令を兒戲に等しいとしてゐる
一、到るところ政府の統制を破壞してゐる
一、友軍との共同作戰に際しては常に自己の持場を守らず却つて友軍の持場に侵入し友軍をして進退困難に陷れてゐる
一、任意に軍隊を擴張し濫捕移駐命令に從はず自ら紙幣を發行し租稅を徵收してゐる
一、規律を守らず勝手な行動をしてゐる

孔の機關紙も 共產軍を攻擊

【香港廿七日同盟】孔祥熙の機關紙『星報』は二十七日の社論にだて『現下の急務』と題し職紹と統一の强化を强調したる後、共產軍[illegible]

山西肅清戰進捗

【太原廿七日同盟】嚴寒の山西省西部連枝山脈內で發動の敵軍は我が各兵相呼應する立體的猛擊により全く支離滅裂となつた、各部隊の進擊狀況は左の如し
佐々木部隊は廿二日鬼坂鎭西北方四キロの高家溝及同地附近の上溝村、狄溝にて夫々糧秣倉庫を襲破、白川部隊は廿五日孫家周邊一帶の殘敵を徹底的に掃蕩、山田部隊は廿五日方山東北方十二キロの油坊溝の敵第二縱隊約卅五團を襲破、淸水部隊は廿四日襲家莊家口村(汾陽北方十二キロ)西北方高地にて八百の敵を殲滅、上野部隊は廿五日東精村(交城西方八キロ)の敵を潰滅、千葉部隊は廿五日營沿村(交城西北方十六キロ)の敵を擊破、高橋部隊は廿五日黃河渡河點の碾家河口(吳堡東方二十六キロ)を掃蕩、栗部隊は二日幫五日甕縣西南公家陽小窯河を掃蕩、木村部隊は二十五日文鎭西方の敵を襲擊

海鷲 樂平を爆擊

【〇〇基地廿七日同盟】中支海軍航空部隊の一部は廿六日江西省樂平(江西部東方)西方の工場地帶を爆擊、火災を生ぜしめたり

大本營辭令 【東京電話】

(陸軍)大本營陸軍部勤務を命ず 少佐 [illegible]、大矢十次郎

物動計畫も改變

自給經濟の確立に

【東京電話】昭和十五年度第四四半期(明年一月以降三月まで)の物動計畫は過般來企畫院において日獨伊三國同盟後の國際情勢、殊にアメリカの對日屑鐵供給禁止の擴大化、英國側の對日貿易態度に直面し從來の英米資材によるも生產力の擴張方針を一擲し東亞共榮圈內における自給經濟の確立に適進する方針の下に既定方針を根本的に改變することゝなり、これが成案を急ぎつゝあつたが漸く最後案を得るに至つたので、星野企畫院總裁は廿七日の定例閣議において物動計畫の內容に關し詳細說明、正式決定を見るに至つた、而して右物動計畫の最大の眼目をなすものはアメリカの屑鐵輸出禁止に對應する鐵鋼生產力の擴充方針と今年度獨立の缺陷に補ふべき特に配としての外米買付手當について萬全を期する點などである

其他の各產業要部門に相當强率の節減も亦やむを得ないとし存ける、しかしながらこの外國屑鐵依存よりの離脫は從來の計畫においても最速先的に考慮してゐたのでその設備も今日相當に進捗してをるし、更に政府としては遲ればせながら今日の事態を豫測して相當額の資材の準備もあるのでこれ等の點を有効に利用することによつて輸入屑鐵杜絕の今日この鐵鋼業の大變革を敢行することの出來るのは國家のため幸といはねばならぬ、この非常事態に際し一グラムトンでも多くの鐵材を供給することは非常に必要であるので
來年度はこの意味において官民總力をあげて研鑽の國內蒐集に當り以て過渡的期間の供給確保に努力したいと思つてゐるからこの點に關しては特に國民各位の御協力を望んで已まないものである

年末年始の本紙

本紙夕刊は年末廿八日(廿九日附)を以て終刊とし朝刊は卅日(卅一日附)まで發行します、新年は左記の通り二日附朝刊、夕刊を休み、二日(三日附)、四日(五日附)より平常に復し朝夕刊を發行いたします

二十九日附(日)夕刊 四頁 朝刊 八頁
三十日附(月) 朝刊 四頁
三十一日附(火) 朝刊 四頁
一日附(水) 朝刊十二頁
二日附(木) 休刊
三日附(金) 朝刊 八頁
四日附(土) 朝刊 八頁

京城日報社

顧みる紀元二千六百年 (二)

燦！興亞推進の偉業

半島統治篇【上】

紀元二千六百一年への偉大なる第一步を踏み出す日が數日後に迫つてゐる、この歷史的な新年を迎へるに際し、過去一年間半島二千三百萬民衆が全力を擧げて鬪つてきた事變第四年の成果を顧み、新春への逞しき再出發に備へるのもあながち無駄ではあるまい、以下半島統治の回顧錄を日誌風に記錄してみた、

初の局、部長會議における總督訓示

本年最初の定例局、部長會議において南總督は特に施政方針の大綱を指示して出席者の注意を喚起するところあつたがその要點は
一、本年は正に紀元二千六百年に相當し、國民としてこれを意義あらしむるためますます皇國の精神を恢弘し八紘一宇の理想實現に向つて邁進すべきこと
二、總督府の五大政綱は着々その効果を擧げてゐるが本年もまたますますこれを强化し興亞維新の盛事に副ふやう各々その部下を督勵せられたい
三、十五年度豫算は産米增殖、產金計畫を初め精神總動員運動、志願兵增員、交通機關の整備其他五大政綱の貫徹に寄與する必要なる經費を計上したが大部分は中央で之を承認し自分の赴任當時に比すれば約三倍の八億三千萬圓に達し着々政策の實施に力を盡し得ることは半島統治の爲め慶賀に堪へない
四、官廳執務方法の刷新について大局的判斷を誤らず中央と關係部局の連絡を密にして執務能率の向上に努められたい
とて初局部長會議に相應しい熱意のこもつた訓示をなした

朝鮮增米計畫要綱發表

帝國の主要食糧たる米穀の自給確保は平戰時を問はず重要の施策、國民生活の安定、國防國家の確立の見地から喫緊の要務なりとし特に食糧供給基地としての半島の特殊使命に立脚し總督府は一月九日朝鮮增米計畫要綱を發表した、それによると昭和廿年度の計畫では五百八十萬石にして總生產數量は二千八十萬石を確保せんとするもので內譯は耕種法改善による增米五百十一萬石、土地改良事業による增米百六十九萬石計六百八十萬石である

志願兵の應募八萬

二月十日を以て締切つた陸軍特別志願兵訓練所入所應募者は豫想をはるかに突破して七萬九千六百二名に達し、このうち書類審査の上適格者と認定されたもの三萬六千七百七十一名このなかには百十數名に及ぶ熱血志願者もあり皇國臣民の意氣を火花させた

物價委員會强化に付當局談發表

物價騰貴の抑制は戰時下經濟政策の中樞をなすにいたつたので總督府では既設物價委員會を强化することになる成案を得ると同時に三月十一日當局談を發表したが、その要旨は
一、總務委員會を設置して綜合的物價政策に關し審議決定せしめる
二、幹事會を設置して事務連絡の緊密化をはかるため總督府關係局課長二十名を幹事となし事務處理の圓滑を期せしめる
三、既存の物價委員會は專門委員會はその儘存續し一層擴充する

定例道知事會議召集さる

定例の各道知事會議は四月二十三日召集されたが同知事會議では非常時局下に迎へた皇紀二千六百年の最初の後をうけて一段と重大化してゐた食糧問題をはじめとし經濟警察を兼ねて重要な物價統制の問題、民事令改正に伴ふ氏制度の創設等重要問題の懇談會議打合が行はれたが南總督は特に興亞維新と吾人の覺悟、兵站基地の使命完遂、總動員體制の强化、在外半島人の指導等五項目に力點を置いた重要訓示を行ひそれぞれその根本方針を指示した

增產金買上規則改正さる

金買上値の一般的引上げが要望されてゐたが未だ四圍の事情により實現をみず總督府では之に代るべき方策に關し中央當局と折衝中のところ現行增產金買上價格制の增額の增產したる金鑛山に對する增産金の一瓩當り交付額を明確ならしめ金の一層の增產促進に資すると共に金鑛山の經營その他の生產條件に鑑み產金の確保をはかるため必要あるときは金鑛山を指定してその產金について增產金を交付することとし增產金買上規則の全文改正を行ひ四月一日より公布施行された

物價統制大綱決る

總督府では五月二十日物價委員會總會を開催、物價統制大綱を決定すると同時に更に物價調整計畫要綱をも併せて決定するところがあつた、物價調整方針としてまづ第一方針は事變の進展とともに物資調整の强化により物價は本年に入り更に高騰、物動計畫實施の進行につれこの傾向はますます増進する大勢なのに、これが抑制策として物價の規正、配給の改善等種々あるが當面した事態に處するには政府價格、形成價格に對し適正な價格、公定價格を設定すべきであるとなし內地の物價委員會の決定、價格の協定、統制法令の制定などの調整措置を實施することゝなつたが、同時に朝鮮の物價政策は物價の構造を明かにし價格の公定と共に朝鮮も相當に强化され必要法令の制定などの物價維持の措置を採らんとするものである
第二方針として昭和十四年、五月暴利取締令の發布以來三度改正を行ひ物價騰貴の抑制をなしてきたが、本令のみでは十分でなく茲に官民一致の下に物價委員會を組織しこれによつて價格の公正は勿論その他重要事項を擔保する機關とすることになつた

第十九回鮮展特選並に受賞者決定

半島美術の第十九回鮮展出品四千七百十一點中入選三百八十七點が入選し、さらに嚴正な審査の結果、[illegible]

增米植付の督勵班派遣

總督府では六月十日から全鮮一齊に開始した農業報國運動にあたり農林局が中心となり現地督勵班を編成して水稻植付について農民を激勵、湯村農林局長以下各課長、技師等を總動員して成果をあげた

五億貯蓄强調週間實施要綱發表

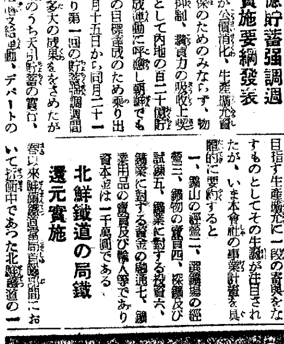
貯蓄報國が公債消化、生產擴充資金供給、物價對策のための本のみならず、物價の抑制、購買力の吸收上緊要の要務として內地の百二十億貯蓄目標達成運動に呼應し朝鮮でも五億貯蓄の目標達成のため乘り出し特に六月十五日から同月二十一日にわたり第一回の貯蓄强調週間を實施し多大の成果をおさめたが實施事項のうち天引貯蓄の實行、商業の協力等が、デパートの

朝鮮鑛業振興株式會社令の公布

六月二十一日總督府は制令第三十三號を以て朝鮮鑛業振興株式會社令を公布すると同時にこれに伴ふ大藏總監談、穗積殖產局長談を同時に發表したが、右會社令は金以外の特殊鑛物資源開發助成のための國策的特殊會社で朝鮮における地下資源の開發、鑛工業の進展に裨益するは勿論、聖戰目的完遂を目指す生產擴充に一段の寄與をなすものとしてその活動が注目されたが、いま本會社の事業計畫を見れば的に要約すると
一、鑛山の經營三、鑛物の賣買四、探鑛及び試錐五、鑛業に對する投資六、鑛業に對する資金の融通七、鑛業用品の賣買及び輸入等であり資本金は一千萬圓である

北鮮鐵道の局鐵還元實施

鮮滿兩鐵道當局の間において折衝中であつた北鮮鐵道の一部の北鮮鐵道管理局の問題は左記要綱によつて妥結をみ七月一日より實施された
即ち淸津、上三峰間鐵道と淸津港の經營は從來の滿鐵經營から切りはなしこれを朝鮮總督府で經營す、また雄基、上三峰間鐵道と雄基、羅津の港は財產貸付の形式でこれを滿鐵に貸與し滿鐵で經營する
かくて久しい懸案であつた北鮮鐵道と滿鐵の經營問題はここに全的解決の運びになり七月一日から右基本契約に基づいて實施された



野村大使新京着

【新京廿七日同盟】駐米大使野村吉三郎大將は廿七日午後空路新京に到着した、軍、大使館、滿洲國關係方面を歷訪懇談し廿九日午後六時四十五分發列車で北京に向ふ

閣議決定事項

一、朝鮮總督府內臨時職員設置制改正の件
一、朝鮮總督府裁判所職員定員令中改正の件
一、朝鮮總督府地方官官制中改正の件
一、朝鮮所得稅令中改正の件
一、朝鮮總督府[illegible]

皇后陛下 大宮御所に行啓

【東京電話】皇后陛下には二十八日午後一時半宮城御出門大宮御所に行啓あらせられる、廿七日御出されました皇太后陛下に御對面歲末の御挨拶を遊ばされ、御歡談の御後、同三時半御所御出門還啓の御豫定と承る

增版出來
黑田禮二著
躍進ドイツ讀本 (價・壹圓五拾錢)
島崎藤村著
西洋文學選 (價・壹圓五拾錢) 未だ日本に紹介されない西洋の名作中兒童向のものを集めた。
坪田讓治編
父は戰に (價・壹圓五拾錢) 出征の勇士を父兄に持つ小國民に童心が書いた銃後の綴方集。
石川達三著
母系家族 增版出來 價・壹圓七拾錢
社會の矛盾と法律の不合理を刺す問題の作。
母子ホームに集まり住む若き未亡人、職業婦人たちの様々な運命と生活を描いて、その悲劇の由來するところを究め、現代女性の苦惱を洗ふの道を求め、また社會の矛盾、女性の缺陷、男性の橫暴等を諷刺した。近來の力作なりと世評いよいよ高く、發刊以來實行激し。
石坂洋次郎著
曉の合唱 增版出來 價・壹圓五拾錢
靑春の疼きと實社會の苛烈を生き拔く魂の歌！
作者獨自とも云ふべき女學校教室風景の躍如たる描寫、或はまた意外な乘合バス中の分娩光景の迫眞の描寫など、讀者をして眞に息つく暇なからしめ、女學校を卒業して實社會に飛び込んだ女性の日日の生活を追うて興味と示唆ふかい。これは女と靑春と社會とのアラベスクだ！
東京牛込 新潮社

新刊
林芙美子著
短篇集 魚介
定價二圓 送料十四錢
人さまざまの哀歡の感情に徹することふかく、裸の魂を鳴咽に顫らせつつ悲しくも尊き人生諸行をこころ一途に描破して、その底々に抒情の唄をひびかせた女史の近作佳篇を蒐めた。雲雀にそびえる嶺の如く、その限に輝く詩韻の美事さは今や圓熟の頂點にある
目次
魚介。運命の彼方。幸福の彼方。この作家の息吹きと共にとの巻に充ち溢花庭。寞の驛れ。霜白き夜の燈火の下に遠い朝。愛情名流夫人。
裝幀 佐野繁次郎 四六判上製 美麗アートカバー
振替東京八四〇二番 東京芝二丁目七 新橋十二 改造社

一月號 百號記念特輯
短歌研究
特價一圓二十錢 送料五錢
作品集
四十首…齋藤茂吉 二十七首…尾上柴舟
五十二首…窪田空穗 四十六首…土岐善麿
五十三首…土屋文明 二十首…佐佐木信綱
二十九首…吉井勇 二十六首…前田夕暮
三十四首…岡麓 二十五首…吉植庄亮
三十三首…太田水穗 二十首…金子薰園
二十一首…石榑千亦 二十二首…相馬御風
◆他現歌壇代表作家力詠七十篇◆
◆歌と國語…柳田國男
◆歌を詠む心と態度…長谷川如是閑
◆メモランダム…齋藤茂吉
◆山の文學美と宗教性…久松潛一
◆荒野の冬…中谷宇吉郎
◆樂しき雜談…中野重治
◆天平の若き感覺…風卷景次郎
▼歌人西行…佐佐木信綱
▼大伴氏古跡考…尾山篤二郎
▼歌壇作品の批評…(座談會)…
▼言語論…武田祐吉
▼自然吟詠論…谷鼎

一月號
俳句研究
特價八十錢 送料三錢
作品特輯
箱根山中(八十句)…山口靑邨
山上世…中島斌雄
露閑…川端茅舍
枯沼…前田普羅
水上を戀ふ…渡邊水巴
往古來今…松本たかし
鎌倉の春…大谷碧雲居
櫟の日々…大野林火
冬日抄…宮武寒々
翠黛の頌…木津柳芽
枯葉の日和(六十句)…阿波野靑畝
風景と俳句(座談會)
柳田國男・田部重治・中川一政・水原秋櫻子・久保田万太郎
▼明治時代の俳句…中村草田男
▼俳句川柳私論…飯田蛇笏
▼野の池のほとり…水原秋櫻子
▼紀行文學について…加藤楸邨・石田波郷・西東三鬼…[illegible]
▼人間探究の俳諧…山岸外史
▼俳諧の文學的性格…長谷川如是閑

社說　人心を振起せよ

新體制の確立に伴ひ、愈よ國家總動員法の全面的發動となり、産業、經濟、文化各部門共に國家第一、公益優先の理念に基き、國家目的遂行の爲に歸一せしめられることとなつた。これに伴ふ國民生活の規正もまた必然的な勢であり、産業經濟部門もまた自由主義的企業經營を一擲して、總べてをあげて國家への貢獻を第一義となすべく、統制は益々强化の一途にある。

而して、この統制の强化に伴ふそれぞれの分野における摩擦も當然豫想されるのであるが、この摩擦を如何にして克服するかが、今日國民に課せられる最も大きな責務であることを知らなければならぬ。統制は單に官僚が必要とする統制ではない。帝國が當面せる事態處理、東亞新秩序建設の爲に必要なる統制であつて、そこに如何なる苦痛があり困難があると雖も國民が自ら進んで實踐しなければならぬ重大課業なのである。

◇

最近一部には動もすれば統制の苦痛のために、統制に對する不服を口にし、徒らに官廳に對する利己的批判を聞くのは甚だ遺憾である。本來現在機構の下に於ける不慣の統制の發動、これに伴ふ統制政策の實施によつて一部には實情にそぐはない無理が存することはわれわれもこれを率直に認める。この無理を批判の對象とすることは決して職域奉公の至誠を致すことではない。もし官廳の統制運用に無理があり、行過ぎがあるとするならば、これを直接受ける所の企業人は、その實情を率直に披瀝し、實情に即したる對策を協議して反省を求め、相共に積極的に協力して萬全を期しなくてはならない。又これを示されたる官廳もまた實情を再檢討するの餘裕と寛容とを持たねばならぬ。

◇

統制の深刻化につれて、その施策は直接的に國民の日常生活に觸いて來るのであつて若しも運用に遺憾があつたとしたならば、戰時生活の脅威となり、國民思想に及ぼす影響また尠少ならざるものもある。特に直接統制の衝に當る側で十二分に考慮しなければならぬ。即ち統制の局に當る者は國民個々の日常生活に直に責任者たるの自覺と努力とが望ましいのである。一方、國民もまた統制の意義をよく認識し、明日の大東亞の發展を把握して事態に新たに適應しなければならぬ。國民の一人が委縮することは國民細胞の一つが委縮することであつて、一人の言動が國民全體に及ぼす作用を十分に反省することを要する。統制の運用に當つては人心を委縮せしめることなく、國民の溌剌たる意欲を國家目的に動員行動せしめるの方策がとられねばならぬことを痛感する。

製鐵業發達の途を 正道に引戻す
銑鐵一貫作業の意義

【京城電話】海外依存から脱却し日滿支を打つて一丸とした共榮圏内における鐵鋼新體制として確立を見た銑鐵一貫作業はアメリカの對日屑鐵禁輸に對抗するものとしてより、從來變態的に發達し來た我が製鐵業界を正道に引戻すといふことに意義があると見るべきである

歐米諸國 に見る如く膨大なる鐵鋼生産力を確保するためには鑛石より銑鐵を、銑鐵より鋼材を生産する一貫した製鐵法が必要であるにも拘らず我國に於ては製鐵過程の容易なるため屑鐵の製鋼法が發達しその結果年々膨大なる屑鐵を海外殊にアメリカより輸入して需要を充し來たのである、この屑鐵製鋼法は所謂屑鐵平爐に屑鐵七、銑鐵三の割合で配合し鋼材を生産するものであるため、鑛石よりする銑鐵一貫作業に比し極めて安價に鋼材を生産する途がある代りに年々屑鐵の需要が増加するに至り屑鐵輸入もまたこれに比例して激增し、昭和十五年度の例に見てもアメリカよりの屑鐵輸入量は六百萬

熔鑛爐を 必要とする銑鐵一貫作業は生産過程は複雜化し、且つ技術的研究を必要とする代りにこれに依れば一轉して下らぬ狀態になつてゐるので使用する屑鐵は極めて少量で事足りることになり、國内で出來るもので充分間に合ひ從つて屑鐵を通じて外國から我が製鐵業を左右される憂ひはなくなる譯である、また現在屑鐵製鋼法により左右されて來た屑鐵平爐についても從來の如く銑鐵三、屑鐵七といふが如き配合を改め、順次銑鐵の率を增し屑鐵使用量を節減する研究は現在

では既に國内生産の增設のみで充分需給を行ひ得るところまで進み輸入に關する一切の海外依存は必要なくなつたものである、

製鐵補助 原料などの大增産計畫も既にその立案を終了し着々實施してゐるから輸送力擴充と共にこれも年々全國の製鐵工場に送り込まれることになり、要するに今回の銑鐵一貫作業の確立計畫により從來の屑鐵製鋼法を一擲するため暫くの間は準備に手間取るかも知れないがその間さへ辛抱すればやがて鑛石より鋼材まで一貫して我が國獨自の製鐵形態が確立し今後は一切海外資源によらず東亞共榮圏内における自給自足計畫で立派に生産力擴充の要請を果すことが出來、年々膨大となりつゝある軍需は勿論一般民需用の釘、針などの鐵製品の需要に至るまで充分充すことが出來るのである

豫想し着々實施してゐたため、銑鐵一貫作業確立に何等の支障となつてゐない、ただ陸上、海上の輸送力が近年頓に窮屈になつて來た關係上鐵鋼增産途上においてもこれに禍されるところが多かつた今後は重點主義により資材勞力、輸送を鐵鋼に集中するために輸送力の解決も問題でなく從つて現在製鐵原料資材の方面不圓滑による休業狀態にどんどん火を入れて運轉を開始することになる譯であり、又石

公定價格
菓子類の販賣價格

備考 紙罐詰入のものは本表價格に百匁に付三錢以内を、瓶又は罐を使用したるものは百匁に付四錢以内を夫々加算することを得るものとす

(ロ)燒菓子、蒸し物、干菓子、棹物、半生物、最中

等級	單位	卸賣販賣價格	小賣販賣價格
上級	一個(十二匁以上)	四錢八	六錢〇〇
並級	同(同)	三、三	四、〇〇

備考(一)等級は別表に定むる品格に依る(二)一個の重量十二匁未滿のものは十二匁より一匁を減ずる每に一錢を控除するものとす(三)一個五匁以下の棹物、半生物及び最中に付ては左の割合に依り價格を減すことを得るものとす

等級	卸賣販賣價格(十個當)	小賣販賣價格(百匁當)
上級	四〇、〇〇	四五〇
並級	二二、〇〇	三〇

(ハ)饅頭、餅菓子

單位	卸賣販賣價格	小賣販賣價格
一個(十四匁以上)	三錢二	四錢〇

備考 一個の重量十四匁未滿のものは十五匁より二匁を減ずる每に一錢を控除するものとす

一七 キヤラメル類(容器附一個當)の販賣價格

區分	種類	生産者販賣價格	卸賣販賣價格	小賣販賣價格
朝鮮産	大箱(中味重量二十四匁以上のもの)	七錢五〇	八錢二〇	一〇錢〇〇
〃	小箱(中味重量七匁以上のもの)	三、七五	四、一〇	五、〇〇
內地産	大箱(中味重量十五匁以上のもの)	—	九、一六	一一、〇〇
〃	小箱(中味重量七、五匁以上のもの)	—	四、八〇	六、〇〇

備考 中味重量とは包紙及び箱の重量を加算せざる重量とす

一八 キャンデー類(キャラメル類を除く)及び掛物類のポケット物及びタブレット物(容器附一個當)の販賣價格

區分	種類	生産者販賣價格	卸賣販賣價格	小賣販賣價格
朝鮮産	一號品(中味重量十三匁以上のもの)	一五、〇〇	一六、四〇	二〇、〇〇
〃	二號品(中味重量六匁以上のもの)	七、五〇	八、二〇	一〇、〇〇
〃	三號品(中味重量三匁以上のもの)	三、七五	四、一〇	五、〇〇
內地産	一號品(中味重量十五匁以上のもの)	—	一六、三七	二三、〇〇
〃	二號品(中味重量七匁以上のもの)	—	九、一六	一一、〇〇
〃	三號品(中味重量八匁以上のもの)	—	四、八〇	六、〇〇

備考 中味重量とは包紙の重量を加算せざる重量とす

一九 其の他の菓子 本表小賣價格二百分の廿を加算したる價格

(イ)洋生菓子　一個十匁以上のもの　八錢

(ロ)和生菓子(羊羹、饅頭及び餅菓子を除く)一個十二匁以上のもの　七錢

(ハ)其他の菓子

二〇 食堂、喫茶店其の他自己の營業場に於て菓子類を食用に供することを除くの外の額に依るものとす

二一 包裝費及び容器代(石油罐類を含む)は賣主負擔とす但し荷造費は買主負擔とす

二二 通常小賣に用ふる特殊の容器を使用し販賣する場合は左の額の範圍内に於て包裝費及び容器代を加算し販賣し得るものとす、但し紙袋、紙水引其の他之に類するものに付ては加算することを得ず

小賣販賣價格三十錢以上一圓未滿のもの　一個に付　五錢

小賣販賣價格一圓以上二圓未滿のもの　一個に付　一〇錢

小賣販賣價格二圓以上のもの　一個に付　二〇錢

二三 朝鮮物品稅令に依り賦課せらるる額は本表小賣價格に加算することを得るものとす

二三 前各表に於て販賣する場合の價格は販賣の割合に依り算出したる額に依るものとす

二四 生産者販賣價格とは生産者が卸賣業者に販賣する場合の價格を謂ひ生産者が小賣業者又は食堂、喫茶店其の他自己の營業場に於て菓子類を食用に供する者に販賣する場合の價格は卸賣販賣價格に依るものとす

二五 生産者販賣價格及卸賣販賣價格は賣主所在地に於ける買主倉庫持込價格とし一七及一八の菓子に付ては賣主所在地に在りては買主倉庫持込價格とし其の他の地に在りては貨車積込價格、乘車渡、長崎又は艀渡とす

二六 本表中甲地とは府の地域を謂ひ乙地とは甲地以外の地域を謂ふ

二七 道知事本告示後本表價格の範圍内に於て別段の額を指定したるときは本表價格は之を適用せず

(一)ビスケット

上級品 小麥粉(彈力品一、二號、彈力品一號)砂糖(精白糖又は中双以上)油脂(牛酪五〇%以上を含む植物油)に牛乳又は乳製品を使用したるもの(小麥粉に對し砂糖八%以上、但し油脂を使用せざる際は牛酪二%に替ふることを得)を原料とした製品

中級品 小麥粉(彈力品一號以上)砂糖(精白糖又は中双以上)油脂(精製動物油又は植物油及其の加工品にして仕込粉に對し五%以上)を原料としたる製品

並級品 小麥粉(普通品以上)砂糖、油脂(動物油、植物油又はその優良なる加工品)を原料とする製品

(二)乾麵麭、軍用型、軍の規格に從ふ

(三)キャンデー類(飴玉類)

上級品 砂糖(精白糖又は中双以上)澱水飴(一等品)香料(高級品)を主要原料とし牛乳、乳製品、チョコレート、珈琲、抹茶等の中一種以上を使用し一粒宛包裝したるものにして製品の水分八%未滿のもの

中級品 (イ)砂糖(精白糖又は中双以上)澱水飴(一等品)香料(一等品)色素を原料としたる製品の水分八%未滿のもの(ロ)砂糖(精白糖又は中双以上)澱水飴(一等品)香料(一等品)糖蜜を原料としたる製品の水分五%以上のものにして一粒宛包裝したるもの

並級品 (イ)砂糖、水飴を原料としたる製品の水分八%未滿のもの(ロ)砂糖、水飴、糯米等を原料としたる物品の水分五%以上のもの

(四)ドロップス

上級品 砂糖(精白糖又は中双以上)澱水飴(一等品)酸(枸櫞酸又は酒石酸)香料色素(一等品)を原料としたる製品の酸の含有量千分の六以上、水分百分の二、七以內のもの

中級品 砂糖(精白糖又は中双以上)澱水飴(一等品)酸(枸櫞酸又は酒石酸)香料色素(一等品)を原料としたる製品の酸の含有量千分の三以上、水分百分の四以內のもの

並級品 砂糖、飴、酸(酒石酸又は乳酸)香料、色素等を原料としたる製品の酸の含有量千分の一以上、水分百分の四以上のもの

(五)ゼリー

上級品 砂糖(精白糖又は中双以上)澱水飴(一等品)寒天(一等品)天然果汁、色素を使用せる製品

中級品 砂糖(精白糖又は中双以上)澱水飴(一等品)寒天(一等品)卵白、色素、香料を使用せる製品

並級品 砂糖、水飴、寒天又は糯米を原料とし、色素、香料等を使用せる製品

(六)和生菓物

上級品 (1)生餡六〇〇匁に對し砂糖(精白糖又は中双以上)三八〇匁以上を使用したる製品(2)乾餡六五〇匁に對し砂糖(精白糖又は中双以上)四五〇匁以上を使用したる製品

並級品 その他の製品

(七)和生干菓物

上級品 澱粉三五〇匁に對し砂糖(精白糖又は中双以上)五五〇匁以上使用したる製品

並級品 その他の製品

(八)和生流し物

上級品 (イ)生餡三貫に對し砂糖(精白糖又は中双以上)二貫以上、寒天一〇〇匁以上を使用したる製品(ロ)砂糖(精白糖又は中双以上)、寒天一二〇匁以上水飴二〇〇匁以上を使用したる製品

並級品 その他の製品

(九)和生燒物

上級品 (イ)小麥粉(彈力品一號以上)一貫に對し砂糖(精白糖又は中双以上)四〇〇匁以上使用したる製品(ロ)餡一貫に對し砂糖(精白糖又は中双以上)六〇〇匁以上、鷄卵二〇〇匁以上を使用したる製品(ハ)小麥粉(彈力品一號以上)一貫に對し砂糖(精白糖又は中双以上)一貫以上、鷄卵二〇〇匁以上を使用したる製品

並級品 その他の製品

(十)和生半生物

上級品 (イ)小麥粉(彈力品一號以上)一〇〇匁に對し砂糖を使用したる製品(ロ)生餡十貫に對し砂糖を使用したる製品

並級品 その他の製品

(十一)和生最中

上級品 生餡十貫に對し砂糖(精白糖又は中双以上)十貫以上、寒天二〇匁以上水飴(一號品)五〇〇匁以下を使用したる製品

並級品 その他の製品

産金振興の營業 廿日まで延ばす

日本産金振興朝鮮支社では例年二十九日まで營業してゐるが本年は當日が日曜日に當るので一般の便宜を圖り特に三十日まで營業を行ふと

寫眞機等の公定價

統制令第七條の規定により明年一月初旬に國産寫眞機、玩具、文房具、スキー用具などの公定價格を決定告示する筈であるが、右のうちスキー用具は現在の內地協定價格に比し一割五分の引下げとなる

無電台

公園や街頭の散歩中の喫煙・酒類に關する投書(十五字詰)

禁煙と禁酒

◇…婦人は乾燥に興れてやむを得ずとするも、若い男子、若い女性が喫煙を吸ひながら路上を闊歩するに至つては矢止千萬である、酒を飲み過して醜態を演ずるのは戰時の實務を等閑にしたる國の少狀といはなければならぬ、喫煙と酒、いづれも斯う少くしてなどのことは論ずるまでもない、禁煙と禁酒は須く青年男女間において率先實行すべきものである(会員利治)

スポーツ品位

◇…世界に比類をみない皇紀二千六百年はいよいよあと數日で一億國民の奉祝を表し感激と民族の發揚にかたく結ばれて送られるが、輝かしい歴史の足跡を印したこの一年にあつて、日本の卓球界は世界に注目さるべき飛躍を示した、世界卓球王國を誇つた米國及び濠洲兩軍を迎へ我が卓球界のレベルを世界的なものとして示し我が卓球界の實力を全國的に努力は同上した

◇…然るに茲に反省を促したいのは、些細なことであるとはいへ、よく大會場で見る光景の一として、ラケットを應援代りに使用したり、ボールを蹴つたりする者の多いことである、卓球を一つの遊戯としか見ない人達と思へばそれまでだが、今後は出來得れば試合場前に審判員や役員に注意するようにしたいと思ふ(城津・宮成禹)

佛印の産業現勢(中)
石炭の採掘減量
大戰と各國の輸入制限が原因

米の增産改良

米の耕作法は頗る幼稚であり品種改良の餘地あることは前に一言したが、さてこれを改良し增産を圖るといふには果して如何なる點を目標とするかは大きな問題である、それは單に佛印だけとしてでなく、タイ、ビルマ印度等の米産國との關聯において充分考慮されねばならぬ、無暗な增産は生産過剩、米價の暴落を齎し、佛印經濟を破滅に陥れるからである、昨年から今年にかけて佛印の米價は千リ高の步調を示しており價格は堅調であるが、かゝる情勢が今後とも永續する可能性ありやは日本の需給と照らし、支那を若干にいれ、かつタイ、ビルマとの關係、歐洲への輸出復活の可能性等をにらみ合はせてみなければならぬ。佛印の米も品種の改良について

現在の 耕作は北部トンキン、南部交趾支那、カンボヂヤともに年一回の收穫で殆ど肥料を用ひない、季節風は年中溫度が高いため、必ずしも一定の植付、收穫の時期がなく、ある田で苗代を作つてゐるかと思ふ隣では刈入れを行ひ、その隣では稻が青々と伸びてゐるといふ風景が見られる、しかしこの稻たるや頗る貧弱でこの點支那の米と大差なく、單位當り收穫量は日本などとは問題にならぬ程少い、品種の改良と肥料が加はれば飛躍的

は若干の施設と研究はやつてゐるようだが、肥料に至つては目下不可能と斷定してよい、障害の第一は農作物と日常品物價の大きな價格差であり、第二は華僑の前貸その他による農民搾取の徹底であり、第三は農民の習性の低度と風土病、惡疫の流行であり、第四は金肥の供給可能性如何、その他數多の難問題が數へられる

耕地の改良もまた一つの大問題である、北部トンキンは濕地に悩まされ、南部は濕地と荒蕪地とが廣く連つてゐる、灌漑排水の施設は殆どないといふに近い、しかし交趾支那における開墾は例へばメンコン河口とプノンペンとで十六米の落差しかなく排水が至難だといふことであつて一露坪十キロの

濕地も 如何ともし難いといふ所も少くない、ただこれは日本の土木技術と農業技術とを以てすれば解決し難い問題ではない、ただ第一の問題はさうして大きな投資を問題にしてまで米の大增産を圖ることの必要如何といふことにかゝるのであつて、まづ品種の改良が當面の仕事だといふ說が出る所以である

勞働力 外に勞働力が少いといふことである、これはすべての問題について實に大きな障害となる、勿論それは現在の生活狀態、現在の社會經濟的狀態を前提とするのであつて、これが一變すれば別の問題となるが、それは又土人の生活程度の向上、勞賃の飛躍的上昇を前提とすることになるであらう

佛印の人口は約二千三百萬人、內安南人が約一千八百萬人であるが、その大部分が農民で所謂勞働者は鑛工業が貧弱な關係もあり、頗る少い、その勞賃は北部より南部が五割から八割も高く、佛印政廳の調べでは一九三八年中で、特殊勞働者の日給が北部六十二仙、南部一比弗二十七仙、人夫自由勞働者が北部三十二仙、南部六十三仙となつてゐる、農民の金錢收入は勿論少いが、全生活を現金收入に換算すれば一年四百比弗位になるといはれ、自由勞働者の二百比弗より遙に恵まれてゐるといふ

殊に佛國が金融商業資本のみを注入して農業經濟の基底にまで立入つてゐない佛印においては、原始的農業の殻に立籠つて安價な最低生活に滿足し勞働者として彼らは安い賃銀で酷使されることを非常に嫌がるのが一般の氣風である、而も勞働能率は甚しく惡く、支那人勞働者の足許にも及ばない

かういふ環境で新たな勞働力を見出すには餘程高い賃銀を必要とするが、それでは恐らく採算がとれない、即ち大土木事業とか鑛業、工業等を佛印でやらうとするには何よりもこの勞働力の問題で先づ難關にぶつかることを覺悟せねばならぬ、その解決の前提はまづ教育の徹底と政治經濟機構の根本的改組でなくてはならず、それは勿論一朝一夕に達し得られるものではあるまい

ゴム、玉蜀黍 その他

ゴムは日本の立場から見ても當面において最も手がつけ易い部門の一つである、一昨年の生産高は六萬トン、ほゞ日本の需要に匹敵するが、今日までの主要輸出國が米國であつたことはいふ迄もないが殊に戰爭見越の米國の買付けは最近旺盛であつた、近年の國際協定による生産制限でゴム園は相當荒廢して居るが、現在でも年々增加してゐる

栽培地 は增加してゐる有樣で、これこそ肥料を施して手入れしたならば兩三年中に生産は急增するだらうといはれる

栽培地方は交趾支那から安南の南部に亘るテールルージュ(赤土)地帶ではなく、增産の見込は多い、尤もゴム主要地のマレーを控えて佛印にどこ迄力を注いでいゝかといふ問題は多分に研究の餘地があるが、佛印の適地農作物として興味が深い

第三の輸出商品は米、ゴムに次いで玉蜀黍である、その殆どが佛本國へ向けられる、北部より南部にやゝ多いが、他の農作物と同時に開作され、近年急激に增加して來た、輸出額も一九三七年四千五百五十萬四千比弗、一九三八年五千百十四萬一千比弗に達してゐる、これも亦、佛本國中心主義の一つのあらはれとみることも出來よう

棉花、甘蔗なども一時可成り奨勵されたこともあつたが、政府當局の冷遇と佛人、佛本國の需要に應ずるコーヒー、煙草、胡椒その他にとつて代られ、今は微々たるものである、茶は頗る良質でかつ地味氣候が良好なため、もしこれを奨勵指導する時は優に印度の茶にまさり、これを壓倒する素質と將來とをもつてゐるといふが、現在は殆ど放任を認められぬ位である

印度が英國の政策によつて黄麻麻袋の輸出を禁止して以來、米産國としての佛印は非常な窮地に陥り、黄麻栽培の研究獎勵に乘り出してゐる。佛印はかうしたものゝ自給自足を考へたことは一度もなく、專ら本國中心に役立たせることしか考へなかつたのである

しかし米の包裝としてこのやうな泥縄が急場の間に合ふ筈はなく、目下

日本流 の農の研究さへ行はれてゐる、しかし今後の方針として農の栽培は當然着手さるべきものゝ一つであらう

▲農産物收穫高及輸出高(千トン)

	一九三八年收穫高	輸出高 一九三八年	輸出高 一九三九年
米	七、〇〇〇	一、〇七四	一、五四〇
ゴム	六〇	五八	六五
コプラ	二〇	一〇	一二
茶	一五	二	二
カポック	三五	三八	三二
胡椒	三五	九七	三九

同、木材は輸出は年額二百萬比弗前後、チーク材と木炭とが多いが、このチーク材は普通のチークより若干質が劣るといふ、

石炭─鑛工業

て、又は魚油を保つて新嘉坡、香港方面に輸出される、その額は八百萬比弗見當で、米、玉蜀黍と同樣、專ら華僑の扱ひである

鑛業において注目されるのはホンゲイを中心とする無煙炭である、無煙炭ともいふべき尨大な炭脈がホンゲイ海岸地方に露出し、露天掘で船積の設備もかなり整備して居り、現在でも需要に應じて三百萬トン位までは採掘可能のやうである、投資して設備を擴張すれば相當の增産が出來るが、この一兩年大戰と各國の輸入制限とで若干採掘量も減つてゐる、輸出先は日本を筆頭に佛本國、支那、ずつと下つてフイリツピン、タイ等である

▲石炭産出額及需給(千トン)

	一九三六年	一九三七年	一九三八年
生産	二、一四〇	二、三五五	二、三〇六
輸入	四	二	六
輸出	一、七三四	一、八四八	一、八六九
國內消費	四九九	七三二	八六八
集荷增減	▲七	△六九	▲四三

(▲增 △減)

石炭につぐものは錫で、鑛石はシンガポールに送られ製錬されてゐたが、最近同港との交通杜絶のた

タングステン、マンガン、アンチモニー、ボーキサイト等もあちこちに見出されるが、調査も不充分で投資も少い、また燐鑛、燐灰石、石灰石なども相當豊富な鑛脈であり最近ボツボツ注意されだしてゐるが、まだ前途遼遠で、結局日本の資本の活動をまつ外はないと思はれるけれど、日本の現狀からみる限りこゝの鑛物資源に對して餘りに大きな期待をかけるわけには行くまい

工業のうちで最も手近かで伸び易いものはセメント工業であるが、ホンゲイ近方並びに安南中部以南海岸の石灰層は素晴しいもので、ホンゲイ炭を利用して日本の遊休設備を活用し得るならば大したものになるだらう、需要は支那、南洋だけでも相當にあるから、セメント工業は頗る將來性をもつてゐると思はれる、精糖、醸造、煙草製造等は國內の需要を充たす以上の發展は望まれず、綿糸紡績は七、八萬錘あるが

棉花の 生産も少く綿布の大部分は輸入に仰いでゐる、而もその綿布も大部分佛國からで米國のものが少量に在り、日本品は殆ど締出しを食つてゐた。人絹、絹みな同樣である。この不自然な貿易政策が是正されるか何に是正されるかは今後の問題である

日本評論
新年號
定價 壹圓
日本評論社 東京・京橋三ノ四 振替東京十六番
世界ニュース

社說 政治へ、政治へ─指導者の問題─指導者と被指導者─議會の若返り

民族と文化…長谷川如是閑
文化の自主性…谷川徹三
國民生活論…大河內一男
宗教に就いて…清水幾太郎
技術・經濟・文化…時子山常三郎
資本と經營…山崎靖純
家の條件…加田哲二
選擧制度論…大西邦敏
米の支援策…石浜知行

惟神の大道…森清人
總帥國家觀…溝口勇夫
ソ聯は日米戰を…遠藤一郎
ドイツの生活・技術…森川覺三
ドイツの科學界…山本峯雄

政局の進展(政界時評)
春水の陣(財界時評)
大陸ジアナリズム(新聞時評)
文化と雜誌(論壇時評)

新人舊人
下中彌三郎
山本有三
中野登美雄
高村光太郎
富塚清
本多熊太郎

文藝時評…河上徹太郎
感想…小林秀雄
そのをりをり…佐藤信衛
人物記…齋藤瀏
糧と菜と…柳田國男
西園寺公…尾佐竹猛
千利久…田中長三郎
觀光事業…井上万壽藏
(歌)…濱齋藤茂吉
(詩)…生きる先々山之口貘
ペタン・安藝海…中野重治
天保江戸風景…近松秋江
南歐の美觀…野上豊一郎
医師ロオペの事件…片岡鉄兵
寒風(小說)川端康成
田園(戯曲)眞船豊
立札(小說)豊島與志雄
七福神(狂言)武者小路實篤

お國のため
お家のため
貴下が爲す
べき二千六
百年掉尾の
御奉公は？

大同生命

本社・大阪・土佐堀
京城支店
京城・南大門通

弊社の保險
加入に依る
國民貯蓄へ
の御參加で
す！

★配當が非常に多い好利廻の國民貯蓄 特別養老保險
★保險料が極めて安く掛け續け易い 普通養老保險

聖紀の半島體育界を顧る（三）

半島の獨擅場　黑星は女子にあり

軟式庭球

二千六百年の軟式庭球界はまさにテニス朝鮮で獨占した形であつた、一般男子軍が中心となり、大學專門學校、中等學校の華々しい活躍は聖紀の榮光とゝもに輝いた

たゞ女子庭球軍が男子軍に比較して甚だしい劣勢であつたことは殘念至極、しかしこれは女子選手の優劣を論ずるのでない、問題は女子體育に適切なる指導者のないことで、勝敗は勿論のこと、女子體育に關係してゐる教職員の大責任である、全面的に立派な成績を擧げた庭球界に唯一の黑星はこの點だけだつた、今年は二千六百年奉祝の大會が例年の慣を破つて伊勢と明治の兩神宮奉贊會主催、さらに第三回鮮滿對抗大會と文字通りの多事多端な年だつた、全國球界に覇權戰（一般男子軍）で七年連續優勝の記錄を持つ朝鮮軍では八年連覇と光輝ある二千六百年の覇權を目指して京城庭球界の春期リーグ戰から魂を打ち込んだ練習や試合を繰返へした、春秋リーグ戰、京城日報主催の全鮮大會で心技ともに向上した朝鮮庭球軍は八月一日から開かれた伊勢神宮大會に必勝を期して出場した、この大會は個人戰だつた、朝鮮から熊楽御堂、朴組、黃、李組、大島、李組、兪、張日組などが

主力 戰士となつて全國から〝打倒朝鮮〟を叫んで集つた猛將勇將組と對戰、然し試合は朝鮮軍に利あらず

五回戰で先づ敗退、張組が法政大學の尹、寶地組に破れ、六回戰では御大熊楽御堂組も菊地組に四對一の慘敗に恨みをのみ、續いて黃組、大島、李組のホープも枕を並べて討死、朝鮮軍の持つ自信と實績は神宮庭球コートで叩きつぶされた、朝鮮のテニスを研究し盡した內地軍は思ふ存分朝鮮を破つたのだ、この大會で結局學生軍の尹、菊地組が一般選手の肉弾や勝苦りを務く一蹴して優勝し、朝鮮軍は名譽も面目も忘れ優勝旗授與式を傍觀する立場に置かれた、慘敗の責任から野副監督、熊楽御堂、朴龍善兩選手は頭を丸めて歸つて來た、續いて新京で行はれた鮮滿對抗も勝つには勝つたが正木、矢田組の奮戰で辛勝だつた、いよいよ朝鮮のテニスにピンチが來たことを思はせた、朝鮮庭球聯盟會長や木島、野副の各幹部の苦悶は各方面の庭球家の思ひに添つてますます深刻となつて行つた、東京における二千六百年奉祝大會が近づくにつれて監督と選手達は雪辱に燃え、テニスの態度も元のものと一變した、御大熊楽御堂、澀福仁組などは逞しい腕に筋金が一本はいつた、伊勢の慘敗が藥になつたのだ、本年度大會の花形で明治神宮大會に出場の一般男子軍は先づ團體戰に參加、第一回戰に關東州と對戰し、テニスが合はないため三對二の接戰の後辛勝、この一戰で黃基成、李龍錫組の目覺しい孤軍奮戰は全朝鮮軍の永久に忘れることの出來ぬ一戰であつた、黃、李組の奮戰があつたればこそ、それ以後の

試合 は決勝戰まで相手に一點も與へず、見事優勝、二千六百年の佳き年に八年連覇の偉業を遂げたのだ、續いて個人戰にも熊楽御堂、澀福仁組を先頭にして正木、朴組、黃、李組は勿論學生の中堅、李仁俊組のテニスは見違へるほど堂々たるもので、殊に熊楽御堂選手のバックストロークは本人が驚くほどの物凄い當りだつた、いよく準決勝戰は畏くも三笠宮殿下台臨のもとに日比谷原頭で行はれた、準決勝戰に勝ち殘つた熊楽御堂、澀福仁組は光榮にむせびながら兵庫代表の勝部、長井組を四對二にしりぞけた、優勝戰は夏の伊勢神宮で慘敗を喫した內地第一の當り屋尹、菊地組だ〝尹選手の猛烈なスピードを押へるには先づこちらからそれに輪をかけた樣な速球を打ち込むことだ〟こんな戰法はラケットを握つて十五年になる熊楽御堂選手としては初めての構へだ、相手の意表に出た熊楽御堂選手は最初から打ちに出て、尹選手に隙を與へず、たうとう一方的試合に終り、二千六百年の覇者となつた、一般選手の活躍と相俟つて男子中等軍も個人戰では新義州商業の金田、岩城組が伊勢及奈良の兩大會の仇をとつて見事、愛知商業の渡邊、桑組、岡山二中小橋、丹下組を降し優勝した、かくて半島庭球界は本年の前期、中期はスランプとピンチで送り、後期において全半島球界の一致協力の體當りで有終の美を收めた、思へば半島球界は輝かしい年であつたがその反面波瀾の多い年でもあつた

祟るボール難　血鬪に終つた一年

硬式庭球

時局の波に押された體育界の用具難は皮革類にゴム類製品にひどい打撃をうけながらも、之が克服の氣概で悲壯な戰鬪を續けてゐる體育運動の中にも硬式庭球界こそはボール難が最も甚だしく、文字通りの〝血鬪〟この一年間だつた、硬式庭球用のボールは外の球技の球と違つてその使用量が極く少いのに對し、內地から配給されるボールの分量は半島庭球界の行事に比例して問題にならない程の少量であつたため、不斷の練習はおろか、思ふ存分の競技もできないくらゐだつた、ことに起因して半島の庭球界は聖紀において極めて振はなかつた

鮮滿對抗には七—二で滿洲に名をなさしてをり、明治神宮大會でも半島硬式庭球の名が記錄されてゐない、半島硬式庭球界は相當歷史も古いし、もうぼつぼつ芽ばえてきてもいゝところなのに、一向に沈滯の域を脫し得られない狀態は、極めて納得に苦しめられるところがあるのである、硬式庭球を指して

一部 の人士は〝あれは贅澤の白人がやる遊びだ〟と蔑視する向きの聲が最近隨所で聞えるが、これこそ新體制下、最高の體育の潮流としてみなければならない

硬式庭球を通して國際外交の效驗に貢し得た足跡は去る十月友邦滿洲から庭球選手を內地に迎へて交へた交驩競技によつてくつきりと聖紀中に顯れてゐるのだ、半島はますく硬式庭球を興すべきである、そして外國選手を朝鮮にも迎へて交戰し得るやうな力を作るとゝもに全國へ進出する目標を立てねばなるまい

自轉車記錄（公認）

◇競輪場記錄▲五百米三九秒一小峰常次郎（東京）▲千米一分二三秒七金仁燮（朝鮮）▲二千米二分五四秒五田村利男（關東）▲三千米四分一一九秒八田村利男（東京）▲四千米六分七秒一李潤白（日本）五千米七分一一六秒五田村利男（東京）▲六千米九分八秒六曹源錫（日本）▲一萬米一五分一〇秒一二田村利男（東京）

◇日本參考記錄▲六百米四九秒四神海德男（橫濱）▲十五粁二三分三五秒二田村利男（日本）

◇競技場記錄▲五百米四一秒五山下勝久（日本學生）▲千米一分二一秒二寶田清吉（富山）二千米二分八秒二田村利男（東京）▲三千米四分三三秒一田村利男（東京）▲四千米六分一六秒二宮本幸一（關東）▲五千米七分三一秒六李潤白（朝鮮）▲一萬米一五分二四秒九權田隆雄（大阪）▲三十粁五七分一四秒宮本末雄（神戶）▲五十粁一時間三八秒四出宮順一（岡山）

◇日本參考記錄▲十五粁二四分四八秒金仁燮（朝鮮）

◇道路競走日本參考記錄▲三十粁四五分五三秒六柳田數男（東京）▲五十粁一時間二一分三〇秒五田村利男（東京）▲五十粁一時間一七分一五秒五小峰常次郎（東京）▲八十粁二時間一〇分三〇秒金永錫（朝鮮）▲百粁二時間四七分四秒八高橋喜三郎（東京）▲百粁二時間五二分五六秒四曹源錫（明大）▲百二粁三時間九分一三秒服部喜平次（日本）▲百四十五粁三時間五十八分四秒六出宮順一（日本）▲百九十六粁七時間四四分二八秒梶田秀雄（奈良）▲百八十粁九時間二一分二五秒出宮順一（岡山）▲二百八粁九時間一分二一秒今井滿（石川）二百十四粁七時間五五分五七秒鷲見福三郎（岐阜）▲二百十七粁八時間一一分五七秒梶田秀雄（奈良）

全日本籠球男子組合せ決る

【東京電話】全日本籠球選手權大會（半島代表、延、普兩專）は一月二日から神宮外苑水泳場特設競技場で擧行、男子の部の組合せは左の如く決定した

◇一月二日入場式（9時）

▼一回戰　群馬師（群馬）對福岡商（福岡）（10時）

▼二回戰　1全延專（朝鮮）對浦高俱（埼玉）（10時）2神奈川東學院（神奈川）對陸十俱（東京）（11時15分）3早大（推薦）對東邦俱（愛知）（11時15分）4千葉商俱（千葉）對東京理（推薦）（12時半）5立教大（推薦）對靜岡商（靜岡）（12時半）6北海俱（北海道）對東大（東京）（1時45分）7京大（推薦）對茨城師範聯盟（茨城）（1時45分）8全普成（前年度優勝）對一回戰勝者（3時）

◇一月四日▼三回戰（10時半）

◇一月五日▼準決勝（1時半）

◇一月六日▼決勝（3時）

延專籠球部　必勝の出發

東京で開催の全日本綜合籠球選手權大會に、半島代表普成專門は四年連覇の野望に燃えて既に出發、梨花高女も廿七日晝出發したが、延禧專門は丁相奎監督引率のもとに廿九日午前十時四十五分京城驛發列車で壯途につく

中等ラグビー組合せ

【大阪電話】大每主催第二十三回全國中等學校ラグビー大會は一月二、三、五、七の四日間甲子園南運動場で擧行、組合せ左の通り

◇第一日（二日）第一回戰　札幌商對京工、秋田工對慶應商、福岡中對松阪商、台北一中對京城師範

◇第二日（三日）不戰勝者對鎭正中對山口中、北野中對鎭山中

中央公論

新春特大號　特價一円三〇錢

資本主義の運命　東畑精一

選擧制度改革　宮澤俊義

歐洲新秩序の考察…町田梓樓

近代國家體制誕生の苦悶…鈴木安藏

俳句の五十年　高濱虚子

日華條約と新支那の將來…梨本祐平

アメリカ戰時體制の解剖…アメリカ政治經濟研究會

重臣と樞密院…岩淵辰雄

アート特輯　**木彫の美**　解說 高村光太郎　撮影 水澤澄夫　土門拳

俳優對談記（羽左衞門の卷）……三宅周太郎

女王クレオパトラ　野上豐一郎

地方の表情　島木健作

特選　高濱虚子　松根東洋城　臼田亞浪　渡邊水巴　荻原井泉水

列國對支援助の研究・具島兼三郎

作家と國民・高沖陽造

双葉山と四大關・彥山光三

江戶の大火・荒川秀俊

現下國內經濟の討究　新しき心構（卷頭言）

綜合的計畫經濟の前途・土屋喬雄

世界經濟より見たる日本經濟・木村禧八郎

中小商工業當面の課題・森喜一

農村の時局的視角・河西太一郎

國防財政論・永田清

事變收束の見透　橘樸

俳句　飯田蛇笏　中塚一碧樓　前田普羅　久保田万太郎　水原秋櫻子

「產報」の政治性・中林貞男

經濟新體制の裏面・大道盟介

空襲下重慶の生活・コンスタンチン

古本新談義・寒川光太郎

日本科學の建設　梶井剛

日本の政府と國民に寄す　王英儒

余の見たる陶庵公・德富猪一郎

西園寺陶庵公追憶記・南弘

深淵から（文藝時評）・清水幾太郎

竹內栖鳳（畫人傳）・村松梢風

太子筆を執りたまふ・高村光太郎

正月創作特輯

喰はれた藝術　德田秋聲

時　里見弴

山姥　野上彌生子

終點の上で　橫光利一

小間物屋　井伏鱒二

文學會　石坂洋次郎

心境　武田麟太郎

靄のふかい晩　久保田万太郎

新春鼎談　志賀直哉　武者小路實篤　梅原龍三郎

詩　金子光晴　歌　齋藤茂吉　太田水穗　釋迢空

良書推薦　船山信一

米國の映畫宣傳　星野辰男

點滴　船田中・高倉テル　溝口勇夫・長谷川如是閑

佛手柑と柚子（口繪）　奥村土牛

文藝春秋

新年特別號

大政翼贊會への獻言　**「日本的政治革新の檢討」座談會**

出席者！　奥村喜和男　加田哲二　河野密　平貞藏　津久井龍雄

翼贊會より國家を愛する國體を尊重する國體を尊重し國家を愛するが故に翼贊運動即ち翼贊會を激勵する。

歷史の創造的契機　秋山謙三

學生と教師との對話　酒枝義旗

學生指導の基礎條件　中川善之助

人物紙芝居　▼菅原兵治▲　▼迫水久常▲　▼大橋武雄▲

大政翼贊運動と憲法　大串兎代夫（憲法の尊嚴は侵すべからず。而も憲法は現代に生きる。）

野村大使に托し米國朝野の反省を促す　匝瑳胤次（執拗なる對日壓迫態度の米國に國民の輿望を負つて往く大使を激勵し米國人の蒙を啓かんとす）

日支條約と重慶の運命　田中幸利（苦悶の重慶抗戰の矛盾を暴露する）

地方行政機構改革覺書　矢野兼三（富山縣知事が敢て提出する改革案）

協力會議強化論◆赤澤啓實

平沼再登場の意義◆木原通雄

內閣と七十六議會　政界時評　鐵木眞人

新體制案を繞る攻防　財界夜話　相模太郎

日支文化政策の將來　高田眞治（我々は我々の身邊に於て日支文化建設の具體策を確立せねばならぬ。必讀文字）

庶民の聲

▼新體制八面鋒…宇野孝正　▼教育養生機關…笠井惠雄　▼先づ實行せよ…岩田健夫　▼報國的表忠林…鎌川祿　▼國民は覺悟してゐる…研井武　▼國民よ！明くなれ…鈴木正重　▼聲なき聲に聞け…谷口良　▼政府に人ありや…梅村謙

天平の精神◆保田與重郎　國民服の文化史◆田中俊雄　放送文化論◆宮原誠一

新春隨筆

維新の革新運動を顧みて…市島春城　北京飯店…岸田日出刀　おもちや…東畑精一　「ゆひ」の傳統…布施辰治　衣食と住宅…伊部貞吉　菜根談義…五島慶太　戰蹟風景（繪と文）…山口蓬春　歷史を尚ぶ…井手成三　自給自足經濟と機械…橋井眞　大島紀行…三宅泰雄　シユール・プフォルタの秋…勝本鼎一　繪具と舞臺監督（繪と文）…木村莊八　引幕…渡邊水巴　或る訓練の話…岩原拓　女臺場…窪井義道　バラフレニー…宮本武之輔　三題…富安風生　先生…中村左衞門太郎

神武天皇聖蹟頌歌　百首　川田順

新しき日本人の型　城戶幡太郎

▼日本の評判▲米の對日輿論と日支關係

法隆寺壁畫摸寫★　中谷宇吉郎

算術以前〔一十一＝三これが問題なのだ。三は不變か？〕吉田洋一

▼南京建築行◆藤島亥治郎　▼ガソリン統制◆竹內可吉

新體制下生活記　當選發表

部落講話の收穫　岡山 黑田米平

兒童の管理は誰がするか　東京 江東黎人

殷賑工業街の虛飾　東京 加藤一

稗を食ふ隣人達　岐阜 藤見政彌

隣組長の日記から　東京 秋山協子

▼六號記事　スキー　相撲　增設

輿論調査　**國民はかう思ふ**

國民の意思は何處に在るか。下意は如何にして上達されるか。新體制確立に資せんと全國愛讀者よりの希望回答を求め、爲政者の一讀を切望する所以である。

小說　**早春の旅**　志賀直哉

新しい生活文化　日本旅館　小西重直　火事場的世相　富塚清　日本の家　長谷川如是閑

讀物　エセックス伯の榮枯　片岡鐵兵

▼話の屑籠　菊池寛　西園寺公を語る　松濤閑談　牧野伸顯

農民の表情　和田傳

小說　**朴の咲く頃**　堀辰雄

小說　**春菜野**　室生犀星

小說　**義眼**　川端康成

特價七十錢　文藝春秋社

東京市麹町區內幸町・振替東京一七六〇三

中鮮京日

京畿道通信網
仁川支局(電話二五七番) 水原通信部(同三一六番) 華城支局(同四一五番) 水原支局(同三三一番) 長湍、汶山、江華、驪州、平澤、開豐、漣川、安城 各通信部

再び江原道から 廿萬俵炭の山
京城の冬心配ご無用

【春川】京城府民が使用する冬期燃料の半分までを賄ふ江原道の木炭は質量ともに全鮮一で、今年も十月中に二萬八千八百俵、十一月に五萬五千六百俵を搬出し、更に十二月に入つてからは上半期中に早くも二萬六千俵を送り出し、下半期には五萬俵を搬出することになつてをり、目下山元では大童の生産に拍車をかけてゐる。なほ明年も一、二、三の三ケ月間に二十萬俵を搬出する計畫で、道山林會では全力を傾けてゐるが、製炭は順調に進み山元には木炭の山を築いてゐる有様だが、貨車不圓滑のため何時も搬定數量の一、二割は積み殘されてゐる現狀である

漫然休養を一擲
忠北各中等校の冬休 師弟共に精神訓練

【清州】道内各中等學校は廿五日から一月十八日まで(女學校は來る廿八日から一月廿日まで)冬季休業に入るが、道學務當局では生徒兒童がこの休業期間を漫然と過すことは國民總訓練を必要とする新體制下の要求に相反するとの見地から職員、生徒共に國民總訓練の建前で休業中と雖も次に準據し何か公益奉仕、或は修養、皇民錬成に役立つ働きをさせ緊張を持續せしむることとなり、各學校に於て適切有効な施設計畫をなさしめた、即ち根本方針は
▲形式的名目的實施を避け回を重ね行的實踐を期すること
▲國民總力運動實施たらしむるため全員總訓練の實を發揮すると共に皇民錬成を徹底すること
▲非常時局の重大性を認識し自覺自勵の精神的興起に留意せしむることに基づき施設としては
▲國體明徴に關する事項(1)神社參拜督勵日を設け兒童生徒をして敬神崇祖の念を涵養せしむること、(2)宮城、皇大神宮、所在地神宮(神祠)鄉里の氏神遙拜を勵行すること
▲國民精神昂揚に關する事項(1)定例日に『大合唱會』『國旗掲揚會』等を開催すること(2)部落別に兒童生徒を集合せしめ『大合唱會』『戰争ごつこ』『部落清掃行事』『部落體位向上會』等を催せしむること
▲團體行動の訓練に關する事項(1)前項に準じ團體訓練のこと(2)登校日に部落別隊伍を整へて通學すること(3)時間勵行を期するため『早からず』『遲からず』定時直前出擧はしむること
▲奉仕作業勤勞に關する事項(1)各學校の事情を考慮し學校において或は部落において『國旗掲揚』『道路清掃』『神域清掃』等の奉仕作業をなさしむること(2)家事、農家、親戚等の繁忙を要する業務を奉仕的に實勵すること(3)學校又は部落國民總力聯盟の傳達事項を徹底せしむること(4)緊急主要事項の部落掲示を擔當せしむること(5)不慮の災害防止のため自警任務を遂行せしむること(物資愛護、防火、防犯等のため)
▲修文錬武に關する事項(1)自發的に勤學に勵む方策を講じ指導の適正を期すること(單獨若は集團的に)(2)氣節刷新、體位向上を期せしむるため錬武の方策を講ずること等を織り込ませることゝなつた

學園に寄せる熱情
再び育英事業に全財産を投げ出す

【陰城】前後二回に亘り自己の全財産を皇國民養成資金として寄附した篤志家……郡下孟洞面双岩里金田豐次氏は孟洞面長を勤務し現在金旺面無極市にて雜貨店を經營してゐるが、既報の通り氏は去る九月に孟洞小學校に自己の財産中林野五十七町五段五畝時價一萬五千圓を寄附し一般に感動させたが、同校ではこれが林野を基礎とし適當なる事業をなすべく去る十月後援會を開催し、協議の結果氏の寄附された林野の收入をもつて毎年同校卒業生中中等學校に志願出來ない兒童の學資金に充つべく協議をなしたが、同林野の收入として毎年一人二人位は出來るが、五、六年後には年々二千圓以上の基本資産が必要で、現在のまゝでは事業遂行が至難なので事業に着手することに躊躇したが、この情報を耳にした金田氏はそれでは自己の全財産額にて年百石收入の畓一萬五千坪田八千二百二十八坪(二萬五千圓)を寄附するから來年からでも事業に着手し一人でも早く立派な皇國臣民を養成してくれと去る二十日陰城郡教育會を訪れ寄附を申出た、記者は去る二十一日金旺面無極市に氏を訪れば左の如く語つた

いくらもないものを寄附し皆様の御手數許りかけて申譯が御座いません、時局下各方面から高度國防國家建設に職域奉公が叫ばれてゐるが、自分としては〃國家〃の爲なに一つもなすことなくたゞ銃後に安んじてゐるのが氣にかゝり一人でも立派な皇國臣民を養つてもらひたく出したのであつて別に大したことではありませんから何卒、重なる新聞紀事は汚さぬやうに御願ひします

相次ぐ献金 仁川府民の誠

【仁川】廿六、七兩日に府軍事後援聯盟及び國民總力聯盟に寄せられた献金者氏名左の通り
百十四銀行出張所長▲百圓山手町川手若一▲二圓五十錢上仁川驛構内[illegible]金一封メソジスト教會信徒一同▲三十圓仁川府國民總力天主教仁川教區聯盟▲五十圓龍岡町松山仁宗▲五十圓濱町竹田若一▲二圓松林町成中寧子▲十圓仁川公立商業學校音樂部▲一圓二十五錢松林小學校三年二組▲一圓四十錢松林小學校二年三組▲金指輪一個金谷町安貞順

最近の煙草不足 時局柄辛抱せよ

【清州】去る十一月京畿道始興郡秀岩面煙草小賣所某配給員が煙草配給のため某部落へ赴いたところ、六十位の一老人が「ミヅホ」四個を賣れと強迫するので同配給員は時局柄一人當一個以上は賣らないばかりでなく、小賣店で買求めるよう説明したのにも拘らず遂に暴行を加へた事實があつたので專賣當局清州出張所では本道内においてはかゝる不祥事件を惹起せぬやう去る二十三日次のやうな談話を發表した
最近煙草の需用が激増して製造と消費とのバランスがとれず愛煙家に不滿を與へる場合も少くないが、專賣當局でも全能力を發揮して製造に當つてをり各販賣所においても配給の圓滑を圖るため凡ゆる手段を講じて品切にならぬやう全力を注いでゐるから、たとへ煙草の入手に困るやうなことがあつても國家非常時局を充分に認識の上辛抱して頂きたいものである

廢品を回收献金

【清州】市内總力細工組合では業者が平素トタンの切屑を蒐集し賣つて得た二十二圓九十五錢を國防献金すべくこの程邑へ寄託したがこれは廢品回收と献金の一石二鳥として稱揚されてゐる

日本一の脚
青君、自轉車で歸省

【永同】郡内陽山面南城里青樹或氏の次男である明大醫科二年在學中の青淵鎬君は冬休を利用し東京—黄澗間一千六百キロ餘を自轉車で走破し去る二十四日午後六時最後の目的地郡内に歸還した、君は全國學生自轉車競技における一萬五千米の最高記録を獲得した猛者としてその名聲赫々たるものにして今回の壯擧も來年開催される友邦伊太利選手との對抗大會を前に冬期鍛錬を兼ねて斯くの如き遠距離走行を試みた【寫眞は青淵鎬君】

正午の默禱 徹底方要望

【清州】〃正午には默禱〃をしませう〃と國民總力聯盟で提唱以來、各官公署、各學校では一齊默禱を實行し市内の如き聯盟職員や中等學校生徒有志が街頭指導をなした結果、一般民衆も可成り實行するやうになつた、默禱が普及されてゐないためか未だ徹底の境に達してゐないのは遺憾とされてゐる。この默禱は街を歩く時も家庭や職場にゐても或は車中の人であつても各々正午を期し一分間皇軍將兵の武運長久を祈願し護國勇士の英靈に感謝を捧ぐるため敬虔な態度で行ふべきもので一つの國民的行事であることは申すまでもないが、その實行を助するには聯盟職員や一部の者に委ねることなく指導的立場にある人士は一般民衆の指導に協力を必要とされ率先して之に勵まれるは勿論、各所において默禱を實行せぬ者を發見した場合は適時、それを指導して貰ひたいと當局者の希望である

五十二名が更生
開城の少年刑務所 今年の出監者五百九十名

【開城】少年刑務所に在監中の少年は合せて七百七十名の多數に達してゐるが、中には最近全鮮から移監された十七歳の無期懲役囚が一人、罪名は殺人強盜といふ兇惡な者があるが、その他は八年以下の短期囚で至極平穩に新年を迎へる答である、なほ本年度入監者は七百四十五名、出監者は五百九十名でその中五十二名が開城大成會に收容されて仕事をしてゐる

鰮漁船 續々と南下

【春川】本道東海岸における秋鰮は廿日前後、束草、注文津、兩沖合に漁船百餘隻が出動して七千五百噸を水揚げし秋鰮の水揚累計二百五十二萬七千噸に達したが、現在の漁群の狀況は目下調査中であるが、廿日現在の調査によると長箭、庫底、沖合には鰮群は見當らず庫底西島沖合以南に南下した模樣で漁船は何れも續々南下を始めてゐる

總力運動の促進には 先づ國語普及から
清州郡が各部落に夜學會開設

【清州】國語の全面的普及が皇國臣民錬成の基礎となり、國民總力運動促進の根幹を踏ふものであるのに鑑み清州郡では道の方針に則り農閑期を利用して管内各邑面をして各部落毎に夜學會を開設することになつた、即ち一月から三月までの三ケ月間に亘り各部落において男女を問はず國語を解せぬ者を多數收容せしめ、講師は當該部落の中堅人物を以て充當するが、講習了期を前に二月下旬から三月上旬にかけて甲乙丙の三種類に分け一齊に試驗を施行し、標準點以上に達する者には郡守の名を以て合格證書を交付する外成績優秀な者には賞狀及び賞品を授與し向學心を助長することになつた

鐵原郡の年末年始

【鐵原】國民總力鐵原郡聯盟では理事會で鐵原郡年末年始における實踐事項を協議決定各愛國班長宛に通達、これが實踐を督勵したがその實踐事項は次の通り
年末年始の贈答を廢止(名刺交換及び新年宴會を除く)▲忘年會を廢止▲年末年始の不急不用の旅行は一切中止▲年賀狀の廢止▲年賀、回禮は一月一日限り且つ必要なる範圍に止め、名刺受込式の禮拜はこれを廢止する、なほ家庭における正月料理は、ごまめ、餅、數の子、煮豆、昆布とすること▲松飾りその他年始に際し節約し得たるものは目下五億貯蓄運動實施中の貯蓄債券の購入等に振り向けること▲各愛國班に於ては、その班内に出征兵名の入營兵士ある場合は兵士一人に對し慰問袋一個を送ることとし一個に付金一圓程度とすると▲歲末に於る從來の陰曆過歲は絕對廢止

喜ぶ人々千餘名……
年末に思ひがけぬ慈愛の手 開城の同情金分配

【開城】年の瀨に伸べられた溫い慈愛の手に喜ぶ人々……既報、府總力聯盟では廿五日午前十一時から府社會事業係に隣する細民七百三十一名を開城神社に招致して各官公署、方面委員、町總代、新聞通信記者參列席の下に開戰戰勝祈願式を擧行、お正月用の餅代を施與したが、これより先一日は午前八時半から目下御造營工事中の土工作業に勤勞奉仕を行つた後、定刻社前に集合、宮城遙拜、大正天皇御陵に遙拜、皇軍への感謝の默禱を捧げ引つゞき山本府尹の挨拶があつてからそれぞれ施與金を分配、午後一時半終了解散したが、いづれも思ひがけなき溫かい當局の同情に感激しつゝ歸途についた、なほ施與金の內容は左の通り
第一種百六十一名に對して二百八十二圓、第二種七百卅一名に對し七百卅一圓、計八百九十二名に對して千百十三圓となつてゐる【寫眞=施與金の分配】

また總力聯盟内には總務部、國防訓練部、體育部、婦人部、文化部、更生部の七部を置き、各部に五個乃至七個町の分區を設け一分區毎に理事長の下に常に緊密な聯絡を保ち終始一貫業務を全うしやうといふものである

漁船の南下で 靜まる長箭邑

【長箭】長箭港の鰮巾着網は早くも終りを告げ數百隻の鰮漁船は魚群を追つて全部南下し、さしもに混雜を極めた長箭邑も暴風雨の後の靜けさを呈してゐるが、本期中長箭港に水揚げされた鰮漁獲高は未だ當局から正確な發表はされてゐないが、百十萬乃至百二十萬噸と稱せられ、前年度の七十萬噸に比し實に四十餘萬噸の增加を示してゐる

第四回鰮建値

【長箭】第四回生鰮建値會は前回同樣十二月二十一日京城で巾着組合、水產組合聯合者會合協定の結果十二月六日から同廿日までの分一噸に付五圓九十錢に決定された

追加分も忽ち三萬圓
凄いぞ公債消化率
水原邑民の愛國心と經濟力

【水原】五億貯蓄強調週間に際し邑當局の熱ある活躍と邑民の熱烈なる愛國心とにより邑内における支那事變公債の消化率は非常な好成績を示し水原郵便局扱分九百十三圓、殖國債分一萬一千九百九十五圓、計二萬二千四百二十五圓で、なほ續々申込者があり、締切までには優に三萬圓を突破するものと見られ、これは躍進水原邑の經濟力の非常さと邑民の愛國熱の度を示すものと注目されてゐる

清商校歌決る

【清州】商業學校では生徒の情操陶冶上最も重要な役割を持つ校歌を制定すべく豫て城大藤村敎授近藤時司氏に依頼中であつたがこの程つぎのやうな歌詞が出來上り、いよいよ清州第一高女教諭臼藤濱人氏の手によつて作曲も終つたので去る二十四日午前九時から清州神社において嚴かに校歌制定報告式を擧行した、以下同校々歌

一、日に新みゆく 大御代の 榮をとはにことほぎて 光あまねき 松が丘 夢も高し わが校舍 皇國の使命 肩に擔ひて 若人われら いざや學ばん

二、朝に仰ぐ 臥牛山 松の操を 警示にて 十魂商才 一すぢに 富國の道を 拓かばや 理想の翼 强く伸して 若人われら いざや勵まん

三、夕見渡す 無心川 絕えせぬ流 滴くして 忍苦の響 涼々と 海に注がん 力あり 五つの敎訓 心に彫りて 若人われら いざや努めん

〃山荒し〃横行

【清州】道山林當局では山林保護の萬全を期すべく各郡林業係を動員して盜伐はいふまでもなく、落葉の搔き集めも一齊禁止させてゐるが、最近清州郡一帶の山奥では監視員の目を忍び落葉を思ふ存分搔き集めては清州邑内の消費者を物色して嚴冬の間に内約を濟まし夜明けの二、三時頃山からノコノコ出て來て賣捌いてゐる、何分暗取引だから消費者側では當局の內約値段を無視して最少限度値切らうと口論が始まる場合も多く、或る者は深夜に公然と〃タナム(薪)サショー〃と聲を張上げ乍ら裏町を廻り熟睡中の邑民を驚かす向があるので郡林業係ではこれ等の取締りに全力を傾注すると共に、一般消費者側でもかゝる際の松葉を買はず指定の新設定所の配給によつて間に合はすやう希望してゐる

交通聯盟結成

【平壤】國民總力聯盟京城本部の從漕山局國交通聯盟の方針にもとづいて、平壤では全鮮鐵道事務所に魁けて平壤交通聯盟を結成することになつた、組織範圍は管内[illegible]

全燒四半燒一戸
溫突の焚口から開城の火事

【開城】廿六日午前一時、內東本町東洋劇場裏[illegible]方から出火、烈しくあたりに燃えひろがり火勢物凄く焰は天を焦し、附近一帶を戰慄の巷に投じたが、折柄年末警戒中の消防署長はじめ各主任以下總出動、林副署長指揮の警防團消防署員と協力、必死の努力により全燒四戸、半燒一戸で喰ひ止め午前四時半漸く鎮火した、損害は約三萬圓、原因は溫突焚口の不注意かららしい

懇談

【江景】新任邑長川上松五郎氏は二十三日着任以來多忙の日を送つてゐたが二十八日正午から邑民多數を公會堂に招待して邑政運用上の懇談會を催すと

各町とも第二、三陣
仁川町聯盟の結成式

【仁川】府內町聯盟結成の廿六日は花平町第二が午後七時から聯盟小學校で、花水町第二が午後七時から松峴小學校で、松林町第二が午後七時半から昌榮小學校でそれぞれ擧行されたが、役員は左の通り
◇花平町第二聯盟【理事長】金海宏藏【理事】天原永福(常務)金萬兵、李東、鹽島澤進、平源沼富成、張泰俊、金村東政、富山裕讚、白川昭大【參與】梅基鎬、鄭龍澤、高山浩、藤原商介、金永泰勳【班長】蔡子享ほか三十五名
◇花水町第二聯盟【理事長】天野勝友【理事】金宮正明(常務)松山政禎、金城武雄、平岡宗治、柳川福吉、有賀正剛、田村聖俊、國本泰男、平海一雄、高山英、金本秀吉【參與】森山藤槇、富山元祥、國城吉太郎、高島正治、吉村聖元、金井昌順【班長】松山成善ほか六十名
◇松林町第二聯盟【理事長】岩本道藏【理事】平松駒治郎(常務)德村玄玉、山本忠一、朝光中同、河田石宗、松田元藏、安本秀學、廣村二雄、平野寬三、田中兼二【參與】河村三四良、本山幸一、東英明、金本光雄、第二松林小學校長【班長】山本明ほか五十五名

坡州郡聯盟 理事會開催

【汶山】坡州郡國民總力聯盟では廿日午後一時から汶山公會堂で新居理事長統裁の下に理事會を開催左の事項を協議した
國民總力運動の趣旨普及徹底▲愛國班訓練▲部落聯盟の常會開催▲部落生產擴充計畫實施▲新正月の勵行▲年末年始における聯盟員の實踐事項

入營

【大田】南鮮合同電氣株式會社大田支店勤務須藤譽君は今回入營することとなり大田驛發列車で出發した

シネマと演藝

瓢館【仁川】廿八、廿九兩日限▲松竹大船映畫 原研吉監督『母を讃へる歌』齋藤達雄、三宅邦子、三浦光子主演▲同京都映畫古野榮作監督『彌次喜多大陸道中』高田浩吉、伏見信子、藤井貢主演▲全勝キネマ映畫『馬子唄一番館』辰巳好太郎主演▲日本ニュース

愛舘【仁川】廿八日から三日間限り▲新興京都映畫『金色鵜船』羅門光三郎、伴淳三郎、玉松一郎、ミス・ワカバ、雲井八重子主演▲同『お伊勢詣り』ミス・ワカナ、玉松一郎主演▲同東京映畫『母の願ひ』宇佐美淳、黑田記代、加賀邦男主演▲日本ニュース

商業登記公告
[illegible]

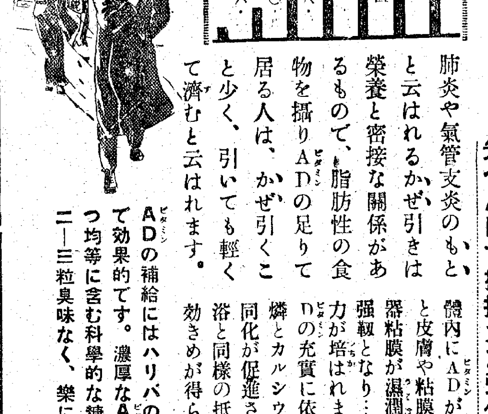
商業登記公告 釜山地方法院
[illegible]

商業登記公告 咸興地方法院
[illegible]

商業登記公告 宜寧出張所
[illegible]

商業登記公告 公州支廳
[illegible]

商業登記公告 平澤出張所
[illegible]



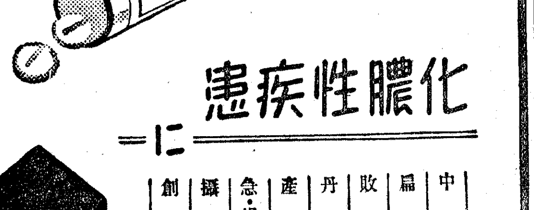
かぜは萬病のもと
先づADで抵抗力を強化せよ!
肺炎や氣管支炎のもとゝ云はれるかぜ引きは榮養と密接な關係があるもので、脂肪性の食物を攝りADの足りて居る人は、かぜ引くこと少く、引いても輕くて濟むと云はれます。
體内にADが蓄積されると皮膚や粘膜、特に呼吸器粘膜が濕潤性を帶びて強靱となり……強い抵抗力が培はれます、加へてDの充實に依り、體內の燐とカルシウムとの吸收同化が促進され、紫外線浴と同樣の抵抗力增强の効きめが得られます。
ADの補給にはハリバの連用が簡便で効果的です。濃厚なADを正確且つ均等に含む科學的な糖衣粒で一日二―三粒臭味なく、樂に服めます。
ハリバ
百粒…二圓五十錢 五百粒…十圓五十錢
東京・大阪 田邊商店
HV1037

保冷 保溫
斷熱 材料販賣
防音 工事請負
京城府大島町五番地
湯澤商店工事部
電話龍山一九〇五番

釀造元 深見釀造場

口入町全羅 日本生命館
皮膚泌尿 性病科
醫學博士 渡邊晋
電本894

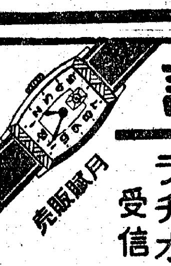
咽喉痛 扁桃腺炎
自主治療 濕布劑
デルモライツ
卅分できく



武田謹製
化膿性疾患に
中耳炎 扁桃腺炎 敗血症 丹毒・癰 產褥熱 急・慢性淋疾 攝護腺炎 創傷感染
ルジール錠
內服による 化學療法劑
ルジール錠は急性・慢性化膿性疾患の病原たる葡萄狀球菌、連鎖狀球菌、又淋疾の原因をなす淋菌に對し……スルフアミン劑の特異的殺菌作用を發揮して病原菌を撲滅し、白血球及び組織球の喰菌、消化作用と相俟つて所期の目的を達す。
【用量】一回一—二錠一日三回內服す。
(國內價格) 二〇錠(一圓三〇) 100錠(五圓五〇)
製造發賣元 武田長兵衞商店 大阪市道修町
關東總代理店 小西新兵衞商店 東京市本町
40(1)1783

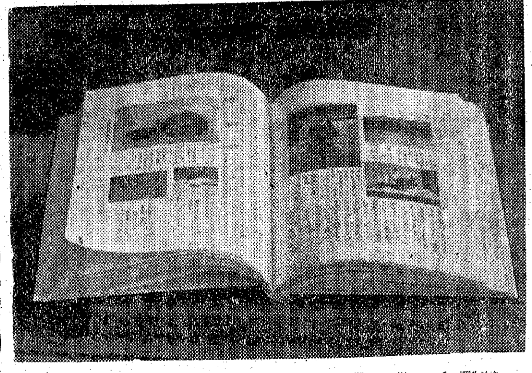
正式 國旗
附屬品一切 製造卸
大久保眞敏國旗部
京城黃金町二ノ一二(2)本局 電話二四一一

朝鮮語研究會
京城太平通一丁目 振替京城七六六番
支那語講義錄 六卷 一卷一圓卅錢・二卷二圓六十錢 全卷・七圓
朝鮮語講義錄 上中下 全三卷 本送料共七圓
內鮮共用書翰集 送料共一圓九錢
朝鮮語受驗者必携 送料共一圓九錢
朝鮮語試驗問題集 送料共一圓六錢
右續篇(自五年至十年) 送料共一圓六錢
普校朝鮮語讀本譯解 [illegible]
中等朝鮮語講座 既刊九卷金五圓
警察官朝鮮語教科書 上中下 [illegible]
中等學校 朝鮮語教科書 上下 二冊各八十六錢
中等學校 朝鮮語文法 送料共九十九錢(本書は朝鮮文)
鐵道專用朝鮮語 送料共八十六錢
朝鮮語遞信會話 送料共一圓九錢
判り易い朝鮮語會話 同 一圓廿九錢
師範教育朝鮮語會話 送料共七十六錢
日鮮單語對譯集 送料共一圓九錢
同朝鮮儀禮準則 送料共十五錢
同朝鮮古書解題 同 七圓五十錢
朝鮮及朝鮮民族 第一集 送料共一圓十五錢
朝鮮統治論文集 送料共一圓九錢


時計
寫眞機 蓄音器 レコード ラヂオ 受信機
月賦販賣
コロムビア・カメラ發賣元
明時堂

燦然、古代文化に金字塔
〃朝鮮の茶と禪〃上梓
世に出る家入技師(全南)の研究

【光州】花と咲き誇つた遠いそのかみの文化とともに枯れ、切つても切れない緣由が結ばれて東洋文化の交流に大きい足跡をのこす朝鮮の茶と禪が諸岡存博士、道山林課家入技師らの調田研究二年間、銀心精進がみごと實を結びこゝに名づけて〃朝鮮の茶と禪〃がいよく世に出る餘刊の發をあげ、千古の文化を照らす不朽の金字塔がうちたてられた【寫眞=『朝鮮の茶と禪』一〇八、一〇九兩頁の文獻と解說】



千古

の昔から現に内鮮文化が[illegible]によつて交流されたことは[illegible]證できるが、朝鮮の茶と禪もその一つである、朝鮮の茶といへば、いまゝで全く淋しいくらゐ世間に知られてはゐないが〃茶〃〃禪〃を結びつけた場合、それは禪僧や山間の樵拾て人にとつては切つても切れない因緣となつて今日に傳はつてゐることが、諸岡博士、道山林課家入技師兩氏の苦心の調査によつて證明され、さきに東京、朝鮮の名士、茶道の權威者らを前に發表、興亞の大局から見て茶といふ飲料は支那、滿洲、蒙古、ソヴエート國民に一日もなくてならぬ重要な

生活

必需品となり、如何に大切なものであるかが窺はれるが、興亞建設下、一しほ强く叫ばれ、そして實證しつゝ内鮮一體が形の上に實現する今日不幸にして頗る良種の朝鮮自然生茶がいまゝで埋沒された死藏を脫殼、こゝに一つの新しい資源が發見されるとともに、また半島のお茶愛好家が待ふ一つの内鮮一體がこれから形づけられようとしてゐる

この書を讀へるのではなく半島お茶の勃興を祈る小磯大將筆の扉の題字を初め宇垣大將、前商工大臣藤原銀次郎氏らの序文を得、朝鮮唯一の

茶人

丁茶山と朝鮮茶の歷史及び分布から先づ筆を起し、全南に分布されてゐる自然生茶の實地踏査とその將來で上下二篇を結び、貴重な史實的圖版を挿んで約二百ページに網羅みられてゐる

〃錢茶の產地紹介
時を待つて更に是正する〃
著者家入技師の談

〃朝鮮の茶と禪〃を世に贈る著者家入氏の談……【寫眞=書齋における著者家入氏】

問題のお茶については、先蹤の方々がその歷史的な關係を調査發表してをられるが、實際に立入つて現存の狀況を委しく調査したものはないやうである、然し朝鮮の植物學を研究してをられる方には、大體その分布の程度は明にせられてゐる、私も昭和七年との全南に來て山野を渉り步くうちに、相當の茶が繁茂してゐて、栽培適地も多いとに吃驚した位であり、これを面積にしたら三千町步位はあると思はれた、私は栽培方面には全くの人であるが、かねてからの[illegible]本道林業試驗場の構内に試驗的栽培をして研究してゐた、幸ひ農山漁村振興上物資生產の擴充强化につれ、兵站基地として本道が時局の認識を新たにせられてより、前本道長官新貝知事閣下の御獎勵もあり特に福間山林課長殿の御指導により茶の栽培に關する基礎調査をなすうち、諸岡存博士の絶大なる御後援によつて、本書を纏めたものである、私としてはその調査の內容が餘り取とめもなく、日記程度の敍述にして時早きの感もないではなかつた、時恰も皇紀二千六百年の光榮ある年を迎へ、本道においては記念事業として一千町步の茶の栽培增產を計畫せられたるため、これが施策の一端にもならばと思ひ、上司のお許しを得て稿するに到つた次第であつて、素より滿足のものでもないが時を待つて是正するの考へである、たゞ本道の茶が一千二百年の歷史をもち有し未だ他地方にては見うけられざる茶樹時代の團茶、錢茶の衣鉢をうけし唐茶時代の團茶、錢茶の產地を紹介し得たものと思つて聊くともだけがせめてもの誇りである、最後に小磯大將閣下の題字、宇垣大將閣下、前商工大臣藤原銀次郎閣下の序文を戴き得たとは著者として感激に堪へぬ處であり、諸岡博士や上司の御支援によるものである

燃料の不足から
瓦斯の使用量激增
大邱府遂に使用時間を制限

【大邱】燃料不足のため最近府民の瓦斯使用量は著しく激增し、現在の瓦斯發生製造能力一日千百立方米に對し、このごろの使用量は毎日二千立方米以上に達してゐるので、このまゝ供給を持續すれば結局供給停止の已むない狀態に陷ることになると府公營課ではこれが應急對策として目下工事中の瓦斯第二發生爐の完成(來る二月末豫定)まで從來の夜間供給を停止して午前五時から午後八時まで供給することに方針を變へたが、この瓦斯供給時間制限に關して府では二十四日次のやうな談話を發表して府民の諒解を求めた

近時家庭燃料の不足により瓦斯使用量の激增を來し當府營瓦斯事業係においても全力を盡して作業を繼續すると同時に先般も需要者に對して節約方を要望致しましたが何分にも現在一日製造能力千百立方米に對し二千立方米以上の供給を餘儀なくせられ限られたる補給設備と石炭使用制限とによりこのまゝにては供給を持續することは殆ど不可能の狀態に立至るので遺憾ながら目下施工中の第二發生爐の使用開始迄時間制限により供給をつゞくることになりました、就きましては需要者各位におかれましても充分この事情を御理解の上暫らくの間御辛抱を願ひ一層節約に留意せられ御協力を賜はりたく念願する次第であります、なほこの度の制限は一般家庭の御炊事を可成妨げぬやうにするために夕方の炊事終了後から供給を停止しまして翌朝の炊事には間に合はす樣時間を定めましたから御諒承をお願ひいたします、制限時間は本月廿八日から來年三月一日迄時間は午後八時から翌朝午前五時までとしました

銘酒〃山錦〃入賞

【淸里】去る十一月頃いて城にお開かれた全鮮酒類品評會に出品した日本酒は馬山、釜山の本場は勿論全鮮から二百數十種の出品があり、その內約半數が入賞し二千餘種が優等賞となつたが、馬山の澤鶴、論山の朝の花等、お馴染深い銘酒を遙に凌駕して淸里山內馬藏氏釀造の〃山錦〃がその優等第四位といふ榮譽を獲得し、直ちに最優秀品として買上の光榮を擔つた、山內主人は語る

「全鮮でいづれも大規模な大酒造家揃ひの出品の中、而かも優等第四位など夢にも思つてゐませんでした、まあどなたも己の業にいそしむ事は同じ事ですが、その業なり製品がお認め頂き而かも最高の榮譽を頂いた程本望なことはありません、光州監督局の方々からも『よくやつて吳れた』と御褒めを頂きました、將來益々努力する覺悟であります」

公價適正調査
協力會に照會

【釜山】慶南道內における物品の公定價格中には未だ適正を缺く向きが相當にあり各業者に於ても之が適正化に關して當局に種々陳情を行つてをり、一方慶南道物價委員會でも價格の適正を期して鋭意調査研究を進めると共に漸次改訂を行つてゐるが今回釜山商工會議所ではこれが對策として經濟統制協力會に對して左の三項目に關する照會を發し公定價格適正調査の資料に充てることになつた

▲現在の公定價格の是正▲將來公定を必要とする物品▲その他物價に關する問題

四千二百噸級起工
半島では初の大型、進んだ造船界

【釜山】朝鮮重工業會社では從來の小型船から中型、大型へと造船設備の完備と共に造船能力も擴大され本年開所以來非常に[illegible]から四千二百噸一隻、日本郵船の千五百噸級一隻の起工式を擧げたが、四千二百噸級は同社及び朝鮮造船界では初めての大型船で朝鮮の造船工業も漸次目覺しい發達を示してゐる

忠南道貯蓄成績

【大田】貯蓄は銃後の底力だ浪費せず貯蓄せよと、五億貯蓄の進軍譜も高らかに國民總力を擧げて貯蓄に邁進、師走も餘すところ一週にして暮れんとしてゐるが忠南道內の十一月末現在の貯蓄高を調べれば合計四千六百九十七萬二千二百五十五圓に達し四月以降の純增高二千二十八萬四千百四十一圓を示してゐる、因に各機關の貯蓄高は次の通り

單位圓(上段十月末現在高、下段純增高△減を示す)

[illegible]

喜劇〃行嚢紛失事件〃
他の荷物に紛れてまる一週間
民家の台所から發見

【咸陽】既報=去る十五日京畿定期バスで松城郵便所から[illegible]郵便局所に遞送の途中、三個のうち一個紛失した郵便行嚢の行方について[illegible]郵便局及所轄[illegible]警察署で極力搜査中のところ、去る廿二日に至つて實にとんでもない處から發見され、關係者をホッとさせると共に微笑ませた、即ち事件發生當日、[illegible]郡北面元湧里金山汝三さん妻[illegible]氏は杵城へ旅行し問題の自動車で歸途についたが、同女が杵城から持ち歸つた荷物の大魚籠を自動車の荷物台に積んでおいたところ、その上に問題の行嚢が積み込まれたものと見え、自動車の動搖で何時の間にか魚籠の中に落ち込んでしまつてゐたのを、少しも知らずに歸宅と共にそのまゝ自宅に持ち歸り炊事場の一隅に放置しておいたが去る廿二日、思ひ出してその籠から中のものを取出さうとしたところ、全く思ひがけない郵便行嚢が出て來たので驚いて直ちに元湧駐在所へ屆出たのでこゝに一週間にわたる珍奇の行嚢紛失事件も目出たく落着となつたわけ

少年部も結成
メガホン片手に默禱の勵行
賴母し盛りあがる力
平壤大和町 第一愛國班

【平壤】府內に愛國班の出來たのは十一月三日のこと、これも總力聯盟が出來て上意下達によるものではなく誰いふとなく內地の隣組に匹敵するものを結成しようではないかとの話し合ひから一氣呵成に出來上つたものでこの町民の盛り上る力を最も早く纏め上げ今日愛國班の模範とされてゐるものが大和町第一愛國班である

◇……◇

この愛國班は松岡藥局主松岡義夫氏を班長とし、約十戶の商店がそれぞれ班員となつて、總力運動員長に中村醫院主中村彌作氏等班員のよき相談役となり、町總聯理事長中村彌一氏の指導方針に會員の奉仕的活動が加味して自主的な愛國班を築き上げたものである、これ等の人々の推進力により、トンく拍子に話が進んで菊花香る十一月三日には平壤神社で結成式を擧げ、この上は他の班に負けまいぞと班員一同非常な張り切り方で直ちに常會を開催し、左の通りの申し合せを行ひ、實踐躍進へ素晴らしい活動を開始した

先づ第一に空襲下の場合を想定し家庭防護に必要な待避場を設けること、これと同時に防空壕を設けること

設立日も未だ淺いのでこの實踐に進むべく申合せたところ、これに刺戟されて十一月廿三日には婦人部が組織され、同日の常會で燃料の節約▲共同風呂の設置▲廢品の回收▲料理講習會開催等の申し合せができ、最も手近な共同風呂の計畫から實行されることとなり、この外にも貯蓄運動に呼應すべく日掛貯金の計畫が進められた

◇……◇

さてかうなると愈々次から次へと示されることとなり、今度は子供やら小店員等が飛び出し、これ等が內鮮人の區別もピッタリ提合し、休日には必らず朝早くから街路清掃を行ひ、麗しい勤勞奉仕の實績が展開されてゐたが、成人部も婦人部もまた大いにこれを助長、ぜんざいや汁粉の炊き出しなどをしてやるので、これが又子供心を喜ばせ、子供は子供として次々に新しい計畫を樹て、この頃では更に街頭に進出してメガホン片手に正午の默禱勵行を行ひ、全く他の愛國班の模範とされ、口で言ふ內鮮一體は如實に實地で示されてゐるがこれも全く愛國班の出來上つたお蔭ですと班の幹部は語つてゐる【寫眞=同愛國班少年部が街頭に正午默禱を勵行】

場錢三百餘圓とともに…
賭博開帳中の五名數珠繫ぎ

【釜山】廿五日午後七時半ごろ府內本町五丁目[illegible]方で賭博開帳中を釜山署員が踏み込み[illegible]を逮捕すると共に場錢三百餘圓を押收して引揚げたが、同人等は本春來常習的に賭博をしてゐたもので相當餘罪あるものと見て取調べ中

酒類の値下げ徹底

【新義州】新義州署では去る廿四日午後府內料理屋飲食店組合幹部多數を招致、去る十九日附で決定された酒類の値段下げについて種々說明をなし實施に萬全をはかつた

西分會の夜警

【新義州】[illegible]西分會では廿六日より卅日まで毎夜十二時より翌朝午前六時まで區內の年末特別警戒を實施

釜山の冬暖かし
木炭一萬俵の搬入漸く終る
更に節約をご當局談

【釜山】府內における木炭需給の圓滑を期するため府經濟課の[illegible]道山林課等では絶對需要地を調査して極力これが供出に努めた結果、廿五日までに目標四萬俵の釜山搬入を漸く了へたが右について高橋山林課長は左の如く談話を發表して一般家庭の木炭節約を一段と強調した

昨年末は二萬俵の木炭で辛うじて越年したのであるが、本年はどうあつても年內四萬俵を釜山に搬入して頂きたいと關係當局の力を籍けて努力した甲斐あつて廿五日迄に既に四萬俵を突破したことは欣びに堪へない、搬入木炭は直に業者に配給してゐるので府民各位には少いながら一應行きわたることと思ふ、[illegible]村の人々が木炭の生產運搬に付いて涙ぐましい努力をしてゐることで、この意味からたとへ一[illegible]

全滿都市對抗
氷上競技大會

【安東】全滿都市對抗氷上競技大會スピード部會では明年一月二日午前十時からアリナレのスケート場に全滿の代表的選手を一堂に會して盛大に擧行されることになつたが、競技種目は[illegible]で協議した結果次の通り內定[illegible]

地下資源開發
鮮滿關係者會議

【安東】鑛物資源開發利用の指導的役割を勤めてゐる滿洲及朝鮮の地質調査所に關係機關の權威を網羅して第三回鮮滿地質懇談會は[illegible]で開催、二十五、二十六兩日[illegible]

鴨江上流大雪

【新義州】數日來の降雪のため平北道及鴨江上流地方は二尺に近い積雪があり[illegible]

賞金を獻金

【新義州】紀元二千六百年記念[illegible]

通信網擴充

【平壤】今次事變以來西鮮三道における各種通信網は頓に繁盛を極め、從つて通信機關の利用者も日增に增加し[illegible]

峠の殺人事件
懲役十年求刑

【釜山】本年二月慶南東萊郡沙下面多大浦峠で發生した殺人事件の被告同郡[illegible]

アリナレ結氷
スケートリンク開設準備

【安東】漸くアリナレは完全に結氷をみたので特設スケートリンクを開設すべく市公署、水上署、稅關各關係者は二十五日午後水上署でスケート場設置につき打ち合せをとげた結果、直ちに設置工事に着手することとなつたが、近日中に市民はアリナレの銀盤上に躍動することが出來るであらう

バスとトラック衝突

【光州】二十三日午前十時四十分ごろ[illegible]

漢江上流增水

【驪州】驪州地方は去る廿二日午後十一時ごろから時ならぬ雨が降りつゞき漢江上流の結氷も殆ど解けさり增水一尺餘に達した

元旦の營業差支なし
紅燈街へ平壤署の親心

【平壤】愛國日ではあるが年一回の元旦だから…と、平壤署では元旦のネオン街の營業を認めることになつたが、營業時間はやはり從前通り夜十一時まで、興行は出來るだけの節酒を望むものである、しかし映畫常設館だけは特別なおめこぼしで、午前十一時から四回興行といふことになつたので興行は幾分緩和出來る見込み

ゴム靴に切符制度
小賣業者等の專橫に
需要者側で至急實施を要望

【平壤】最近府內のゴム靴配給率は要求量の五十割一といふ心細い割合の上に、小賣業者等の專橫も介在、文字通りの爭奪戰を展開してゐる、いふまでもなくこの際何等かの施策を急務とされてゐるが、若しもこの事態の儘の推移をみる時は多數を必要とする解氷期と同時にますく問題化するのではないかと憂慮されてゐる、要は配給機構の改革、切符制度實施等に本府の出荷命令の迅速化等にあるとみられるが、殊に配給の機構の[illegible]は從來の人口に配當で實需要部當、即ち農村と都市との實使用を多分に考慮するにあるとされ、當局の對策措置を望んでゐる

空から納稅宣傳

【安東】[illegible]

神宮參拜團
優秀兒童選拔

【咸北】咸北道教育會主催紀元二千六百年記念優秀兒童の伊勢神宮參拜團は[illegible]名は二班に分ち、[illegible]東京、伊勢、奈良、京都、大阪各地を巡拜見學することになつたが、選拔された優秀兒童氏名は左の通り

▲第一班 [illegible]

▲第二班 [illegible]

せき
インバリット
吸入即日、効めがわかる!
從來の內服藥・注射でも治らなかつたガンコなセキをしづめ、タンを除く新吸藥で、重症ものは吸入即日に輕快する、症も連用すれば速やかに根治する。
氣管支カタル 流感・肺炎 肺結核・喉頭結核の咳と痰
四五圓・一圓

白內科 溫突入院室完備 京城府瑞麟町百十一 醫學博士 白川基昊
鰹節・鯖節 マル山商會
株券印刷 五協商事株式會社 京城府明治町一ノ五九 電本六九七四番
外科 泌尿科 X光線 醫學博士 吳一承 京城府仁寺町一七〇 電光三五一九
タイピスト養成
株式
洋服
電話賣買は 富商會
電話
電話賣買は 康田商會 電本1335
痔と淋病の治療
家傳肺炎の藥
マーク
ホテル
雜件
武道具
古着
古着
古着
寫眞機と材料
寫眞機と材料藥品 三洋堂
寫眞・材料
京日營業案內

第十六期決算公告 (昭和十五年十一月三十日現在) 貸借對照表 朝鮮信託株式會社 [illegible]
第三十九期決算公告 朝鮮火藥銃砲株式會社 [illegible]
第四回決算公告 株式會社阿部藥房 [illegible]
第五期決算公告 京城菓子株式會社 [illegible]
第貳拾五回貸借對照表 [illegible]
入營旗卸小賣 朝日旗工場

京日案內 料金表
洋裁新期生募集 京城洋裁女塾
大和齒科醫院
慢性病根治 電波療法 藥牛堂
社員
雇入
女計
帳場
被雇
被雇
電話
金融
雜件
貸室
貸室
特別案內
女中採用 大阪合同株式會社京城出張所
女子會計事務員募集 金千代會館

健康の強化は藥用歯磨で!
藥用 クラブ歯磨
八大特許の化學的藥効性能でムシ齒齒槽膿漏を防ぐ!
煉のチユーブ入り藥用クラブ齒磨は優秀な淸淨、藥効の作用によつて口中の細菌を化學的に分解淨化してムシ齒、齒槽膿漏等の口腔疾患を防止し、强健で白く美しい齒にします。
より健康な身体をつくるにはチユーブ入りの藥用クラブ齒磨を朝と晩にお使ひになる事です。

チユーブ入り
煉歯磨の最良品
柔かによく出て一番經濟
H-N 35

祝紀元二千六百年・始政三十周年

輝く興亞中支の展望

安住樂土の首都 南京を語る

悠久興亡の流轉幾千年支那文化の淵源燦として殘る

今や 中華民國政府はその還都以來我帝國の主唱する大東亞建設に呼應し古都南京を永久に國民の安住樂土の首府たらしむべく新秩序建設實行の邁進に拍車を加へてゐる、元來南京はその昔、史實から觀ても支那興亡幾變榮枯盛衰多の變轉を極めたる古都である、即ち彼の長江は幾千歳の歷史を秘めて治亂興亡の跡も忘れたかのやうに悠々と山水の麗しき十里に亘る大城壁を廻らして國際都大上海へその脈絡を繼しつゝ蜿蜒と流れて古詩「負山帶江形勝雄偉」とは實にその讃辭に一句を以て盡してある、世の誰もが南京游客として當地へ赴く時如斯感懷をそゝらざるを得ないであらう

元來 南京は遠の昔から或時は華やかな都市として榮華の夢を結びたるも亦しばし兵火の禍ひに草土化の廢都となりたる所であつたが、彼の三國時代吳の國都が初めてこの地へ首都として以來は六朝を通じ約三百五十年に亘り燦然たる文化首府として天下に號令したる都であつた、其後隋の文帝が都を北京へ(約一千三百年前)遷してから明國の時代に至るまで約八百年間は驀つて六朝の文化も一朝の夢と化し、更に顧みるの期なく衰退の一途を辿りつゝあつた、斯の如き興亡の流轉は限りなく、又近くは清朝以來あの長髮賊が兵亂を起して十餘年の永きに亘り兵火の巷と化し更に占據中は城内の古き宮殿、寺院等は殆ど破壞燒棄されて荒野と化したのであつた

其後 孫文が(一九一一年)南方革命の功なるや臨時大總統となりて首都南京を計畫したるも彼の袁世凱が大總統となるに至つて政治の中心は北京へ奪はれて爲々古都南京をしてその寂寞へ陷したのであつた、つゞいて民國十六年いよ〳〵國民革命軍が起るに及び、翌十七年政府を南京へ移して、こゝに國民黨政府を置き蔣介石がその首領となりて所謂近代的國都として南京の計畫を進めたのであつたが、半ばにして支那事變起るや百戰連勝の皇軍の前には抗する能はず昭和十二年十二月十三日遂に難攻堅陣を誇りたる南京城も的確皇軍の聖戰をば世界の偉勝として戰史をかざると共に陷落されて、同十七日には堂々と皇軍の入場式を行ひ以て世界に輝く歷史を堅めると共に

事變 は一大進展を劃するに至つたのである

斯して聖戰による更生支那の國都南京は悠久として流れる長江に沿うて東南へ距る鐵路三百十一粁の國際都市大上海をひきかへてをりまた西南は土產物の都、蕪湖へ一〇六粁を延ばしたる實に政治は勿論經濟、交通共に近代の首都としてかの有名な紫金山を起點として而も美しい風景と蜿蜒二十四粁の大城壁に圍まれたる聖戰大業の革新建設途上にある新支那の更生國都である、鐵路交通は華中鐵道株式會社の上海行きの特急天馬また外、急行車が二回にその他普通車、貨物車が五、六回の發着あり、又蕪湖を經て宣城驛まで二、三回の發着に更に浦口驛の津浦北交通社の北中支國際列車等々連絡に至便をなしてゐる、又水路は日清汽船會社の船が上海漢口各方面へ

夫々 連絡してをり、空路は昭和十三年一月から大日本航空會社のダグラス機に依り上海南京間の開航の便があり、又北京、濟南、漢口方面へは中華航空會社の飛機があり、何れも航空水陸共に至便である

人口は事變前百萬を超えたるも上海租界、香港、漢口へ事變當時避難のため人口は僅かに四萬位の難民があつたといふ、其後各官廳開設、南京特務機關長の紹介により南京日本居留民會の於川社會課長を訪へば民事事業として中華人のために日語學校五個年制を設立し、文教語の關係にて半島人並に台灣人の子弟を主とする幼稚園の開設を九十萬圓の豫算の下に經營してゐる外、高等女學校に高等科併設の小學校等で又南年國校も併設してゐるといはれた工作により又國民政府還都に來現在は八十萬の都民を擁ぐるに至つたのである、内地人は一萬二千人、半島人は僅か六百人足らずである、

中山 北路を通り抜けて中山門は城外下關埠頭から市街の中央ロータリに至り更に中山東路に入りて太平路に曲り抜けば繁城内中華路へ至る、此處は昇州路建康路、中華路の交叉町にて、中華人の本據的繁華地が見られる所で大聖孔子を祀め諸生祭り祀る夫子廟がありて文廟を設りて昔の

たる名物の觀衆は千有餘年の情緒を今尚語つてゐる、次に我國民の脳裏に印象を深からしむるものは昭和十二年十二月十日午後五時南京攻略戰における我が一番乗りの光華門(俗名洪武門)の戰跡である、敵の機關銃陣地は照明彈の投下と共に猛射を極まる所を我が〇〇部隊の猛撃により其の鐵扉を破り四散し通路を得て後續の伊藤部隊長の勇猛の猛進に依り敵陣へ進擊したるも敵の攻擊は益々猛威を示し手榴彈、機關銃、戰車砲等のため十日午後九時部隊長は遂に鬼神をも泣かしむる壯烈なる最後を遂げたことである、翌十一日、十二日惡戰苦鬪中〇〇部隊の到着を機として十三日の黎明を期して突擊を開始し、午前五時遂に〇〇部隊長の軍旗を揚げて城門上の

一番 乘りを見事に達せられたのである、古跡を探ぐれば南京城は中國一大城壁である、周圍十七門ありて東側洪武門を出ると周圍七里の湖水之が玄武湖である六朝以來の遊覽池で紅蓮開の節は實に讃ひ嘆くされぬ風致である

鷄鳴寺 梁國の武帝が早に郡城へ行幸の節初めて鷄鳴を聞きてより昔の同泰寺を鷄鳴寺と改めたとの謂れあり、元來は六朝東宮の故址である、明孝陵、明の太祖と同妃の合葬したる所で附近一帶に石門、石獸、石人等が配列されて又朝陽門と麒麟門との間に吳大帝宋の武帝、晉の文帝、明帝、成帝、哀帝等十二陵がある

終りに最も偉觀とする所は彼の孫文先生の中山陵が紫金山の中腹に白と藍の二色に聳え立つてゐる、中山門から坦々たる大道を走ること十分位にして到達するや石道の大建造物は餘りにもその壯嚴さに觀客の眼を奪ふのである、民國十八年六月一日孫逸仙先生の遺骸は北京から帝王の禮を以て運び石材は全部、蘇州、香港、福建省のものを取寄せて工事五百萬元を投じて造營したるものである、元來孫文先生は民國十四年三月十二日

北京 の旅舍で逝去せられたる所勅計畫の下に中國國民黨の墓議により葬られ國民政府上の石表には三民主義を記し正面には文總理の石像が毅然として據つてある、四方には孫文の書いた建國の大綱に、胡漢民の書いた孫文の遺囑、蔣介石書の軍官學校の校訓に故譚延闓の書いた總理の一節がある、堂の後は墓室になつてゐる、筆者は其筋の許可を得て今秋參拜の榮に預りたる節痛切に感じたるは、總理の東亞主義に反して中國建設を亂したる分子に對して如何にも地下におかれて御憤怒の靈を拜想すると共に又地方大動亂の支那も今は皇國の大國策によりて中國黎明期にあるを以て御慰安に御喜びあるべきを念ずる時記者亦つかへた胸を撫で下したのである

獅子山 興中門の東内に小山があつて晉の元帝は盧龍山と呼びたるも明の時代に入りて現名に改稱され、山上に砲台ありて皇軍の攻擊戰に相當の威力を以つて反抗したる敵の堡壘基地である

明の故宮 中山門の南側にその故跡をのみ偲ぐることが出來るのみで長髮賊の兵火で灰燼された、

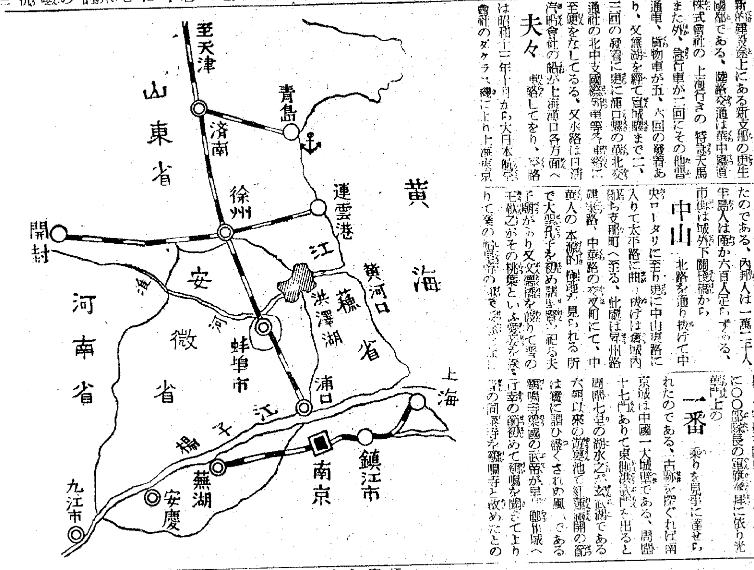
清涼山 その山頂に靈應寺ありて禪宗の大道場であつた、唐後主の避暑地たりし德慶堂に上れば莫愁湖、雨花台紫金山、北極閣の長江の流れが指呼の間にみへて頗る眺望絶景である、尤も唐代には日本の僧侶多數が參禪したと聞く

雨花台 聚寶門南門大街を出てへといふ丘が見へる、この名の由來は梁の武帝時代雲光法師が天の感動により雨が花の樣に降りたるの謂れにある、今事變にも、敵が南京死守の激戰地であるが、昔の長髮賊の太平天國軍と清朝軍との古戰場でもある

紫花台公園 雨花台より一粁の地點にある五萬五千坪の陵墓で、今度の攻略戰昭和十二年十二月十日の未明戰に敵の屍山をなし全公園を埋めた激戰場である湯水鎭泉は中山門を東へ約二十八キロの地點に達し更に一キロの地點に華氏百度を超える熱湯が無色透明無臭にて硫黃とラヂウムの含有泉が沸いて流れる、浴用には自然溫泉によりて使用してゐるが現在は軍部の療養所に充當してゐる

市内外の遊覽に華中公共汽車公司の經營の遊覽バスがありて約十時間を要せば大體廻覽が出來る

市内における教育關係の施設は事變前に回顧すれば陸軍大學、中央軍官學校、軍醫學校、軍需學校等にその他の國立東南大學、國立中央大學、中央政治學校、金陵大學、河海工程專門學校、金陵女子文理學院、蠶桑學堂、高等師範大學等多數あり、それに中學校が二十六校、女子中等學校十一校、小學校十一校、簡易小學校が八十校もありてその文化建設に邁進したる政跡が歷然たるものがある



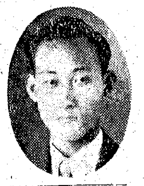
德望兼備の人格者 木下至功氏

半島人親睦會長

南京の中山北路を南へ走りて珠江路へ廻れば漢東公司がある、主人公は郷里を平安北道義州郡にて舊つて東部の聯總大學理財科の出身氏が學窓を出てゝから東京市繁盛にて綿糸商を直營したることありたるも其の時恰も円米取引の不景氣あるべきを見極めて之を早速整理の上その抱負を大陸へ期待して滿洲國へ渡り更に蒙疆厚和城に入りて開業の開拓に努力したるも治安定まらざりし時天津へ移轉の本據を置いて漢東貿易公司を經營し一般の貿易商取引を開始したのが昭和九年早くである、而して相當の信用と商權を獲得したるも日支事變の勃發により一層躍進して更に今度の方面は濟南、徐州を經て昭和十二年十一月に尤も將來有望なる中心都市である所の南京へ赴きその活動の地盤を據へてゐる現在は元の漢東公司を國策に順應して經營し居るも近き將來南京の將來性ともいふべき經濟の中心都市たるべき先見の下にその時期を以て着々と進んでおる、氏は本年知命の年期におられて又博學に各方面に亘る多年の經驗を基礎としてその意見を語る、お說の要旨は南京が揚子江を中心として蕪湖、安慶、九江等よりの土產物は勿論近き將來治安回復につれて武漢三鎭の各奧地、進んで四川省重慶方面からの桐油、毛皮各鑛物其他の山貨等幾多の資源が開發せらるゝ曉は現在政治中心の都の南京は直ちに經濟的上等都市として大繁榮を極むるに相違なしとの御說である、記者亦氏の定見に共鳴する者の一人として眼隙有る諸士は大いに發展性の南京を尚もよく研究の上早速進出を用意する樣勸める次第である、氏は濟南に半島同胞のために格別の努力を盡つておる、又氏は南京日本居留民會の評議員の公職を持つてゐる關係上公私共に日常多忙を極めてゐる、半島人親睦會は公私多忙の氏が副會長、高木鳳仁氏の敏達なる補佐に亦財政は北原桂次郎氏の隱通援助によりて維持經營しあることを主大である、而して日常の事もこれ偏へに氏の德望に待つべきこと主大である、而して日常の事務は金原芳彦氏の存在を特記しなければならない【寫眞は木下至功氏】

熱と力の青年活動家

三大公司社長 金村壬石氏 よき女房役 山田專務



時局 に副ふて戰時報國を目標の下に營々と商業地盤を固める青年紳商三大公司が南京繁華町の太平路四ツ角に陣取つてゐる。社長金村氏は平安南道龍川郡の出身酒類醸造業にして釀造の主人公、大元の丸一酒造組は氏獨創の事業で既に定評の店として大製品中國へ送統制に順じて新興滿洲國の新京方面を中心として約一年間活躍した後天津、北京、濟南、徐州經由大々奮鬪してから昭和十四年四月に南京へ着いたのである

氏は 元來獨特なる創業性の持主故近く或る方面の一大事業を企劃してゐるが現在は食料品部及雜貨部、貿易部に精米部を經營してゐる而して精米部は相當大規模の設備を整へてあり又近々中各米產地への夫々支店或は出張所を擴げるゝものであらう、氏は何時も中等帝國臣民として各個人が如何にせば日支親和の下に新東亞秩序建設の大國策に副ひ奉り且公益優先の奉仕商人として戰時商業報國を盡し得るかを念じてやまない、誠に青年紳商である、それに氏は本年二十九歳の青年盛りである同社專務取締役山田啓男氏亦同時若い青年活動家で其の伶俐篤實なる努力ぶりは將來三大公司の大發展の礎として一般市民が期待してやまない 又三大公司の營業網は前記の如くあるも各その本據地は支社を天津、北京、上海、鎭江においてあり、しかして精米部は市內農秘路の大廣場を占めてゐる、斯くして若き同志の三大公司は一般市民の事業界の衆望を一身に集めてあり日の來を囑望されるである。(寫眞は金村社長)

福記洋行南京支店長 紳商柳本壽泳氏

溫厚篤實立志傳中の人

福記洋行は中支各主要地における軍用達商に又各部の連絡の責務を負ふ關係上實に劇務繁多の御用商人である、本店は上海市獨樂路にありて西村總支配人の活躍に任せており、南京は柳本支店長の敏腕なる手腕に、不眠不休の活動の結果支店開業して日尚淺きに拘らず大繁昌を極めてゐる、この柳本氏の明晳なる理智に各方面に亘る長年間の經驗が然らしむるものである氏は今年四拾六歳の活動最盛期におられる正に壯年で、慶尚北道の德興鶴主である、氏の郷里は京畿道龍仁郡の出身最初渡一本で大正元年上海へ渡りて工部局のトーマスハンブリスク學校を卒業後商業の生活で身を固めながら英米商會の洋行或は漢ロアジヤ石油會社へ轉々と勤勞生活をつゞけながら經驗を積みつゝ又上海電話局へ勤務して約八年間國際通譯官として日英米支の譯文を指導したる迄が約二十餘年間氏の生活である、其後昭和三年から同四年迄東京において商業を經營したるも國際商場において半生を鍛へたる氏にはその性分に合はざる故直ちに整理の上昭和八年にして全州において米國ミシン會社の同部肝在支配人として昭和八年頃迄從事したるも辭職して直ちに内地●福島縣へ往つて活動しながら、或る計畫の下に上海へ渡りて海外貿易商を經營し相當繁昌したるも今度の日支事變勃發するや朝鮮内地へ引き上げ其後十三年十一月に南京へ赴いて漸く支店開業は昭和十四年二月に始まつた許りである而して同行の取扱商品は一般食料品雜貨雜穀に罐詰類、工業藥品染料等キリンビールに櫻正宗の特約店三菱海上火災保險代理店等を兼營してある、同行の支店は南京を始め蘇州、蕪湖等の主要地に置き其他十餘箇所へ出張所を擴げてある、殊に蕪湖へは精米部を置いて日產二千餘俵の大量生產をなしてある、而同行の年計總賣上高は記者の推測を以てすれば少くとも一千萬圓を遙かに超ゆるものとみて其の利益亦相當巨額であると思ふのである、而して福記洋行では別に九州ホテルの經營あり、又被服工廠等ありて實に多角的企業の型態を備へてあり、今や名實共に商業報國の目的を完全に遂行してあるものと云はなければならない殊に柳本支店長の多方面の活躍は大に囑望されておる、【寫眞は柳本壽泳氏】

謹告

不肖今般[illegible]紹介版を計劃[illegible]御多忙中にも拘らず[illegible]御援助[illegible]御禮申上候

京城日報社濟南支局長 豐田泰宇

花月樓 南京市下關商埠街 主 元 致

南京夫子廟亭巷二五五 新光富 主 金 仁俊 電話二二二九五番

漢口市 新盛號 主 大山 勝 (舊名 朴 應 二) 中支漢口市民族路三

滿洲國四平街市北町 共濟病院 醫學博士 島山 電話五二〇番

藥品及化粧品販賣 福順堂大藥房 (舊名 吳宗根) 青島市奉天路一一號 電話(3)一四四七番

青島特別市公署 建設局局長 韓鵬九 電話(2)七九六六番

華中鐵道指定旅館 鎭江館 中支鎭江市中山路土通事桓 主 金森すみ子 電話一三番

南京半島人親睦會 會長 木下至功 副會長 高木鳳仁 書記 金原芳彦 電話二一・五七八番

南京伊藤運輸 主 秦德本 繁茂 南京市正洪街同賢里五 電話二二〇三八番

東洋運輸 主 松原鶴根 (舊名 吳鶴根) 南京市楊將軍巷八

親切叮嚀 交通至便 東洋旅館 主 李順嬅 南京市中華黃泥岡三一號

南京市 無名氏

江南當 主 杉原孝政 南京市豆菜橋三七

朝鮮總督府指定旅館 太平旅館 主 辛田太 南京市太平 電話二二五三八

東方アパート 主 松田相光 (舊名 李相光) 南京市中山東路濟巷 電話二一三九五番

新興當 主 海本忠吉 南京市漢中路一一號 電話二二〇一六番

永興公司 主 原川吉平 南京市復興路明瓦廊一五 電話二二九五七番

軍指定 日鐵代行 銅鐵商 平安洋行 中支非鐵金屬蒐集商會會員 山九運輸株式會社指定店 代表者 林有 林巖 松岡泰 木下虎

鎭江 貿易商 林盛公司 支店長 金井泰三 本店 上海市靶子路六八七 電話四二三七〇番 支店 鎭江市伯先路七五 電話一七番 出張所 南京、蕪湖、揚州

土木建築部 食料品雜貨部 林工務所 主任 林光政 南京中山東路四條巷 電話二二五六番

慶昌質屋 主 金就善 中支常州市新街巷 電話五三一番

常州華中鐵道囑託醫 武進縣警察所特約醫 常州日本居留民會囑託醫 常州東亞醫院 院長 金本重雄 中支常州北大街七〇號 電話二六〇番

取扱商品 食料罐詰、一般雜貨雜穀 工業藥品染料 キリンビール 櫻正宗 特約店 三菱海上火災保險代理店 福記洋行 上海狄思威路九六六號……九七四號 支店・出張所 [illegible]

株式會社 三大公司 社長 金村壬石 專務取締役 山田啓男 本社 南京太平路四〇五 支社 天津、北京、上海、鎭江 電話二二・五三七號

常州 泰盛質屋 主 梁世春 中支常州市青果巷 電話四〇一番

維新當 主 金井貞雄 金城仁湖 南京市中華路金沙井 電話二一・八七八番

仁聲印刷所 主 金井仁湖 南京市中華路錦繡坊一六 電話二一・五三八番

三福屋 張承福 南京中山路二九 上海文路八一

米穀部 金融部 榮昌公司 主 北原桂次郎 (舊名 梁桂俊) 南京延齡巷一六 電話二二・一七八、二一・五六一番

滿洲國哈爾濱中央大街三三 機械及農具商 豐滿洋行 總司 盧秉晁 總經理 吉野秉勝 主任 盧秉時 電話五三三六・八五七五番 關東軍囑託精米部 電話三八三一番

電氣學校を新設せよ
澎湃たり巷間の要望

移轉の城大理工學部開設に相呼應して高等水産學校の創設されるなど、資源半島の新春には二つの新設科學陣が確立され、兵站基地半島の面目を賭けて海の幸、山の幸を切り拓くこととなつたが、産業開發科學陣の完璧を期するためには電氣機械の多角的な活用が是非とも必要であり、今や電氣學校設立の聲が澎湃として起つて來た、躍進半島が東亞にあつて最も誇るべきものは

無限 に近い豐富な電氣資源なのだ、少數の經驗無比な技術を以て開發建設されつゝある電氣事業も、これを繼承してゆくべき多數の少壯技術陣の戰士がゐないところに電氣半島の惱みが深く藏されてゐるのだ、電氣關係の若き技術者を多數要望してゐるのは遞信當局の官廳を初め各開發、事業など、民間側にあつても相當數に上るが、何れも個人的に依頼によつて抑制をうけ、希望

員數 の三分の一の從業員を獲得すれば滿足せねばならないといふ狀態にあるのだ、半島が切實に求めてゐるのは中等程度の電氣學校であり、二年制程度で短期間に電氣機械の操作を修得せしめたいといふのである、學務局でも電氣學校設立の要望の聲に早くから耳を傾けてをり

明春 新學期ごろには具體化される模樣である、學務當局談

しつかりした電氣學校が一つ欲しいとは私も大分前から考へてゐた、城大に理工學部が出來てもあそこは研究室であり、どうしても電氣機械の第一線に起つ人が欲しいのは會社、工場だけの個人的希望だけではない、産業の高度發展を望む上から言つても中等程度の電氣學校の設立が望ましい次第だ、學務局としては目下腹案もあり、何とか具體化したい熱意を持つてゐるから、遠からず新設の希望に副ひ得るだらう

銀行歸りを襲つて
三千七百圓强奪
旭町に白晝の辻强盗

警防職員も交へての水も洩らさぬ歳末の警戒は愈よ最後の段階に入り更に一段と强化陣の布陣を敷いてゐたが、張りめぐらされた警戒網を打破つてしかも大膽白晝京城目拔の旭町に辻强盗が現れ三千七百圓の大金を强奪、被害者に重傷を負はせて逃走した事件が突發、警戒陣は俄然緊張した—廿七日午後一時半ごろ旭町一丁目八二ノ一八十木藥御手洗善八氏妻女芳子さん（三）が南大門通安田銀行京城支店から引出した現金三千七百三十圓（百圓札廿枚、十圓札百七十枚、一圓札三十枚）を入れたハンドバッグをもつて歸途、旭町山莊附近にさしかゝつた際、突如背後から辻强盗が現れ〃その金を貸せ〃と怒鳴り聲がきこえた瞬間必死になつてハンドバッグを抱へてもがく芳子さんを地面に突き倒して頭部、顔に重傷を負はしたうへハンドバッグを强奪逃走した、急報により本町署では各署に手配すると共に署員總出動して犯人搜査中である、受難の家御手洗家を訪れると被害者芳子さんは頭と顔に繃帶した痛ましい姿で臥てをり、夫君善八氏は襲はれた當時を次のやうに語つた

實際馬鹿をみたものです、あまりに咄嗟にやられたもので犯人の顔も服裝も分らなかつたと妻はくやしがつてゐます、盗られた金はとにかく、大怪我をしたので困つてゐます

急がぬ旅は控へよ
關釜連絡遂に〃哀〃號

【釜山電話】關釜連絡船は廿五日來輸送する大陸からの內地歸省客で混亂、多數の積殘しを餘儀なくしてゐる、廿六日夜は遂に八百名が積殘しこれら夜航便の旅客は晝便に繰越されるため廿七日の晝便もまた五百餘名を殘した、これがため釜山は極度に混雜して次々と大陸から押し寄せる旅客で順次繰越し積殘しの厄に會ふから、年末の關釜連絡船乘り込みは困難なため一般不急の旅客は絶對旅行を避けて欲しいと鐵道局では悲鳴をあげてゐる、なほ關釜航路は二數日には定期と臨時便の二便が、隔日には定期便一便が缺航してゐるから南方面の內地行旅客は努めてこのコースを利用して欲しいといつてゐる

警察訓練始式 交通制限布く

新春一月四日に初期して行はれる警察訓練始式に當り京畿道では光化門通式場附近の交通制限を實施することゝなつたが制限をうける時間は一月四日午前十時二十分から同十一時十分まで場所は總督府正門から光化門通十字路電車軌道東側道路で當日自動車、諸車その他一般は電車軌道西側道路を通行することになつてゐる

全財産を育英資金に

十二月十日忠北陰城郡……金田賢次（創名金作明）は同小學校を訪れて氏の全財産を育英資金に提供したいと申出で、學校當局は勿論一般面民を感激せしめた、同氏は同校の後援會長の任にあり常に育英事業に意を用ひ大正十二年同校設立當時から度々寄附を行ひ、今回その全財産を獻げたものである

神兵隊三班求刑

【東京電話】神兵隊事件三班永代秀之氏（二七）等九名に對して論告求刑を行ふべき神兵隊第一日十三回特別公判は二十七日午前十時四十五分大審院第三特別刑事部長谷川裁判長、三橋陪席判事係で開廷、所定の手續後直ちに檢事の論告に入り三橋檢事は先づ中島勝次郎氏（六〇）關係につき論告、次いで長谷川檢事は中島氏以下八名に對し個別的に論告、最後に小林檢事は左の如く求刑した、なほ奥山辯護士は被告人を代表し前回の辯論を引用されたいと希望最後に白阪英氏は被告を代表して最終陳述を行ひ同十一時四十分白阪氏等八名に結審、判決期日は追つて通告することとして退廷中島氏のみ殘り同氏のため角田、信任兩辯護士が交互に立つて無罪論を行つた、なほ三班のこの日缺席の正木昌之、海老名兩氏は重務公用のため缺席となつた

◇求刑

禁錮一年　東京國學院大學生　永代秀之（二七）
同　行動隊關西組　森本幸一（二八）
同　木木恒雄（三〇）
同　白阪英（三二）
同　田中雅（三〇）
同　山内留次郎（三〇）
同　神風連　高橋梅雄（三〇）
同二年六ケ月　中島勝次郎（六〇）

〃京〃城〃娘〃は〃羞〃み〃屋〃
開店五日の結婚相談所へ 申込みは男ばかり

京城の娘さんインフレ漉備へて控をきかした京城府教化聯盟聯合會が思ひついた「出雲の神」結婚相談所は去る廿三日丁子屋百貨店の三階に店開きして廿七日で五日間を經過した、この五日間で京城の娘さんがどの位開けたか成績を覗いて見ると意外や依然男ばかりの相談申込みで相談所主事の知覽芳之助氏、相談係役の中村靈一郎氏もこの珍現象に男一人に娘四人位の京城にあるまじきことぢやーと頭を捻つてゐる

廿四日の申込みが六人、廿五日は休業、廿六日が十三人、廿七日が四人の合計二十三人、何れも男ばかり

年齢 は廿歳〃唯一人の異例があつた、一人は三十三、四歳、この人は取扱ひ二十三人のうち一番の熱心家で約一時間に亘つて我が身の詳細な履歷を述べ、かゝる希望の嫁が欲しいと意見を加へて申込み用紙に記入して行つた

他の一人は五十四、五歳の紳士だつた、この人は娘さんを求めるのではなく愛嬢を良き若者に嫁がせんがための親心から男性申込みの狀況偵察だ、五日間で二十二の男性に對し一人の花嫁がこゝにひそんでゐるわけ、內鮮別を拾つて見るとこれは仲よく半々の成績だ、この相談所を訪ねる人は

大抵 の人が見合ひから仲人、結婚式まで一切の世話をしてくれるものと思つた相談所まかせであるが、相談所側では女相談係、男相談室でそれぞれの相談に應じ相談の申込みを照し合せてこれが適當と思ふところを斡旋して見合ひまで漕ぎつけ、その後は御兩人の意思にまかせ輕きをかして越えてならぬ一線を確保、相談ごとは秘密嚴守、決して水をさすやうな無粹は御法度となつてゐる

兩者見合ひの結果話が纏まり、みなら喜んで仲人の勞をとれとの申込みたつて來ればこれも誇らしいといふところ、仲々〃出雲の神〃も柔ぢやないわけ、相談所の窓口で見てゐると

年頃 の娘さんが相談所の前を行きつ戻りつして躊躇するのが相當あるが思ひ切つて入つて來る娘さんは未だ一人もないなんとなくテレ臭さうにしてゐるのでこの人は結婚相談に來たのだと相談所の人々は六感がピンと働くが聲もかけられず、なんとか娘さんたちが勇氣を出して飛び込む名案はないかと研究してゐる、なほ主事が相談にあづかるのは火金、土の午後一時から同五時までサービスするとなつてゐる

〃皇道〃に起つ
思想報國聯盟發展的解消し 大和塾として再出發

昭和十三年七月全鮮の思想事件關係者を打つて一丸として結成された時局對應全鮮思想報國聯盟は發展的解消を遂げて現在全鮮に七支部、八十餘分會、一千五百餘名の聯盟員を擁してゐるが、今回更に思想犯保護事業の合理的發展を期するため京城、咸興、清津、平壤、新義州、大邱、光州の各支部を獨立の財團法人とし名稱も地名を冠して「大和塾」と改稱することになつた、これにより從來の思想報國聯盟は發展的解消を遂げた、財團法人は保護觀察所長を會長とし大和塾の事業に奉仕協力するもので皇道精神修練道場の設立、國語普及、講習會、講演會、座談會等の開催、機關紙の發行、授産の斡旋など全面的に皇道思想の普及徹底に乘出すものである

〃一元化の惧れあり〃と 學園の翼贊問題延期

【東京電話】學制に大きな波紋を投げた「學園翼贊問題」はかねて文部當局と翼贊會青年部との間に連絡委員會を設けその第一回幹事會を二十七日午前九時から翼贊會會議室で開催する豫定であつたが翼贊會側ではそれに先立ち二十六日翼贊會に「大日本青年翼贊報」の組織大綱を發表すると同時に文部省へ回附したが文部當局では翼贊會案は既存各種の訓育機構や系統が一元化される惧れなしとしない、依つて同試案は全面的に檢討を要すると同日の幹事會を延期して愼重に案を練つた上で明春改めて翼贊會側と懇談、その上で幹事會を開くことになつた

カフエーは五錢高 酒・ビールの公定價

カフエーで賣る場合と旅館で賣る場合の酒、ビールの公定値段が二十六日附で決定實施をみた、カフエー等の甲種に該當するものは乙種よりも五錢高となつてゐるが甲種とは料理屋、貸座敷、カフエー、バーで、乙種とは旅館その他の飲食店でおでん屋も乙種に入つてゐる、なほビール、酒等の冷し賣り用、棚代等は販賣價格に加算することは出來ない（右價格は京城、仁川のみ）

		甲	乙
◇清酒特等酒	一合	四五錢	四〇錢
上等酒		四〇	三五
並等酒		三五	三〇
合成清酒		三五	三〇
▲ビール 大瓶一本		七〇	六五
小瓶同		四三	三八
黑	大	七五	七〇
同	小	四五	四〇
スタウト	大	一、〇〇	九五
	小	五五	五〇
生ビール	一立	一、〇〇	九五
黑生ビール	同	一、〇五	一、〇〇
サイダー		三五	三三
シトロン		三五	三三

〃技術半島〃に凱歌
本社の新鋭輪轉機組立てに 世界最高水準を示す

飛躍する半島の鼓動となつて驚異的發展を遂げる本社では昨報の如く東京機械製作所から新に一時間十五萬枚を刷り出す京日式電光超高速度輪轉機を購入、從來の十七萬刷りの京日式電光超高速度輪轉機二台に併せ一時間四十九萬枚の印刷能力を誇ることゝなつたが、新鋭十五萬刷り京日式電光超高速度輪轉機据付けに當つて、はしなくも〃技術半島〃が世界の最高水準に達してゐることを現し、躍進半島のために萬丈の氣を吐いた

今回 の電光超高速度輪轉機のごときは熟練機械の專門家ですら〃アツ〃と驚く精巧なもので、ネヂの數だけでさへ優に數千本に達しようといはれ、このうちの小ネヂ一本組み違つても動かない最新の微妙な精神の働きと同樣の精密機械なので、これを組立てるには眞に秀れたる技術と熟練さを必要とする、內地の機械技術界でも超高速度輪轉機を手際にかけられるものはほんの數へるほどしかないが、だが、こんどの本社の京日式電光超高速度輪轉機裝備に當つて本社工場技術員金本壽衡氏、京城光熙町一岡田鐵工所技術員高山十記氏、金戴環氏等

半島 人の技術部隊が他からの指導も仰がず精嚴に組立を續けた結果、遂に半島人の手でこの精密機械組立技術に凱歌を奏したもので、しかも僅か十幾日といふ短時日で見事に組立て上げたといふのだ、半島の精密機械技術が最高の水準に達するまでの苦心を當の金本氏にきくと

最初は不可能と思ひましたが仲野工場長その他に激勵されるので手をつけた次第です、精密機械は人にたとへると神經の敏感の鋭い部分であります、オモチヤ箱をひつくり返したほど複雜なので先づ

着荷 の整理は完全にやり一本のネヂだつて決しておろそかにせず必ず定位置を動かさぬ要諦で組立を進めましたがこれが成功する基礎となつた譯です

と謙遜しながら語つたが、新鋭輪轉機の性能を誰にも分りやすく解說すると左のやうな數字の示す通り驚異の機械だ、一時間の印刷能力は名のごとく電光そのまゝでざつと十五萬枚だが一枚の新聞紙の縱の長さは一尺八寸と見ればよいのでこの

輪轉 機では一時間に二千七百萬尺の新聞紙が流れの如く刷り出すこととなり、一萬二千尺の富士山に較べればその二千二百倍もの高さに達する新聞紙の幕をつくり上げるわけだが二千七百萬尺を刷り速八十四キロで、風のやうに疾驅するといはれる特急〃あかつき〃の七十キロに比較すればまさに電光の相違で、京日式電光超高速度輪轉機がいかにすばらしい性能をもつか分るであらう

生れ出づる惱み
しみ〲味つた精動

〃總力、總起ち、總躍へ〃の中に二千二百萬總督の紀元二千六百年の聖紀も暮れる、この年中〃國民總力戰は〃多事なりし〃といふ生なかの言葉では到底云ひ盡せない程の嵐の如き曲折に終始した、顧みれば川島總裁がその發展的解消に際つて育ての子〃精動〃の使命と共に去るの日

〃今くも昔もない機構だつた當時は聯盟の中には總裁をも事務所で一部隊の中に總裁もまたタイピストもある、看板を掲げても見慣れない看板を設けなかつたが、創ることの困難といふものをこの齢になつて初めて體驗した、幾度か崩折れようとしたがその度に反省してどうにかこゝまでやつて來た〃

と昭和十三年十一月、半島における精動發足の當時を感慨深く

述懷 したやうに不毛の地をきり拓いて推移く半島の苦闘は眞に紆餘からぬものがあつたのである

この至苦至難の中に半島の精動運動は僅か一年ならずして四萬を突破、八萬餘の成民をとげ、事變の進展と共に半島に於ける全的な國民組織としてまさに確固不動の態勢を見たのである、未曾有と稱する旱害を免れない昨年の旱害に際して一致亂れずこれを乘切り聖戰半島を磐石の安きに置いた功績は、銃後民心の總和による國民總力の成果であるとはいへ、山村、漁村の隅々にまで行屆いた精動下部組織の滲透の力であることを否まれない、しかも人心の機微は絶對に一ッ所に停滯することを許さない、一國精消長、高きより流れる如く國民總力發揚の大本に則つて、時には默潜の動作、總勢の畫化となり、或ひは一大綜合運動を展開して五億貯蓄の强調となる

執着 は自らを解しそれ自體半島の總力を一殼の中に閉ぢこめる事である、精動が早晩を切つて未曾有の成果を發揚しつゝあるとき、早くもその內部には精動が甘んずべきかといふ大きなそして精動それ自體の根底をも搖り動かす根本的な苦悶が芽生えつゝあつたのである、この時に當つて南總督は新たに半島ゆかりの代議士川岸文三郎中將の來任を迎へ、精動をして半島の物心兩面の全力を挺して進むべき〃精動改組〃の問題は愈よ其緒にとりあげられるに至つた、かくて十月四日この問題を掲げて東上中であつた鹽原理事長が歸任するや、內地における大政翼贊運動の台頭に呼應して半島精動の新態制は茲に急速に表面化を見るに至つた

七日川島總裁の辭任申出に次いで同十六日總督府大會議室における

臨時 道知事會議の召集、同午後國民組織の機構によつて、その歷史的意義を閉ぢた精動一年の〃黑い星〃の上に間髮を入れず、躍進半島の意氣を示して總督府と實踐運動が表裏不可分の關係に立つ〃國民總力〃の誕生を見たのである

これに引續いて同月廿三日平安北道を先頭に江原と網々各道聯盟の結成を見事に十一月一日の京畿道大會を皮切りとして十二月六日の江原道大會を最後として各道總力の晴場に意義深い歷史を展開して或ひは寒風に身を曝し或ひは雨中に整列した聯盟員の姿こそ實に底ぐましい半島の明日の精銳でなければならぬ、かくて二萬五千の讀者を有しその質と內容に於いて日本一、二を爭ふ雜誌である機關紙〃總動員〃も十一月を以て〃國民總力〃と改題、更に四十萬の愛國班に配付する宣傳誌〃あかつき〃も〃愛國班〃と改題してかくて總力運動は新たな機運に乘出した

前進 する〃興亞へ總力、民總力〃を合言葉に京城府內では一月以降十一月末までに開かれた時局へ全力〃である、國民總力關係の座談會、講演會は四月八日田北海軍中將の精神動員講演會、七月七日の支那事變記念講演會、八月十五日大川周明博士の精神作興大講演會を初め廿九回、聽衆は松本城大教授、御手洗本社長の獅子吼した府民聯明治的座談會に於ける一千名を最高として延人員一萬三千一百餘名の多數に達した、國民總力の線の下五億貯蓄は實徹し、節米混食は徹底として實行される、しかも實際の實踐として國家の仕事はまだ〳〵多い、年から更に新しき年へ總力運動の無限前進、これを一言に盡せばやはり〃總力〃總起ち總躍へ〃のたゞ一つである

瞼の父を求めて
滿洲から一人旅 京城生れの中少年

京城生れの一少年が遙々滿洲國興安山から鐵路はるばる父を尋ねて京城へ逆戻りの一人旅=廿七日朝京城本町署を訪れた片手の少年があつた、首には姓名、推定年齢、行先などを書いた木札を下げ、係官が事情を訊すと、この少年は京城府=以下不詳=生れ中萬福君（二）で去る十月ごろ父と離れたことから温かい父親の懷を飛出したいけな少年の身で單身渡滿、寶綏線今村屯驛まで行つたところ列車が同驛に停車中の際、誤つて振落され左手前腕部を轢斷、直ちにハルピン滿鐵病院に擔ぎ込まれ手當を受けてゐたが〃渡る世間に鬼はない〃の例に洩れずこの傷が不具になつた

可憐 な少年に同情した哨兒山警護隊では中少年を保護して今日まで來た、ところが列車から轉落の際頭部を强打した少年はそれ以來異狀を來し、父親の名前はおろか自分の年齢さへもはつきりしない痴呆狀態に陷り、手懸りを失つた同隊ではやむなく

京城 に送還することゝなり去る廿五日同隊員及び土地の有力者から温かい同情金を贈り京城までの切符を與へ殘金廿八圓餘を小遣ひに持たせて汽車に乘せたもので廿六日夜京城に着いた中少年は早速本町署を訪れたのであつた〃父親は中國內の家は寶藏の附近、母親も兄弟もない〃返答したゞこれだけのはつきりしない返答に同署では早速奥山、永登浦、鹽業方面に手配して父親を探してゐる

お正月料理
平均一、二割の値上げ

正月を目の前に控へて重詰用料理に使はれるウマ煮、蒲鉾、數ノ子味付、クワイ煮など副食物の公定値段が二十六日附で指定され即日實施された、お値段は昨年末と比べて概ね玉子等が値上りしてゐる關係上平均一、二割の値上げとなつてゐる

▲肉ダンゴ 九十錢▲蒲鉾 九十五錢▲煮 六十五錢▲野菜ニシメ 五十七錢▲クワイ煮 九十五錢▲肉ウマ煮 九十五錢▲佃煮 七十五錢▲數の子味付 七十五錢▲野菜ナマス 四十三錢▲酢牛蒡 五十二錢

英靈よ安かれ 故田村看護婦告別式

去る二十五日朝戰から大陸を襲した陸軍部、病院關係方面から贈られた花環で埋められ大野朝鮮本部長の用辭に續いて軍司令官、師團長から寄せられた弔辭が讀み上げられ、故人の死を悼む哀切々たるものがあり、遂に不幸中に病を得て逝しくも散つた白衣の天使の中に不幸日赤本社從軍看護婦第一回救護班の看護婦故田村秋子さんの告別式は二十七日午後四時から永樂町西本願寺で日本赤十字社朝鮮本部主催で營まれた、婦人會、官吏各方面から參列者多數參列して厳かに執り行はれた式場には日本赤十字社々長徳川閑院宮から贈られた花環を初め　ゝ鳴咽の裡に終つた【寫眞=告別式】

積載量十瓲
お化けトラックが 富平、仁川間に登場

積載量、長さとも從來の常識といふお化けトラックが出現、來週早々から富平、仁川間にお目見得して輸送する貨物の一端せんものと意氣込んでゐる、怪物トラック〃は朝鮮運送會社が手に入れたもので名稱はフオードセミトレラー、全長七米、重量四トン半、積載量は十トンで機關部の牽引車、後部の運搬車が自由に取外し出來るといふ至極重寶なもの、燃料はガソリンを使用するものである【寫眞=十トントラック】

小學教員にも朗報 救濟要綱本極り

【東京電話】國民教育の第一線で献身しながら現在經濟的に惠まれない小學教員への朗報として廿七日の閣議で〃教職員救濟組合要綱〃が正式に決定明春一月一日から實施することになつた、さきに年功加俸の增額といひ又このところ先生方は御滿悦、この救濟組合は市町村立小學校教員（代用教員を含む）同等年度及び保姆（代用保姆を含む）を組合員とし本人や扶養家族が不治の負傷や病氣にかゝつた際六ケ月以內の療養に限りそれ〲療養費を支給

その金額は組合員の公傷者は費用の全額、私傷者は費用の八割扶養家族の場合は費用の五割で給付期間は更に六ケ月延長、又組合加入の教員が死亡、兒童の衛生上特に考慮すべき疾病に罹つて退職するときは俸給の六ケ月分を支給することになつたがその掛金は俸給の百分の一・三といふから百圓の俸給者なら月一圓三十錢で一應病氣の心配が出來るといふ福音振りである

ソ聯、スエーデン船廿隻を買收

【神戸電話】廿七日神戸某社入電によれば最近に至り米船の大量購入を行ふなど海運界に著しき進出を來しつゝあるソ聯では更にスエーデンのジヨンソン社の全船舶廿三隻中二十隻の買收を行つた模樣を報じ注目を惹いてゐる、ジヨンソン社は北米大西洋、濠洲間等の定期航路を開設しをり、同航路に就航してゐる右買收大型優秀船は今後米國、濠洲間に就航するものと見られてゐる

女高師東京代表に 全日本綜合籠球東京豫選

【東京電話】全日本綜合籠球東京豫選女子最終日は二十五日午前十時から女子師範コートで決勝、準決勝を擧行、決勝戰で女高師附女は大接戰の後實保を退けて決勝東京代表となつた

急特題話

☆……歳末の內地向旅客輸送の列車、關釜連絡船はまつたくの地獄、鐵道局の〃年末の旅行は御遠慮被下度〃の通達も空念佛

☆……この地獄を切り拔けるのが慶台券の既得權であるが、京城驛はこの慶台券目がけての入手組が前日夕刻から布陣してゐる

☆……慶台券が賣り出されるのが四日朝、今年のは念が入つて椅子を持ち込み十七時間から廿時間の頑張りで、メツセンヂヤーが雇はれ徹宵してゐるがこの購入費がひどいのになると五圓の日當、こればかりは賃金統制を完全に突破してゐるが京城驛でもこの寥に困り拔いてゐる

けふの天氣

曇り後晴れ

純國産 日東紅茶 發賣元・三井物産株式會社 製造元・日東拓殖農林株式會社

職場で力一ぱい御奉公 感冒・頭痛一掃！ ノバポン この際、かぜをこちらして寢込まぬよう……熱と痛みの中樞に直接作用する効め速いノバポンで早速お手當を 四十錠一円三〇 田邊發賣品

新春倍大號 外交時報 (一圓二十錢 郵送料三錢)
新春の外交と政治……本社時論
太平洋の不安と米國……法學博士 林穰
再び蘭印關係を論ず……前特命全權公使 三宅哲一郎
國土計畫と國防經濟の確立……平實
委任統治成立史論……京大教授法學博士 田岡良一
日支條約成る……稻原勝治
日支基本條約の成立と國際環境……高木英二
日支新條約と大東亞聯盟……法學博士 鹿島守之助
新東洋文化の思想的性格……日本大學講師 石井文雄
南洋華僑を獲得せよ……松本鎗吉
歐洲戰爭の長期化……陸軍少將 河野恒吉
歐洲戰局と西班牙の動向……前特命全權公使 横山正幸
地中海爭覇史と伊太利……金生喜造
佛國艦隊引渡要求事件の顛末……田村幸策
米洲中立及西半球屬領の處分……前參事官 野田良治
米大陸と植民地問題……法政大學教授 秋保一郎
英帝國自治領論……日本大學教授 西々日之助
東亞共榮圈と比律賓獨立問題……大阪商大教授 淺香末起
上海佛國租界史論……興亞院嘱託 植田捷雄
歐洲動亂緣史・國際外交半月史……本社調查局
東京丸ノ內 仲五號館 振替東京五一八六八番 外交時報社

年末年始の御休養は 暖い松島遊園 潮湯ホテルで

急告
最近江原調帶株式會社朝鮮出張所員ト稱シ護謨調帶ノ註文ヲ從適シ又朝鮮總督府許可護謨調帶購入票ニ對シ近日納品スル旨約シ前金ヲ要求スル者有之候處右ハ弊社ノ關知セザル處ニシテ、從ツテ弊社ハ何等ノ責任モ負ヒ難ク候間御諒承被下度爲念急告申上候
尼崎市今福大月九番地 江原調帶株式會社
京城府本町一丁目 江原調帶朝鮮出張所

謹告
前杉山製作所主故杉山久死去に伴ひ不肖家督相續致候に付ては此度襲名の上經營の衝に當ることに相成候間何卒倍舊御支援御愛顧相賜度此段佃願申上候
右御通知に代へ謹告仕候
昭和十五年十二月
京城府竹添町一丁目一五七番地
杉山製作所 杉山久 舊名 謙二

數ニ製限アリ 國民服儀禮章 本組製到着、御注文ハ早ク 京城光化門 一七八二 マサキ屋

登記公告方
昭和十六年中ノ取扱ニ係ル商業登記其ノ他法定ノ登記公告ヲ爲スベキ新聞名
京城日報　京城府　當院並管內各支廳及各出張所
每日新報　京城府
朝鮮新聞　京城府
朝鮮日々新聞　京城府
朝鮮每日新聞　仁川府
昭和十五年十二月
京城地方法院

公告案
昭和十六年中釜山地方法院及管內支廳……
昭和十五年十二月二十日
釜山地方法院

第四回營業報告書（昭和十五年十月三十日現在）
朝鮮マツダ販賣株式會社

第九拾回決算報告（昭和十五年十一月二十日現在）
花柳病專門 本町二丁目 和田醫院

大日本製糖株式會社 貸借對照表

家庭

カット は朴成圭氏

婦人總力運動の實踐要目を定める
第一回婦人指導委員會開催

國民總力朝鮮聯盟に婦人指導部を設けることは前號の通りでありますが、その後聯盟事務局では川岸、奧山、西山諸氏らによつて具體的案は着々すゝめられて來ましたが、二十六日午後一時から同事務局で第一回の婦人指導委員打合會を開きました。委員に選ばれたのは西岡照枝、津田節子、伊原圭、宮村淑鐘の四女史で、婦人達の活動の基準として今後の婦人の實踐事項から簡易節約生活の遂行、國民服の普及、貯蓄奬勵、國民體位の向上、體育思想の普及、科學精神の昂揚、國語の常用、防共、防諜、防空、防火、防犯、銃後援護の強化、常會の勵行など婦人の力で出來ること、また婦人の協力を要することについて協議し、結局吾々婦人は簡素な家庭を築き上げませう、そして樂しい家庭丈夫な家庭を私共婦人が作らなくてどうしませうかといふ委員四女史の抱負の開陳があり、聯盟事務局諸氏の熱心な檢討が續けられました、なほこの委員會の打合せ事項は

一、婦人指導委員候補者の詮衡
二、町聯盟、部落聯盟及び愛國班に婦人部を設ける趣旨の普及
三、婦人部の實踐事項の研究つまり急を要し簡易なものから漸進的に順序を作つて着手すべきであるか、數項を殆ど同時に徐々に實行すべきであるか
四、當分定例的に會合協議の日時をどう定むべきか、等で指導委員候補者は來年早々發表する豫定

×……

婦人の責務はいつの時代にもまたどこの國でもその重大なことは申すまでもございませんが、新體制下の日本、殊に國民總力で立ち上らんとする半島で内鮮の婦人層の啓發は今後のなりゆきその展開につきましては内鮮婦人は勿論社會一般からも相當期待されまた注目をひいてゐるところですが、第一回の委員會で以上の案が今後は一般婦人に呼びかけそして各家庭に浸潤徹底させられるか、これにはやはり婦人達の正しい自覺と理解と協力が必要とするところで、半島に生活する内鮮婦人のよき理解と協力が期待されるわけです

(寫眞は聯盟事務局における婦人委員會)

文化政策 新語紹介

現代日本の文化も、個人的な面とか、營利主義に災された面を多分に持つてゐますが、かゝる文化を排撃して、國民の意力の向上に資するやうな、健全な文化を振興しようとするのが現代の我が國の文化政策です
演劇、映畫、音樂、新聞雜誌の出版等々の文化各部門に亘つて一定の方向を與へようとする政治力による統制のことです。

粉類の練り方

ウドン粉等を水で練る時は、必ず右なら右と一定した方向へかき廻すこと、人によつて左右の兩方へ相互にかき廻してゐるのを見受けますが、このやり方では大へん非能率的です、總て粉類には粘着力がありますから、同じ方向へかき廻すことによつて、粘着力を上手に利用すべきです

しめ繩

なかく姿を見せなかつたしめ繩やお飾りもの、伊勢エビ、ダイダイ、干柿等も師走の街にお正月近しの氣分をたゞよはしてをります(京城本町通り所見)

お正月用買物に心得たい公定價
荒物から餅の搗賃まで確定

お正月用品の買物は出來る限り從來のもので間に合せませう、そして簡素の中に充實した正月を迎へるやう致したいものです、また歳末贈答の風習はやめませう、どうしても必要なものは買ふのも買ふにも說取る氣持で實買致しませう、そして買溜め賣惜みは國民の恥であることを自覺致し、家庭婦人達は買物には必ず公定價格を知つてゐて街に出ませう

正月用品荒物
大神宮高サ 一尺 ・六一〇／同袖附〃 一尺五分 ・六六〇／大大神宮〃 一尺一寸 ・七六〇／三方(山板) 二寸五分 ・二一〇／同 三寸 ・二六〇／同 三寸五分 ・二九〇／同 四寸 ・三一〇／同 五寸 ・六九〇／同 六寸 ・八〇〇／同 七寸 ・九三〇／同 八寸 一・〇六〇／同 九寸 一・三九〇／同 一尺 一・七九〇／足打 二寸五分 ・一六〇／同 三寸 ・二〇〇／同 三寸五分 ・二三〇／同 四寸 ・二六〇／住吉提灯 小 ・三三〇／同 中 ・三八〇／同 大 ・四三〇／カワラケ 二寸 ・〇四〇／同 二寸五分 ・〇五〇／同 三寸 ・〇六〇／同 三寸五分 ・〇八〇／同 四寸 ・一〇〇
同 五寸 ・一九〇／水玉 一寸 ・〇六〇／同 一寸五分 ・〇七〇／同 二寸 ・一〇〇／共立 二寸五分一本 ・〇八〇／同 三寸 ・一一〇／同 三寸五分 ・一四〇／同 四寸 ・一八〇／瓶子 二寸 ・〇八〇／同 二寸五分 ・一一〇／同 三寸 ・一四〇／同 三寸五分 ・一八〇／同 四寸 ・二四〇／同 五寸四分 ・三六〇／尺〇國旗 ・一七〇／尺二國旗 ・二三〇／横取國旗 ・五五〇／一幅國旗 ・八三〇／正式一幅國旗 ・九八〇

穀類
大豆 龍山三等一升 ・三六八／大幡豆 一等品一瓩 ・七一〇／虎豆 同 ・七二〇／中長鶉 同 ・五五〇／本金時 同 ・六〇〇／黒豆 大玉同 ・五五〇／大納言 二等品同 ・六五〇／洗胡麻 一合 ・一一〇／精米七分搗白米一斗 六・一五〇

鳥獸肉・卵
牛肉特等ロース百匁 一・二一〇／同 ロース ・九九〇／同 上肉 ・八八〇／同 中肉 ・七三〇／同 並肉 ・六〇〇／豚肉 上 ・八〇〇／鶏肉 一・一五〇／鶏卵 ・五七〇

酒類
清酒 内地特等瓶詰 二・九四〇／同 上等 二・四八〇／同 並等 二・〇一〇／朝鮮産 上等 二・二五〇／同 並等 二・〇〇〇／葡萄酒 一・三三〇

醤油・味噌・調味品
醤油 龜甲萬一瓶 三・一五〇／(龜甲印、龜甲館)一樽 六・二〇〇／一罐 二・〇〇〇／一瓶 ・八一〇／味噌 白、赤百匁 ・〇六九／量賣一升 ・一〇〇／ソース 二合瓶一本 ・四五〇／酢の素 一合瓶 ・三〇〇／精酢 二合瓶上 ・四九〇／一合瓶上 ・二七〇／内地物上一合 ・〇九〇／カレー粉 平瓶 ・〇八〇／味の素 特小罐 ・二六〇／小罐一瓶 ・一二〇／小瓶一瓶 ・六〇〇／マヨネーズ 大瓶一本 ・二〇〇／純正胡麻油 一合 ・五七〇／大豆白絞油 ・三一〇／辛子 中瓶一瓶 ・一六〇

乾物類
椎茸 十匁 ・二三〇／高野豆腐 十個 ・四四〇／支那そうめん 一包 ・三六〇／高野麩(三匁) ・一一〇／小花麩(一七匁) ・一一〇／花麩(一三匁) ・〇七〇／焼麩 ・〇七〇／干瓢 一等品百匁 ・九五〇／寒天 海保の糸 ・三八〇

罐詰
鯛味付 一罐 ・三一〇／鰮櫻干 ・三二〇／蝶螺味付 ・八〇〇／鯛田麩 ・二九〇／鯛味噌 ・三二〇／海苔佃煮 ・四二〇／葡萄水煮 ・四七〇／蟹味付 ・三三〇／牛肉葡萄會煮 ・三〇〇／グリンピース ・四七〇／福神漬 ・五六〇／うづら豆 ・三五〇／蜜柑(ノロークン) ・二五〇

鹽乾魚介類 百匁
棒鱈 ・二九〇

品目	價格
其の他の鰑	・七五〇
乾かずのこ	一・四五〇
棒たら	・五三〇
ごまめ(田作)	・七〇〇
ちりめんいりこ	・八七〇
いりこ	・六七〇
皮付乾えび	・四七〇
むきえび	・九四〇
丸乾いわし	・三〇〇
目刺いわし	・一八〇
いわし櫻乾(米糠いわしヲ含ム)	・四五〇
鹽さば	・一四〇
鹽ぶり	・二三〇
鹽にしん(立鹽モノ)	・一一〇
鹽にしん(散鹽モノ)	・〇八〇
鹽いわし(立鹽モノ)	・〇九〇
鹽いわし(散鹽モノ)	・〇八〇
新巻さけ	・四二〇
改良さけ	・三五〇
めんたいこ	・五〇〇
鹽かずのこ	・四二〇
鹽くち	・一〇〇
乾めんたい	・三二〇
かまぼこ	・五〇〇
厚焼	・五〇〇
ちくわ	・二五〇
すまき	・三一〇
木ノ葉焼	・三三〇
しんじよ及はんぺん	・三〇〇
其の他の煉製品	・三七〇
そぎたこ	・七七〇
切するめ	・七三〇
けづりかまぼこ	・九八〇

佃煮 百匁

品目	價格
野菜佃煮	・四〇〇
切鰑佃煮	・七六〇
若さぎ佃煮	・六七〇
いかの鹽辛	・三三〇
いかあられ	・八三〇
あさり貝佃煮	・六二〇
鹽昆布	・三六〇
〃	・二四〇
鯛田麩	・六三〇
鹽司オボロ	・五九〇
鰹角煮	・六一〇
生海老佃煮	・六三〇

砂糖・粉
精製双白糖 一斤 ・三一〇／精製角糖 ・三二〇／〃分蜜上双 ・二九〇／中双 ・二八〇／角糖 一封度 ・二九〇／パン粉 一袋 ・三一〇／白玉粉 一袋 ・三〇〇／コシアン 一袋 ・四九〇

薪炭
白炭 丸上一俵 二・四八〇／丸並 二・四三〇／割上 二・四三〇／割並 二・三八〇／雑上 二・三三〇／雑並 二・二八〇／込 二・二五〇／松薪 一〇貫 一・二五〇／石炭 一叺 二・五七〇／〃 鶏林 二・一〇〇／煉炭 一ツ穴(五〇個) 一・四五〇／同 九ツ穴(四〇個) 一・一二〇／煉炭マセック 一叺 二・五〇〇

餅及搗賃
餅(あん入を除く)百匁 ・一六〇／餅の搗賃 一升 ・二〇〇

菓子
煎餅 百匁 ・五二〇／カステラ ・三六〇／最中 一個 ・七四〇／饅頭 ・〇四〇／餅菓子 ・〇四〇

鮮魚介 百匁
さば(丸、切身、刺身)、さわら(丸、切身、刺身)、ぶり(丸、切身、刺身)、たち 丸
・三三〇 ・三六〇 ・五七〇 ・六九〇 ・九五〇 一・〇八〇 ・五二〇 ・八六〇 一・二四〇 ・二六〇
まだひ(丸、切身、刺身)、くろだひ(丸、切身、刺身)、たら(丸、切身)、いわし 丸、このしろ 丸、とびうを(丸、切身)、さんま 丸、ぼら(丸、切身)、すずき(丸、切身、刺身)、ひらめ(丸、切身、刺身)、かれひ(丸、切身、刺身)、にべ(丸、切身)、あかえび、いか(あかいか、ほりいか、にうといかを除く) 丸、まだこ 丸、いひだこ 丸、かき 剥身、あさり 殻附、はまぐり 殻附、くぢら赤肉切身

豆腐・蒟蒻
豆腐 一丁(一五〇匁以上) ・一〇〇／とんにやく 大 ・〇八〇 小 ・〇五〇

畜産加工品
ハム 百匁(一本賣) 一・二四〇 (切賣) 一・三三〇／ソーセージ(一本賣) ・九四〇 (切賣) 一・〇二〇

履物類
總ゴム朝鮮靴 男物 十文乃至十一文七 並上 一・五八〇 一・三〇〇／〃 八文乃至九文七 並上 一・一九〇 ・九七〇／女物 七文乃至七文七 上／〃 大(九文以上) 上／〃 中(八文以上) 上 並／〃 小(八文以上) 上 並／豆靴 小(六文) 上 並

果物 百匁
りんご、なし、かき、うんしうみかん、ネーブル、バナナ、くり(中國栗を除く)

蔬菜 百匁
じやがいも、たまねぎ、さつまいも、だいこん、かぶ、にんじん、ごぼう、ねぎ(白ネギ 青ネギ)、さといも、ながいも、つくねいも、れんこん、きやべつ、支那はくさい、朝鮮はくさい、みづな、ほうれんそう、みつば(切みつば、根みつば)、とうがらし(しし、長、他)、乾とうがらし、わけぎ、しゆんぎく、せり、しようが

(京城府國民總力課發表)

學童を(下) 家庭でどう導くか
お正月から改めたい言葉遣ひと作法
京城南山小學校長 赤津基

次に日常の言葉遣ひとしては家庭における行儀作法に十分氣をつけ、言葉つかひをよくさせ、デパートや映畫館へは一人で繁華街にやらぬこと、また道路や危險な場所で遊んだり、あぶない遊び事、勝負事は一切させないやうにして、女の子には台所の手傳ひ等、母親は足手まといになるでせうが、出來るだけさせる様にして下さい

尚は時節柄新しい物は成るべく買はせず、無駄使ひを止めさせて、貯金させたり賜品を集めさせる等、時局認識と物資の尊重を心掛けさせる様仕向けませう

しかし之等の事を何といつても父兄の方々が率先してその範を示さねば成果は期待出來ません、自分は朝だけしか齒を磨かないのに子供に朝晩磨けといふ事はカニの横這ひを子ガニに横に這つてはいけない眞直ぐに這ひなさいといふ事と同じで親自らが實踐して見せねばなりません、生徒も三四年になれば

低學年の時の様に親に從ふべきもの先生は尊敬すべきものといふ風に理窟なしに一方的な尊敬から脱してもはや批判的である、先生であるからといつて無批判に尊敬することなく、本當に尊敬するに足ると思ふものに尊敬を拂ふやうになり、また自分も認めて貰ふ事も要求して來る相互尊敬といふ様な狀態に這入つて來ますから、父兄はあくまで本人の意志を尊重する扱ひ方で必要で權威を以て押へつけるのでなく理解を以てこの相互尊敬の境地へ導き眞に指導者としての責任を以て心身共に明確な學國民の鍛成に邁進させねばなりません

信田袋

油揚を袋に見立て、色々のものを詰めて、煮込んだ料理いものです、油揚に熱湯をかけて油をきり、開いて袋のやうにした中に、水に浸して軟くしさつとつぶした大豆櫻海老、切干大根、ぜんまい、ひじき、小さく切つた人參、牛蒡等手近の材料を色々とり混ぜて七分目に詰め、口を巾着のやうに寄せて干瓢で結び、煮出汁をたつぷり加へ砂糖、醤油で味加減し、煮立ちしましたら火を弱め落しゆつくり煮含めます

京城科學館 明春の計畫

機械化國防の叫びと共に最近とみに科學振興の重要性を加へて來たが、半島における唯一の博物館たる科學館の活動も最近軌道に乗り躍進の度を加へて來た折柄、來春にかけて次の如き計畫が發表されて注目をひいてゐる
一、産業室の革新 本社主催の大陸博覽會からの優秀模型等陳列替
二、最新防空模型の陳列
三、機械室、電氣室の改新
四、映畫設備の擴充
なほ呼び物の子供の日(毎週土曜日)の面白い講話も去る廿一日第五百二十九回を終了、明春一月一日から、五百卅回を再開する

あさり雜炊

あさりのむき身一人宛四匁位と冷飯二膳宛を用意します。御飯は鹽水をかけて水氣をきりむきみは鹽で振り洗ひして水氣をきつておきます。鍋に水一人一合三勺宛に入れ、煮立ちましたら、むきみを入れ、鹽、醤油で味をつけ、御飯を入れて一囘煮立て、鹽で味加減を調へ、三葉の少しを刻んで香氣を添へ晒し葱をあしらつて頂きます

讀話室 モスコーの音樂祭

【モスコー發】十一月より十二月にかけてソ聯の主要都市では吉例の『音樂祭』が盛大に催され、百以上に及ぶ都市で千を越える音樂會が開かれた、ウクライナだけでも三千曲のシンフォニーが演奏された、モスコーでは十一月十六日より十二月までの二十日間に音樂祭が催され、日本にもお馴染のショスタコヴイチの『第六交響曲』モロトフ生誕五十周年を記念して作曲されたヴアノ・ムラデリの『序曲』同じく日本にもお馴染のセルゲイ・プロコフイエフの舞踏組曲『ロメオとジエリエツト』、現代ソ聯共榮圏場の發劇たる生活に取材したアラーム・カチャトウリヤンのバレー曲『幸福』等が演奏された、歌劇はロシヤ史を取材したユーリイ・シャポーリンの『十二月黨員』及びマリアン・コヴアルの『エメリアン・プガチヨフ』が出演された

婦人常識 お屠蘇の起源
正月の儀式も新體制でゆきたい

正月の屠蘇が今では年中行事の一つの大きなものになつてゐるので一般の人々も、これに關心を持ち、また多くの學者も之に注意を向け、從つて屠蘇に關する古い文獻などが相當多く引出される様である、然し其實屠蘇の字句や意味などについても、これといふ定說もないやうなわけで『屠蘇』又は『酴酥』と書き、又『茶酥』とも書くのである、一説には、支那北方の蒙古仙人が移動式の家の中で、酒にトソを入れて飲んだもので藥だといひ、又寒さを防ぐために庵の中で、山椒、肉桂、大黄等を茶にまぜ合せた『ミルクチ一』の事を『茶酥』(又は茶粥)といつた

而して半島の場所のことを茶蘇庵といふやうになつたと云はれてゐる

然し、何といつてもその起源は支那北方の蒙古人が、羊や牛の乳を醗酵させて飲んだもの、如飲らしい。從つて一方には榮養分を含み、不老長生の効能があるものとされてゐる

また、元來酒を飲まなかつた日本の婦人が殆ど西洋婦人がシャンペンを飲む如くミリンを飲み或は屠蘇に砂糖など入れて飲む傾向を生じたのは、酒に浸しい限りであるが、正月の屠蘇が婦人や子供の酒に親しむ動機になる事が少くないのだから、今や生活の新體制が立てられねばならない革新の秋にあたり、日本では屠蘇は徹に酒を飲む惡い方の習慣ばかりが殘り、近頃では、正月の物として殘り、屠蘇が機會となつて、婦人や兒童までが飲酒の習慣を覺えるといふ惡風になつた、兒童の飲酒は今日では國法であつて未成年者飲酒法によつて禁ぜられて居るが、醫學上から見ても絶對やめさせなければならぬものである

全く形式的にのみ存してゐる、この屠蘇酒を廢して酒の代りに日本古來の『湯ざかし』とか『淸らかな水』又は『昆布茶』などを用ひるの方法があると思ふ、また同じく屠蘇を用ゐるにしても、それを酒やミリンに入れることなく、茶に浸出するもよい(醫學博士)

紙上病院

脱腸でせうか

【問】生後一ケ月の男兒、睾丸の一方が大きくなつてをります、指先で押せば普通の狀態によくなりますが、一時間位經てば元の通り大きくなります。脱腸でせうか、療法御知らせ下さい(全南和順邑本厚子)

【答】脱腸と陰嚢水腫とはよく似て居りますが、此の赤ちゃんのは脱腸です、自宅療法としては生後日尚淺いのですから上手に脱腸帶を當てれば三、四ケ月も經てば治ります。然し下手にかけて出て居る腸を壓迫したりすると思ひがけない事が起りますから、出來れば簡單に二週間足らずで完全に治りますから手術をされた方が良いでせう、手術は決して心配な事はありません(三浦博士)

イボヂ療法

【問】豆大のいぼぢが出來、賣藥痔人藥や色々服藥するも効かないですが、自宅療法はないでせうか(城津 吾岡生)

【答】いぼ痔の輕度のものは赤外線療法、綠素液で治りますが、頑固なものは手術によらねばなりません、その他色々の方法がありますが、手術に優るものはありません、自宅療法としては温めたり便を軟くする様な事を續ける事ですが、自宅療法では治り難いでせう(三浦博士)

癩ではないか

【問】廿四歳の人妻、永い間看護婦をしてをりましたけど二ヶ月に結婚致してゐます。兩足の膝關節の直下後の所に圓形をなした直徑三分位の斑紋が出來てゐます、色は赤銅色火傷のあとのやうに光澤あり、もしや癩ではないかと思つて針で刺して見ましたら、感覺はありますけどつねつて見ますと、他の所より鈍いやうな氣が致します、別に眉毛など薄くなりましたやうにも思ひませんが癩でないかと心配してゐます(大邱一女)

【答】觀念的症なり、生半可の癩の知識が貴女の神經性病氣を起したものである、吾々から見たら癩の特徴が一つもない、癩瘍は針で突いて血が出ても疼痛を感じない、其他癩は皮膚の變化は千變萬化にて紙上にて申上げかねる(癩戸病院長)

脱肛に惱み

『問』脱肛で大變困つてをります 食物にも氣をつけてをりますがなほりませんが藥を用ひないとだめでせうか(栗津子)

【答】輕度のものは濕布をしたり便通を軟く出る様にすれば治る事もありますが、一番良いのは手術することです、藥を貼つたり注射をして脱肛の部を腐らせることも一般に用ひられて居りますが、不完全であり、痛みが長い日數續きまして不愉快です、手術によるのが理想で日數も一番早いでせう、藥を用ひても無駄です(三浦博士)

世紀の除夜【60】
北村小松(作) 都竹伸一(畫)

こころ(五)

『よしませう……あたし、こんなお話するつもりで伺つたのぢやなかつたんですもの……』
美佐子が、たうとうこんな話に終止符を打ちたい氣持になりながら、かういつた。
『……』
權島が、無言のまゝうなづいた。
『だけど……』
然し、權島は、一寸の間をおいて、言葉をついだ。
『僕は、あなたに、僕の本當の現在の氣持を分つて貰ひたくつて、お話を始めたのだが、何だか、それが理論めいた話になつてしまつて……理論で押されてしまへば、僕には色々矛盾があるかも知れない。たゞ僕は今はいろんな迷ひや矛盾を通してなほ、僕の心の中に根強く育つて來た感情のことをあなたに、聞いて貰ひたかつたんです』
權島の言葉には、もう理窟なしの男の感情が浮び出してゐた。
『誰から見ても自分中心だといはれ勝手な奴だといはれる感情に相違ないとは思つてゐるけれど……』
『よしませう……あなたのおつしやりたいことは、あたし、分つてるやうな氣がしますわ』
美佐子がいつた。
『分つてるやうな氣がするけど、それを無理やりに押しつけられるのは嫌ですわ。あたしにだつて、あたしの氣持ちがあるんですもの……あたし、今日は、失禮しますわ。……あのことはお願ひします』
美佐子はかういつて立上つた。
『あなたは、まつすぐ家へ歸りますか?』
『えゝ……』
『ぢや、僕も一緒に出ませう』
『どこか、御出かけ?』
『あなたのお話をしに、兄の事務所まで行きませう』
『さう?』
『一寸待つてくれますか?着物を着かへる間……』
『えゝ、待つてもいゝわ……』
『ぢや、すぐ着かへて來ますから……』
權島はさういつて奧へはいつて行つた。
美佐子は、たつた一人になるとほつと吐息をして、人間の心の不思議さを思つた。
自分はもう、誰に會つても、丈夫の つもりで ゐたのだが……
……そんなつもりで、今日、この家へ來たのは、よかつたのだらうか、それとも來ない方がよかつたのであらうか?……
女中が熱い番茶を運んで來てくれた。
美佐子は、その茶をすゝりながら、ちつと大きな窓から冬空を眺めてゐた。
『お待ち遠樣……』
しばらくして洋服に着かへた權島が出て來た。
『さア、ぢやア行きませう……』
二人は並んで權島の家を出た。
あたしは、この人と、一人で一緒に外を歩からなどとは思つてもゐなかつた。こんなことのあるとは一つも豫期して歸つて來はなかつた。
美佐子はさう思ひながら無言で冬の町へ歩み歩んだ。

JODK ラヂオ
廿八日(土) 第一放送

朝の部
午前六・五〇 ニュース
七・〇〇(東)時報
七・〇一(東)支那現代文講座 岩村成允
七・二〇(大)朝の修養 職場より還りて(三) 小篠なほ
七・五〇(城)宮城遙拜・天氣見込
七・五一(東)ラヂオ體操
九・二〇(城)氣象通報
九・四五(城)幼兒の時間 童謠 レコード
一〇・〇〇(城)衛生メモ
一〇・二〇(札)家庭の時間 家庭の科學化 理學博士 中谷宇吉郎

晝の部
正午(東)時報・默禱・今日のお知らせ
午後〇・〇五(城)箏曲(一)四季の詠(箏)藤原芳子(三絃)藤原綾子(尺八)藏牛香山(二)淸水樂(箏)藤原芳子(尺八)
〇・三〇 ニュース
一・二〇(城)家庭の時間(朝鮮語)釜山・淸津・興南 歳末風俗(二)西洋 世界放送 伊東致旺
二・四〇(東)ラヂオ體操
三・〇〇(大)婦人の時間 今年の婦人界 下田將美
四・〇〇 ニュース・氣象通報(釜山・淸津)

夜の部
六・〇〇(東)うたのおけいこ(一)(二)大東亞行進曲(二) 紀元二千六百年奉祝小國民唱歌 四家文子
六・二〇(東)コドモの新聞 村岡花子
六・二五(城)講演 紀元二千六百年の半島を顧みて(上) 産業躍進の跡 朝鮮商工會議所副會長 澁谷禮治
六・四五(東)産業ニュース
六・五五(東)カレントピックス
七・〇〇 ニュース・天氣見込
七・二〇(城)録音『紀元二千六百年を送る』朝鮮軍司令官、林殖銀頭取、御手洗京日社長
七・四〇(城)録音 昭和十五年半島の回顧
八・〇〇(東)浪花節〃天下の糸平〃 玉川勝太郎
八・二五(東)特輯講演 紀元二千六百年を顧みて(三)世界新秩序への轉換期 法學博士 鹿島守之助
九・〇五(東)連續ラヂオ小說〃大望〃(第三夜)鶴見祐輔原作、築田一夫脚色(古々呂麿太郎)古川緑波(光明寺求)渡邊篤(人見美知子)高杉妙子(美知子の父友男)吉岡勇(美知子の母およし)久米夏子(日本人移民部村)石田守衛(アメリカ人の村娘)伊川るり子(廣太郎の母おまさ)藤田房子(廣太郎の妹時)藤美津子(鮫島正義)杉寛(醫員)星十郎(ホテルの人一)村田宏夫(同二)牧登夫(同三)大泉ヒカル、その他大勢(解說)安齋アナウンサー(作曲指揮)古關裕而(演出)築田一夫
九・四〇(東)時報・ニュース・ニュース解說(城)氣象通報・ラヂオメモ・明日の番組
一〇・一〇(城)地方へのニュース

第二放送
午後〇・〇五 年内笑レコード
一・二〇 家庭の時間
六・〇〇(東)うたのおけいこ(一)
六・二〇 童話劇
六・二五 母の學校
七・〇〇 家庭歌謠
七・一〇 講演 溫泉療法の話
八・〇〇 週間情報 金星煥
八・二〇 連續放送小說(一) 牧山白水
八・四〇(東)ピアノ獨奏
九・一〇 時調 後藤石年
九・二〇 中等國語講座 金鳳姫

あすのきゝもの
廿九日(日)
午前九・二〇(東)うたのおけいこ(二) 四家文子
午後〇・〇五(大東)吹奏樂(第一回コンクール優勝團體) 大日本吹奏樂聯盟(一)吹奏樂(大阪)一般部第一位 金光教玉水(大阪)學校部第一位 大阪府立東商業學校音樂部(二)喇叭鼓樂(大阪)一般部第一位 神戸喇叭修得團(東京)學校部第一位 〃商業學校喇叭鼓隊(指揮〃)
一・〇〇(大)北米西部向海外放送 抒情詩曲『山路の家』 松原操・外 野波吉
一・二〇(東)邦樂の午後(一)長唄〃鞍馬山〃(唄)吉住小太郎(同)吉住小兵衛(同)吉住小喜雄(三味線)稀音家六治(同)稀音家四郎作(上調子)稀音家六郎(二)淸元〃宮比御神樂〃(淨瑠璃)淸元梅太夫(同)淸元虎男太夫(三味線)淸元梅松(上調子)淸元梅藏(三)常磐津〃花舞臺霞の猿〃(うつぼ)(淨瑠璃)常磐津文字太夫(同)常磐津文英太夫(同)常磐津菊八美太夫(三味線)常磐津菊志郎(上調子)常磐津菊(四)箏曲〃御國の譽〃(箏)(高音)富山淸琴(箏)(低音)富崎富美代(箏)(低音)富保增子(五)義太夫〃菅原傳授手習鑑〃—寺小屋の段—(淨瑠璃)竹本駒若(三味線)鶴澤三生
六・〇〇(東)連作童話劇〃僕と私の銃後日記〃—十二月の卷— 高石成雄外(伴奏)東京放送管絃樂團(編曲指揮)平岡照章
八・〇〇 浪花節〃春風千里〃 廣澤虎造
八・四〇(東)舞臺劇

婦人の時間【後三時】
今年の婦人界
下田將美

紀元二千六百年の感激は婦人界にとつても今年最大のものであつたことは申すまでもない、その他時局の緊迫に伴つて物資の不足、節約の勵り、職業戰線への婦人の進出等の大きい問題が相當に起つたそれらを回顧して來る年への覺悟を期待したいと思ふ

紀元二千六百年の半島
躍進する産業の様相
澁谷禮治【後六・二五】

朝鮮の名産は過去三十年間目覺しい發展を遂げ、今や大東亞共榮圏建設經濟工作に於て重要なる役割を分擔得る迄に成長を見つゝある從つてその間における各種産業上の生産額の如き異常の躍進振りをなしてゐるが、是等前躍の跡を受けて本年の産業界の狀態は如何なるかを先づ紹介し、次に朝鮮産業の今後の發展の基礎條件として申すべき二、三に就き申述べ、實際後に産業人の心構へといふやうなことにて說明致し度いと思ふ

浪花節 天下の糸平
夜八時
玉川勝太郎

幕府の役人廣瀬和大之助が取手の宿に泊つてゐた時、幕府の役人に追掛けられて救ひを求めた一人の武士を助けた、この男こそは天狗黨の勇士田中平八で、兩國もかねてよりその名前は聞知つてゐた、その夜二人で語り明かす内に兩國は彼に商人になることを奬めた、最初は思ひ動かなかつた平八も外國と取引をして外貨を獲得するとこそも武士以上の働きだと悟り、その言を容れて横濱へ出たが資金がないため商機の來るのを待つてゐた、ある日川崎大師へ參詣に來た木場の材木問屋の老人をのせて江戸へ赴く途中鈴ケ森で危難に出遭つたのを救つたことが縁となつてこの老人に資金を調達して貰ひ待望の横濱へ出て外國貿易を始め成功して後年天下の糸平とうたはれたといふ男一匹田中平八の苦心談

強力化學洗劑 ミヤコ ワッセン 藥店ニアリ
お洗濯は ワッセン時代!
一、牛脂を浸して十分間 もますにおちて
一、牛脂の手觸りをよく し光澤を増す
一、溫泉海水何處でも 洗へる
發賣元 みやこ染本舖

頭痛に テリーン
神經衰弱 不眠症 宿醉 感冒 血之道 船車之醉 眩暈 心臟衰弱
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 二圓

東京市小石川區武島町二十二ノ一
製造發賣元 中村信治商店
朝鮮總代理店 京城府南大門通一丁目 株式會社 新井藥房
北鮮代理店 淸津浦項町 株式會社 淸津新井藥房

精力強進劑 萬葉 茸トニク

麻絲。麻布。ミシン絲
マニラロープ。綿撚絲 絹紡
(其他工業用麻綿絹絲)
帝國製麻株式會社製品
帝國製絲株式會社製品
大阪製麻株式會社製品
朝鮮專屬販賣部
愛國商行
京城府黃金町二丁目
電話 長(2)三九〇四番 六四八〇番
振替 京城 五九九五番

内科一般 特ニ 呼吸器、心臟、胃腸 レントゲン科
佐藤内科
病室 鴻雪園 瞻通
院長 醫學博士 佐藤小五郎
京城水標町 電話(病用)本局二一八四 (宅用)本局五八八四

極上絹糸製 カスミ網
貳間 貳圓參拾錢
參間 參圓四拾錢
四間 四圓四拾錢
五間 五圓五拾錢
京城府明治町一丁目
漁具 卸商 秋岡商會
電話本局 二一三九〇番
振替京城 一二五八六番
(送料小包共 定價に含む)
今後は現金にて御申上ます。

夕刊
京城日報
定價一部二錢
編輯兼發行人 印刷人
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

陸海軍に對する感謝決議案を可決
翼賛議會休會に入る

貴族院本會議

【東京電話】廿七日の貴族院本會議は午前十時十分開會、劈頭松平議長から開院式に賜はりたる勅語に對する奉答文案を朗讀、全員總起立裡にこれを可決、議長はこれが捧呈のため直ちに宮中に參內、佐々木副議長議長席につき全院委員長の選擧を行ひ、（火曜會）當選、常任委員の選擧は各部屬に於いて行ふ旨を宣し同四十五分一旦休憩、勅語奉答書捧呈のため參內した松平議長の歸院を待つて十一時卅分再開、松平議長勅語奉答書を捧呈しましたところ重ねて優渥なる勅語を賜はりましたと報告して勅語を朗讀、次いで陸海軍に對する感謝決議案（研究會大山柏公以下六名、總成者公爵外四十名）を上程、一條實孝公（火曜會）各派を代表して提案理由を說明、滿場一致可決した

衆議院本會議

【東京電話】二十七日の衆議院本會議は午前十時四十分開會、小山議長は勅語奉答書捧呈のため宮中に參內、本會議は全院委員長選擧を行ふ爲め同十一時四分一旦休憩、午前十一時五十五分再開、小山議長から開院式に賜りたる勅語に對する奉答書捧呈の顛末を報告、次いで小山議長重ねて優渥なる勅語を賜つた旨を述べ、總員起立裡に勅語を奉讀したるのち、去る六月御來朝の滿洲國皇帝陛下に奉迎文を捧呈したる旨、並に去る九月四日北支戰線において壯烈な戰死を遂げられた北白川宮永久王殿下に衆議院を代表して議長より謹んで哀悼の意を表せる旨を報告し、次いで常任委員選擧の結果を報告して日程に入り

一、陸海軍將兵に對する感謝決議案
一、戰死將兵に對する敬弔決議案

を一括上程、俵孫一氏より敬弔決議案、大口喜六氏より感謝決議案につき夫々提案趣旨の說明あり、滿場一致兩決議案を可決したるのち、小山議長の發議によつて全員起立、嚴肅裡に、戰死將兵の英靈に默禱を捧げた、これに對し東條陸相、及川海相登壇して謝辭を述べ、次いで在職二十年に亘る八木逸郎氏の永年勤續表彰を滿場一致可決、八木氏登壇して謝辭を述べ、續いて小山議長より明年一月廿日まで休會の件その他事務報告を行つて午後零時卅二分散會、これにて本年の議事日程全部終了した

兩院休會に入る

【東京電話】新體制下に始めて迎へた第七十六議會は、二十七日それぞれ全院委員長、常任委員の選擧を終了して陣容の整備を見たので、これを以て年內の議事日程を終了し年末年始のため二十八日より明春一月二十日まで休會することとなつた

貴族院正副豫算委員長

【東京電話】貴族院では二十七日豫算委員の選擧を行ふが、豫算委員長には井上匡四郎子（研究）同副委員長には千秋季隆男（公正）に二十六日內定した

勅語奉答書 兩院議長捧呈

【東京電話】松平、小山貴衆兩院議長は廿七日午前十時四十分宮中に參內、同十一時鳳凰間にて天皇陛下に拜謁仰付けられ、第七十六議會開院式に際し賜はりたる優渥なる勅語に對する兩院の奉答書を捧呈、畏くも陛下には重ねて優渥なる勅語を賜ひ、兩議長は恐懼して御前を退下した

勅語
貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス
勅語
衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

貴族院勅語奉答文

貴族院議長臣松平賴壽誠恐誠惶謹テ
天皇陛下ニ上奏ス
叡聖文武 天皇陛下ニ第七十六回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ今ヤ我カ帝國ハ曠古ノ事變ニ際會シ世局ノ動揺亦倍々多難ナリ 陛下深ク軫念アラセラレ盟邦ト民カ愈々忠誠公ニ奉シ億兆心ヲ一ニシテ時艱ヲ克服シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼セムコトヲ冀ハセ給フ 聖謨ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス
臣等謹ミテ聖旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス
臣賴壽恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

翼賛會首腦部の攻擊 嚴重に取締る

【東京電話】最近動もすれば政府と表裏一體の關係にある翼賛會の中央首腦部に對する人身攻擊の形で大政翼贊運動の展開に水をさし、翼賛會を誹謗せんとするものがあるやに受取れる節もあり、而も斯る個人的誹謗などは今や本格的實踐に入つた同運動に甚だ有害なる影響を及ぼす恐れがあるので、政府はこれを重視し、廿六日富田內閣書記官長は山崎警視總監及び三島特高部長を首相官邸に招致して同運動を繞る各方面の情勢を詳細に聽取した上愼重協議の結果、今後は翼贊運動の發展を阻害するが如き一派の運動はもとより、翼贊會首腦部に對する個人的攻擊による誹謗も斷乎これを抑止することに方針を決定、今後嚴重なる取締を斷行することゝなつた

專任總務局長 年內に決定か
翼賛會中央本部の陣容更に强化

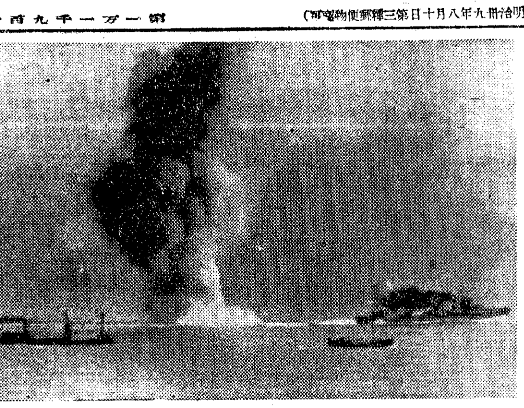
【東京電話】翼贊會總裁近衞首相、有馬事務總長は翼贊會中央本部の陣容を更に一層强化して、運動の本格的急速展開を期するため嚮て專任總務局長を設置すべく決意してこれが人選を進めてゐたが、この程その候補者の目星もついたので近く內交涉をなし、年內にこれが決定をしたき意向である

官吏制度改革案 年內に可決せん

【東京電話】政府は官吏制度改革案の年內通過を期し、二十五日は祭日にも拘らず近衞首相、平沼內相、河田藏相、石黒農相等參集し最終工作を協議し主として平沼內相が中心となつて樞府側に對し政府の意のあるところを傳へ、年內可決方を要望してゐたが、樞府側も政府の熱意を諒とし二十八日納めの本會議後特に委員會を開催、報告書を調整した上緊急の故をもつて三日間の猶豫期間を特に除外して三十一日本會議を開催、同案最後の審議を行ふことに大體意見一致した模樣で、政府としても官吏制度改革案の年內通過の見込を得るに至り、これにより促進工作に全力を傾注してゐる

ヒ總統默想
ドーヴァーを睨んで 勝利の確信を强調す

ロンドン特電【廿六日發】ヒトラー總統はクリスマス休暇を利用してドーヴァー海峽沿岸の視察旅行を試みたが、特にカレー、ブローニュの間に自動車を驅りつゝ白堊の絕壁を以て有名なブローニュ對岸の英國沿岸や、ドーヴァー附近の海岸に遠く眼を放つて暫し默想してゐたといはれる
なほヒトラー總統は廿六日ドイツ海空軍將兵の前に姿を現し、カレー附近の沿岸砲台を訪問、クリスマスの挨拶を述べ、特に勝利の確信を强調すると共に我々は今次の戰爭を通してよりよく、より美しいドイツを建設すべく斷乎たる決意に燃えてゐるとの言葉を新年の言葉として與へた、右演說後自動車に搭乘して海岸地帶を南下、ブローニュを過ぎ海岸附近の沿岸砲兵、飛行隊を訪問、各々激勵の挨拶を述べ、廿六日は附近のものと營所に宿泊した


【寫眞】＝獨機ドーヴァ海峽に英輸送船團爆擊

鍵はドーヴァー
米は依然假面の參戰
明春の歐洲戰局を展望

ベルリン特電【廿六日發】戰局決定の鍵として注目されたドイツ軍の英本土上陸作戰は今以つて行はれず、現在のところ戰爭の試練は依然として英本土空襲と伊希戰爭、北アフリカにおける英伊戰爭の形を持續せる儘一千九百四十一年を迎へんとしてゐる、果して明春の戰局發展が一擧に戰爭の大詰へ行くか或は米國の參戰が實現して世界の動亂となるか等、來春戰局への關心は頗る複雜である、現在イタリーを繞る戰鬪が一つの的となつてをり、伊希とが豫想される、米國よりの新武器の援助、地中海、アフリカを舞台とする英伊戰爭の發展がドイツ外交戰プログラムに影響するところ少くないのは勿論であるが然し戰局の鍵となるものは矢張り英獨對峙のドウヴァー海面である
イタリー作戰の如何に拘らず、戰爭の長期化及び最後的勝敗決定はこの海面にありといはざるを得ない、假令米國の參戰が實現するにせよ、それは何等戰線を最後的に決定するだけの要素を持つものとは思はれない、といふのは萬一米國が參戰したにしても米國艦隊がアフリカ、ポルトガルの沿岸に根據地を持ち、或は英本土防衛のため對英上陸をいやでも敢行せざるを得ないだらうとの觀測が行はれてゐるが、然しドイツから見ればイタリー作戰の停滯はエピソードに過ぎず、結局ドイツ自身の肚でどれだけ英本土防衛が伸ばされるか、又ドイツ軍の上陸作戰は不可能なのか、海に囲まれたる形勢だが、斯くの如き情勢下にあつて最も要求されるものは軍略と政略との併行、所謂政戰兩略の遂行であらう、この立場からドイツは新秩序建設を以て英國をガンヂ經めにし同時に空襲と潛水艦戰による英本土の窮乏を待ち、一方上陸戰のチャンスを狙つてをるのがドイツ現在の戰術である、語り敵前上陸によらずにすめばこれに越したことはないが、やるとすれば如何なるチャンスを掴むかである、外國筋では、イタリー作戰がこれ以上壓迫すればドイツとして對英上陸をいやでも敢行せざるを得ないだらうとの觀測が行はれてゐる
如何であらう、現在のところドイツは多大の犧牲を拂つて英本土上陸敢行をしなければならぬ程急迫した原因は外的にも內的にも存在しないやうだが、來るべき春季攻勢には何れにもせよ、何等かの手が打たれるであらう、それは歐羅巴新秩序のアフリカへの延長と、イベリヤ半島バルカン近東の動向決定の推進力たらんとするところに狙ひどころがあるものと思はれる

英防備を强化

ロンドン特電【廿六日發】クリスマス休戰後再開さるべきドイツの對英攻擊は質量とも强化されてゐるものと豫想されてゐるが、英國側がかゝる情勢に鑑み、ドーヴァー海峽沿岸の防備を强化し、沿岸の交通一切を停止すると共に、各バリケートに數倍なる防備を施してゐる模樣である、尙しボクシングデー（クリスマスの翌日）に當る廿六日は當然休日であるにも拘らず、各工場は何れも操業を行つてをり、又ロンドン株式取引所も開いてをる有樣である

ハンガリーの鐵道接收說

ブダペスト特電【廿六日發】ドイツ軍五十萬のルーマニア集結說と關連して、當地ではドイツ軍がハンガリーの鐵道を接收するのではないかとの噂が傳へられてゐる、各國筋はハンガリーの鐵道輸送が廿八日から制限されることになつたため流布されるに至つたものゝ如く、これはハンガリー鐵道の或部分がドイツ軍輸送のため必要だとの理由に基くものである、而してドイツ軍移動の目的については各種の見解が行はれてゐるが、ドイツ軍が對ソ牽制のために備へるであらうとの說は現在のところあり得べからざるとして一笑に附されてをり、寧ろ真の目的はドイツの對ギリシヤ關心が次第に增大しつゝあると、ドイツがルーマニアを自國の生活圏と見ておるとの二點にあるものといはれてをり特に第二の目的はソ聯に對して諒解を求めるため强調されてゐるやうである、ドイツが傳へられてゐる如く對希攻擊を敢行することゝなれば、ブルガリア又はユーゴースラヴイヤ經由の二つのルート中その何れかを選ぶことになるべく、これに對し兩國は一應對抗議は行ふものと見られるが、結局ドイツの壓力に對抗する能力ありとは見られまいとされる

派遣軍五十萬

【ニューヨーク廿六日同盟】二十五日のブダペスト電は獨軍大部隊のルーマニア進駐を報じたが、二十六日の同地外交筋の觀測は派遣兵力は總數五十萬に達するであらうと次の如く報じてゐる
ドイツ軍のルーマニア進駐は續々行はれてをり、その總兵力は結局五十萬に上るのではないかと思はれる、獨軍增派の理由として考へられるところは
一、バルカンにおけるドイツの地位强化並にトルコ、ブルガリア等に對する無言の壓力增大
一、ユーゴ經由對ギリシヤ作戰態勢の誇示並に軍事的要衝の確保、ユーゴ、ルーマニア國境附近に設備されてゐる

聯盟文化部長 矢鍋氏に決る

國民總力朝鮮聯盟の機構改革により先の聯盟指導委員會において總力聯盟指導部を、防衛指導部と、文化部の兩部に分離、それぞれ新設することに決定、部長の人選中のところ、このほど總力聯盟理事矢鍋永三郎氏に白羽の矢を立て折衝の結果同氏の快諾を得たので、總力聯盟では二十七日附を以て正式に防衛指導部長に三橋警務局長を、文化部長に矢鍋氏を任命したが、防衛指導部長は既定の事實とされてゐたが、一方文化部長には民間から適材を起用することとしてゐたものである

理事 三橋孝一郎
命國民總力朝鮮聯盟事務局防衛指導部長
理事 矢鍋永三郎
命國民總力朝鮮聯盟事務局文化部長

農林團體統合 審査部案成る

【東京電話】農林團體統合問題に關し、大政翼贊會議會局審査部では農林省試案とは別に獨自の立場において審議中であつたが、各委員會案よりなる同審査部第四特別委員會（委員長助川啓四郎、村上國吉、石井繁丸各委員）において成案を得るに至つたが農林省試案と異なる主なる點は左の如くである
一、農林、漁業生產力の發展を阻害する各種の團體を廢止し農山漁村の總意に基き能率的に農林漁業の向上發展を圖らしむること
一、中央農林漁業團體の機能中指導統制に關する事項はこれを事業より優位に置き、事業により指導統制の機能が掣肘を受けざるやう考慮すること
一、總合團體は市町村において完全に統合するが、基本團體は道府縣及中央に全國的に統合せしめ、各種の事業は夫々獨立せる組織とすること
一、郡市團體を認め當然加入の法人とすること
一、町村長は町村團體と町村自治及び他の團體との聯絡調整にあたること
一、部落會と部落團體とは共に實行機關とし、表裏一體の關係に置くもその機能の分野は區別すること
一、町村團體は道、府、縣、全國團體事業の事業團體を組織するものとし、經濟事業團體の事業は既存團體の現に行ひつつあるものとする
一、共同組合として存續するものは農林畜產兩省の共管とするが、農村に關するものは農業團體または農業經濟新興團體をして代行せしむること

重慶に獨裁制運動
少壯將校、三民主義青年團が中心
抗日戰線は一大動搖

【香港二十六日同盟】國共分裂の危機が重慶の抗戰陣容を根底から震撼せしめてゐる折柄、重慶よりの情報によれば黃埔系の少壯將校及び三民主義青年團を中心とする一系獨裁制樹立運動が果然擡頭して來た、これは一人の指導者、一本の命令、唯一の主義をスローガンとし、最近頓に活潑なる運動を展開してゐるものであるが、その目指すところは蔣直系分子の團結を强化する一方、抗戰議黨派及び國民黨內部の非直系派を驅逐し獨裁軍の實權を一手に獨占し、猛烈なる獨裁制を布くことによつて重慶內部分裂の危機を克服し、抗戰を繼續せんとするにある、併しながらこの一系獨裁運動に對抗して孫科一派の左翼に若干の右翼分子も加はつて前記少壯新派との間に猛烈な抗爭を續けてをり、問題は更に蔣直系將領、黃埔系將領、原系軍隊、地方土着軍の軋轢と絡んで重慶政權の抗日戰線は一大動搖を來たしつゝある

重慶の移駐命令 共產軍拒絕す！

【香港廿六日同盟】重慶側の共產軍移駐强行命令に對する共產軍中央部の態度が注目されてゐたが、重慶來電によれば共產軍側は廿五日重慶國防最高委員會に宛て斷然たる抗議電報を寄せ來つた、即ち右抗議は延安における共產黨首腦部會議の決定に基づき、中共、中央執行委員會の名を以て發せられ、第二次移駐命令に對する同一方の態度を解してゐるが、その內容は
一、重慶側は本年七月國共兩黨代表間に成立した國共調整辦法の規定する共產軍移駐の條件を實行せず、自から約束を破つてゐる
一、最近重慶軍の對共產軍攻擊著しく、山西省における第三十師長の暗殺は三民主義青年團特務隊の手に依るものである
と逆に重慶の態度を非難し、その指導轉換を求め、軍事委員會の第十八集團軍及び新四軍に對する移駐命令を根本的に拒絕したものであるといはれる

第一線觀
土地統制令
根岸情治

土地統制令といふものが發布せられる事になつた。朝鮮では廿六日からいよ〳〵施行せられた。
この統制令については、人によつていろ〳〵な考へ方があると思ふのであるが、財產の處分について統制が與へられるといふ事は、之が始めてではないかと思ふのである。
元來土地の價額といふものは、極めて伸縮性のあるものであつて、その需要又は利用に依つて常に左右せられるものである。
然し乍ら、伸縮性があるといつても、結局その需要範圍內に於て自然に一つの調和を保つてゐるのが本來なのであつて、例へば田や畓であるとすれば、それから收穫されたものの價額に依つて土地の價額が決定し、垈であるとすれば商店の利潤や、交通、保安衛生、環境等に依つて土地の價額が決定しなければならない筈なのである。
然るに現在の土地の價額といふものはさうした一切の基本的公式を無視して、完全にその需要範圍又は利用範圍をとび越えて了つた。其處に各種の理由が挿まれるにしても、結局は唯一種の思惑以外に何物もない筈なのである。
近代朝鮮が、殊に京城が、この思惑の渦中に揉まれて來た事實は、假りに今、產業發展とか人口增加とかの美名があるにしても、國民生活上重大な危機に當面してゐると考へても差支へない。
この意味に於て、今回土地統制令の施行せられるといふ事は、當然の結果ではあるが一面、人類文化史上に於て一大污點を殘した事になるのである。
即ち、近代國民性の、おそるべき頽廢が、自由主義的思想の或は自由主義的經濟から釀成してきてゐるのであつて、この際、さうした我々の恥づべき觀念を一掃して了はない限り、人類の生活は永遠に暗い事實であらう。（筆者は京城府土地相談所長）

封鎖宣言發動す
南支艦隊作戰を開始

【廣東廿六日同盟】南支艦隊報道部發表＝去る廿三日支那方面艦隊司令長官の發したる封鎖宣言は愈よ廿五日發動せられ、南支艦隊は宣言地域に對し左の如く作戰を開始せり
先づ軍艦〇〇は廿五日先陣を承り、飛行機〇〇機を以て水東、電白、陽江、鷹頭港、大澳、廣海等方面の偵察攻擊を行ひ、後續物資充滿せる倉庫群並にこれら各港に碇泊せる密輸船舶に對し痛烈なる爆擊を加へ大損害を與へた
尚英國以外の國に對する援助についても觸れないであらう

中華民國々民大會召集延期

【南京二十六日同盟】明年一月一日召集豫定の憲政實施に關する中華民國々民大會は、二十六日國民黨中央政治委員會に於て召集延期に正式決定した、一月一日を以て憲政委員會第三次全體會議を開き改めて國民大會召集期が決定される筈である

ル米國大統領 時局演說放送

【ワシントン二十六日同盟】アーリー大統領秘書は二十九日夜全米國民に對して過般の援助問題を中心に時局演說を放送する旨二十六日記者團に對して次のやうに發表した
ルーズヴエルト大統領は來る廿九日夜全國民に對して放送演說を行ふ豫定だが、この演說は特に英國の戰爭遂行援助に關するものであり

英驅逐艦擊沈

【ロンドン二十六日同盟】イギリス海軍省は二十六日驅逐艦アケロン號（一三五〇トン）が擊沈された旨發表した

野村駐米大使 けふ新京に向ふ

野村駐米大使は、廿七日午後一時三十分京城飛行場發旅客機で新京に向つた

總督府辭令

（廿六日附）
任本府府尹（四等） 松岡脩一
任本府道警視 補京城鍾路警察署長 石川宗四郎
朝鮮公立高等女學校長 菅 務之助
任本府遞信副事務官（七等） 齋藤吉太郎
任本府道技手 藤森傳次郎
江口 一郎
任本府技手 瓜生田珠生
任本府司稅官（七等） 松山 道煐
任本府道警視（七等）命京畿道在勤 本府屬 新海 公
任本府道技手（七等）命全羅南道在勤 縣 己之四
任本府道技師（七等）命咸鏡南道在勤 福岡 松士
命平安北道在勤 平野 一成
兼任本府道小作官（七等）命平安北道在勤 岡崎 敏明
本府穀物檢查所技手 久米佐一郎
本府郡守 黑瀬 周郎
陞敍高等官六等（各通） 本府府尹 田口 禎憙
朝鮮產業技師 藤田 駿雄
依願免本職（各通） 中島 俊夫

＝人＝

◇麻生穆氏（殖產局長）一月一日「あかつき」にて東上十四、五日歸城

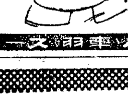
時の錄音

『國民服着用の件』を決定して兩院とも休會に入る。魂も引きしめて翼贊議會の本分を發揮すべく、鑿はねばならない。
×
寒風に働いて、皇軍諸部隊の勇士が連日敵匪の討伐を遂行しつゝある。仕事を怠けたり、無駄を使つてゐる者はゐないか？
×
形の上や口先ばかりでは駄目だ、心身に徹して銃後の務めに邁進せよ。
×
民主黨の領袖ホイスラー議員が、ルーズヴェルト氏の對英援助を論難『先づ自國を防衛する國內諸政策を一致せしめよ』といふ。
×
米國內は相當に揉めてゐるワイ。

三國志 【398】
（出廬の卷） 吉川英治（作） 矢野 同村（畫）

兗門脫出（二）

もとより禰衡は、それらの見聞をあつめに行つて歸つて來た者、その語るところはつぶさだし、信もおける。
彼の言に依れば。
北平の公孫瓚は、近年、冀州の要地に、易京樓と名づける大城郭を築し、工事も完く成つたので、一族そこへ移つてゐた。
易京樓の規模はおそろしく宏大で、一見、彼の勢威いよ〳〵旺なりとも思へるが、事實は左にあらずで、年ごとに袁紹の攻略に蠶食され、將來の城池では不安をおぼえてきた爲の大土木であり、そこへ移つたのは、すでに後退を示した兆の一步であつた。
公孫瓚はそこに穀米三十萬石と大兵とを貯へ、以後、數度の戰にも、まづ一應强國の面目をたもつてゐたが、或る折、味方の一部隊を、敵のなかに捨ごろしにした事から、彼の信望はうすれ、士氣は荒び出して來た。
その日、城外へ出て、戰重となつたあげく、敗退して、われがちに引揚げ、易京樓の城門をかたく閉してから、氣づいたのである。
（敵のなかに、まだ味方の兵五百餘が退路を絕たれて殘つてゐる。捨てゝはおけまい。助けに行け）
又すぐ城門をひらいて、救助に出ようとすると、公孫瓚は、
（それには及ばん。五百の兵を救ふため、千の兵を失ひ、城門の通を衝かれて、敵になだれ込まれたら、大損害をうけよう）
と、許さなかつた。
すると、その後、袁紹の軍が、城のそばまで寄せて來たところ、城中の不平分子はふいにどや〳〵と城を出て、千人以上も、一かたまりとなつて、敵へ降伏してしまつた。
對して、降人に出た兵は、敵の取調べに
（公孫瓚は、われわれ共を、瓦か物のやうにしか考へぬ。撤退の際も五百の生命を見ごろしに敵の中へ捨てた。だから、われわれは彼に、千の損失をかけてやらうと、相談したわけなんだ……）
と、述べて憚らなかつた。
賊へ投降した卒だけではない、寧ろ殘つた諸軍の士氣も、はどうも冴えない。そこで、公孫瓚は、黑山の張燕に協力をもとめ袁紹を挾み討する策をたてたが、密計のうちに袁紹の手へ捕られて、これも敗に終つてしまつた。
それからは、易京樓の守りを、のみとし、籠城して出ないので、袁紹も攻めあぐねてゐた。
（易京樓を落すには、少くも、城兵が三十萬石の糧米を食ひ盡すまでの月日は、完全にかかるだらう）
かういふ風說だつたところが、さすが袁紹の帷幕、よほど知謀の軍師がゐるとみえ、地の底を掘つて、日夜、坑道を掘りすゝめたうとう城中に達して、放火、攪亂、叛兵の不意討をかけると共に、外からも攻めて、一擧に、全城を屠つてしまつた。
公孫瓚は、逃げるに道なく、自ら妻子を刺して、自身も自害して果てた。
「——さういふわけで袁紹の領土は擴大され、兵馬は增强されつゝあります。のみならず、近ごろ彼の弟、淮南の袁術も一時は自ら帝位を僭してゐましたが、自墮落な生活が祟つて兄に帝位を讓り、袁紹の手に玉璽を獻つて、兄に帝位の名を取らせ、自分は實利を占めんものと、合體運動を起しております。この二つのものが又、合併されるとなると、いよ〳〵由々しい大勢力と化し、他に敵の立つ國はなくなるのではないかと恐れられます——」
禰衡は、報告をすんだ。
曹操は眉をひそめ、面白くない顏であつた。
「丞相、折入つて、御願ひの儀がございます。お聞入れくださいませうや」
畏る〳〵その不興な顏へ向つて云つたのは、玄德であつた。



羽車ソース
一家一瓶！卓上の華！
朝鮮總代理店 新興綿花株式會社
全國有名食料品店ニアリ

樂しいお正月のお友だちに繪本

次の日本を背負ふ大切な幼童を正しく、强く、明るくお育て下さい

世界的大醫學者として人類の恩人と讚へられる野口博士の繪本、少年時代から青年時代を經て、アメリカへ渡り醫學を修め、日本人野口の名を世界に輝かす姿を描く
新發賣

兒童教育に經驗深い專門家監修の下に完成。第三學期の教材や行事と連絡、繪によつて學科や生活を指導する樣工夫した繪本「第三學期の導き方」も掲載
新發賣

子供の生活は樂しい夢の國、お伽の世界です。その子供の生活に潤ひをつけ、樂しく明るく正しくしたい念願で描いた、繪話や漫畫、愛國物語等を澤山に掲載
新發賣

世界的童話作家アンデルセンの名作を繪本としたもの、立野道正畫伯の繪、松村武雄博士の文。花から生れた小さな可愛いお姬樣の夢のやうな一生を描いた美しくやさしい物語

評判の愉快な繪物語「キツネトカハウソ」「マリノユクヘ」を始め、明るく樂しい漫畫、感心な子供の繪入物語、折紙飛行機の作り方等、などがいろいろのつてゐます

目覺しい躍進を續けてゐる航空日本の知識を、明日の航空界を背負ふ子供に教へる目的で作つた繪本です。軍用機民間機の勇しい活躍ぶりと航空に關する種々の知識があります

講談社の繪本は一册五十錢
各地の書店にあります
東京 大日本雄辯會講談社 發行

見榮、苦勞を忘れよ

一年間を回顧して 倉茂さんの激勵

光輝ある佳歲を數日に殘した二十七日朝鮮軍倉茂報道部長は過ぎ越した一年を回顧して〃今やわが國は世界の千兩役者として檜舞臺に登場したが時艱はいよ〱深化されつゝあり、總力一致來年こそは眞の實力を發揮しようではないか〃と次の如き談話を行つた【寫眞＝倉茂報道部長】

紀元二千六百年の聖紀を壽ぎ奉つたこの佳き年はまた我國體の萬邦無比にしてその大理想が世界の新秩序建設の根基であることを世界に認識させ、その思想に基づきわが國が內外において一大飛躍をなしたことは慶賀、記念すべき年であつた、支那事變はすでに四年に及び年と共に赫々たる戰果を擴大し殊に本年は第三國の援蔣策動に斷乎たる處置をとり、遂に遠く佛領印度支那の邊疆にまで皇軍の進駐を見、今や奧地に蠢動して餘命を繫ぎつゝある殘存勢力を屈服せしめつゝある狀態であるまた南京には汪政權の正式成立を見、更生支那の正統政府として日華基本條約締結せられ、殊に日滿支三國の東亞新秩序建設の共同宣言により事變處理に一大躍進を見たのである

▽……

翻つて世界の情勢を顧みるに昨冬來一觸即發の危機を孕んでゐた歐洲政局は果然ドイツの攻勢と共に一大進軍をなし忽ちにしてデンマーク、ノールウエーを獲得し次いでオランダ、ベルギー敗れ、日ならずしてフランスの降服となり、その後ドイツは英國に對して空に海に多大の戰果を收め凡百の秘策をつくして英國征服に意を練りつゝある、一方イタリーの參戰と共に戰雲は南に伸び遂に伊、希開戰となり更にアフリカの遠くにまで戰火は及んだ、さうして獨伊の世界舊秩序破壞と新秩序建設の理想がわが國の大理想と一致投合するところが原となりこゝに日獨伊三國協力して世界の新秩序建設に邁進することゝなつたのである

▽……

從つて舊秩序を保持せんとする英米國家群は今や全力を擧げてわが國に對し敵性を發揮するところ大なり、日本の使命は重大化し眞に未曾有の危機に際會しつゝあり、ために理想顯現の好機に直面しつゝあるのである

かうした國際情勢はわが國內事情においても一大改革を要し特に高度國防國家の完成に邁進するため國內機構の改正は着々前進を見せつゝあるが之が完成には非常な困難を豫想され世界注視の的となつてゐる、かく觀て來るとわが國民は今や世界の千兩役者として世界の檜舞臺に浮び出たやうなものである

▽……

この時において世界的役者たるわが國民の責務は何であるかといふに馬の脚になる役者もその上に乘る役者も共に無くてはならぬ重要なものであることを認識し、上下の區別なく見榮や、苦勞を忘れて其の精神をもつて妙技を發揮し全體の目的を立派に達するにあると思ふ、この精神こそが國民の職域奉公、臣道實踐の基である、この精神の高揚によつて如何なる艱難も克服し得る所以であると確信するのである

導く〃明るい希望〃

私は心頭滅却の意氣でゆくぞ 矢鍋新文化部長の辯

國民總力朝鮮聯盟文化部長に矢鍋永三郎氏が就任した、廿七日聯盟事務局長室で遠藤さんと懇談してゐる矢鍋さんを捉へると〃いや、それは初耳だ、全く寢耳に水とはこのことだね〃と頻に驚く—中川鑛業社長矢鍋永三郎氏は總動員聯盟の生みの親であり育ての親なのだ、昭和十三年七月七日全鮮聯合會長時代全社員を引具して總動員運動に全面的參加を表明して各種聯盟の聯盟參加の魁をした熱の人でもある、現在總力聯盟の理事ではあるし總力運動の眞の理解者なのだ、以下文化部長就任の辯【寫眞＝矢鍋永三郎氏】

僕は聯盟理事として文人方面の意見を聞いてゐた、半島の文化運動が如何なる方向に進むべきかをも見極めてゐた、方向が決定すればぐん〱押して行く、まづ文化部の仕事は國民の贊氣不平を一掃して強く明るい方向に引張つて行くことだね、それには文人が大いに働きかけねばならないと思ふんだ、希望を持たしめることーこれが第一だ、仕事を始めるのは新春になるだらうが早急に人事、組織を決定したい、心頭滅却すれば一の意氣で行けば、何でも出來るぢやないか

青年に理解を持ち何でも來いの多趣味家矢鍋さんの文化部長は短軀これ智慧の固まりといつた感じでやをら立ち上つた

新しい文化には國民の理想を

內地追隨要なし 新文化部長と一問一答

以下は記者と新文化部長との間に交はされた一問一答

—時代の要求する文化の性格をどう思ふか

—現在までの文化の要素は論理と藝術によつてなされてゐたが、新しく要求される文化には政治的要素が強く加はつて來ると思つてゐる、新しい文化の目標とは大きくいへば高度國防國家建設の理念の中に胎動するものでなくてはならないだらう

—具體的成案があるか

—具體的なものも持つてゐないとはないが今は發表すべきではないだらう、いろいろな方面とも充分話し、部面々々の意見を大いに聞くつもりだ、文化は他のものと違つて部面が廣いから各々の部面部面に要素をつくることが必要だ、今までの文化は消極的な性格だつたといへないかね、新しいものには元氣を注入して、國民の理想を昂揚させるやうなものでなくてはならないと思つてゐる、軍事でも政治でも文化でも進むべき途は一つだ

—それでも分らんかね

—內地との文化的關係は?

—これから考へる、朝鮮には朝鮮の特質があるから必ずしも內地に追隨することもあるまい

—勤勞奉仕の意味で文化面の奉仕など考へてみないか

—どんなもんかね、例へば畫家による勤勞美化、大音樂隊の街頭進出などかね、いゝことだと思ふが、これもまだ自分の構想をのべる時ではない

—新聞、出版物の利用はどうする

—お世話にならなくてはならないと思ふが、それもまだはつきりとはいへない

葉卷の灰が肩にこぼれるのも知らず、新任文化部長の答へはひどく愼重だ

二英靈還る 釜山に上陸

【釜山電話】去る十月廿一日佛印國境の戰鬪で名譽の戰死を遂げた江原道出身陸軍上等兵岡田忠雄氏の英靈は嚴父君智氏の胸に抱かれて廿七日朝入港の連絡船で釜山上陸後特急『あかつき』で無言の凱旋をした、又本年七月滿ソ國境で壯烈な戰死を遂げた忠南牙山郡溫陽面龍木里出身陸軍伍長加藤俊次氏の遺骨は嚴父俊太郎氏(六二)に護られて廿七日朝釜山上陸『のぞみ』で北行無言の凱旋をした

加藤神祠 明春早々擴張

武神として大正八年現在の地京城築町の御造營以來二十餘年、府內に十五萬の崇敬者を有する加藤神祠は崇敬者一同の熱誠により神域の擴張、神殿その他の新築を申請中であつたが、この程認可に接し、工費十萬圓を以て新春早々着工の運びとなつた、その內容は現在の神域千二百七十三坪をほゞ倍の二千一百八十九坪に擴張、神殿以下四十八坪を新たに造營するものである

雜誌の特殊定價を撤廢

明年一月から半島に『新體制』

半島における內地發行雜誌の定價五分增收賣は既報の如く本府當局の慫慂によつて業者が自發的に撤廢することに決定、いよ〱明年一月一日から全鮮一齊に實施することになつた、これにつき京城本町一丁目金城堂書店では語る

業者側としては相當影響も大きいとは思ひますが、組合の總會の結果自發的の意味において全鮮一齊に所謂外地定價を廢止することになりました、二千六百一年の劈頭を期して雜誌の價格も新體制といふ譯です

笑顏で迎へ感謝で歸せ〃 ビユーローの奉仕陣

慌しい師走の旅客洪水に何處の旅行案內所も切符を買ふ人、旅の相談を求める人でまるで戰場のやうな混雜を呈してゐるが、ビユーローではともすれば殺伐しさうな尖つた神經を抑へて案內所利用者にどこまでも親切に行かうと『笑顏で迎へ感謝で歸せ』のスローガンを印刷しこれを全鮮各案內所に配つた、右についてビユーロー朝鮮支部總務課長は語る

何しろ正月も間近くなつたので、このごろの案內所には物凄い人の波が押寄せて、ひよつとするとお客さんと係員との間におもしろくないことが起りがちなのでこの點を大いに強調するため〃笑顏で迎へて感謝で送れ〃の氣持を出したわけで、從業員は誠心誠意奉仕に當つてゐます

獻金の一文 優しい女文字

二十七日朝本社獻金係に女文字たど〱しい一通の書留が送達されて來たが、封中には三圓の小爲替に添へて大陸の戰野に奮戰する皇軍勇士へおくる美しい乙女の感謝が封じ込まれてゐた

送り主は東洋時代さんとあるだけで住所も勤務先も不明であるが文中には〃些少な三圓の皇軍慰問金なので恥かしく存じますが初めて月給を戴きましたのでほんの一部だけでも〃の戰野に活躍なさつてゐられる勇士の方々に送りたい……〃とこげれるやうな感謝の言葉が、書きつらねてあるので本社獻金係では感激、直に皇軍慰問金として獻金の手續をとつた

嬉しい鮮鐵の增俸

鮮鐵が歲末從業員に贈る嬉しい朗報—鐵道局では廿八日附で五千四百四十七人の從業員に對し總額三萬四千八百五十二圓の一齊增俸を行ふ、この朗報をうけるものは雇員七百十八名の七千九百八十一圓、鐵道手八十八名の四百七十一圓、傭人四千六百四十一名の二萬七千四百圓で傭人から雇員に登用されたものは二千五百三十三名に上つてゐる

〃師匠〃は社會の敵

下情上通・第一の報告書

〃聞くべき聲は大いに聞かう、いひたいことはどし〱いつてもらひたい〃といふ下情上通のお達しに應じて〃世の師匠たる者こそ國民總力の敵である〃と當局の蒙を啓いた眞摯な報告書が黃金町聯盟から京城府國民總力聯盟に齎された、有毒性を指摘して當局の一考を促し、最後に師匠とは何ぞやと規定して心なき一部の人に警告を求めてゐる、內容は次の通り

一、有閑マダムとか麗人とかの養成者は師匠である、師匠の氣持が各中流以上の家庭に反映する

二、有產、無產を問はず麗人と目さるゝ方は愛國班の常會、家庭防護組合の演習、愛國、國防兩婦人會の仕事に不熱心である、進んで協力するやう師匠に指示されたい

三、師匠とは長唄、琵琶、お茶、活花、謠曲、仕舞、音樂の先生を指す

舊正は廢めて

種痘も必ず忘れずに

賀正の申合

輝く皇紀二千六百一年劈頭の一月一日の愛國日は放縱不謹愼に亘らない程度に於て整然、一菜主義の勵行を緩和し明朗闊達の氣分を以て佳き年の始めを祝賀することになつたが、愛國日行事はこの一月から紀元二千六百年の紀元節に賜つた詔書の奉讀に加へ、特に今回に限り七時五十分宮城遙拜に引續いて南總督の訓示を朗讀、新春の總力發揚の決意を新たにすることになつた、なほ一月中の京城府愛國班常會申合事項は次の如くで種痘の勵行と舊曆廢止が嚴重に叫ばれてゐる

▲朝の宮城遙拜と正午の默禱を一人殘らず勵行致しませう

イ、外出の場合はその所在で、徒步、自轉車のものは途中立停り自動車、汽車、乘合自動車では進行中そのまゝの姿勢で實行することに致しませう

ロ、朝の宮城遙拜は今のところ午前七時五十分です

▲舊曆廢止を嚴重に勵行致しませう

イ、舊曆の廢止は京城は田舍よりも改まつてゐません、舊曆の正月行事を今年から全くやめることにしませう

ロ、その他のことも舊曆によらぬことにしませう

▲軍人遺家族や傷病兵に敬意を忘れぬやうにしませう

イ、軍人遺家族で困つてゐられる方がありましたら町會事務所に知らせることにしませう

ロ、電車などでは傷病軍人に座席を讓りませう

▲種痘を勵行しませう

イ、府內に天然痘が發生しましたので生後一年以內のもの、出生後未だ一度も種痘しないもの、大人として既往四、五年種痘しないものは必ず種痘しませう

▲制定の國民服を成るべく着用致しませう

釜山埠頭に大悲鳴

連日一千名の積殘し

【釜山電話】多客繁忙期に入つた釜山埠頭は連日物凄い旅客洪水の氾濫となり鐵道當局の最大能力を發揮しての必死の輸送陣も空しく積み殘しは連日增加しつゝあるが廿六日夜釜山出港便の如きは金剛丸一千九百廿一名、德壽丸一千百廿四名、昌慶丸一千九十一名、合計四千百卅六名を滿載して出港又復最高記錄を作ると共に約一千餘名の大量客を積み殘した、これら足止めを喰つた旅客は府內の旅館及び待合室に假泊し優先乘船券の交附を受けて廿七日晝航便に乘船したが同朝釜山着『ひかり』の乘客五百七十名はこれが影響を受けて全然乘船不能となりこれがため同夜の連絡船の積み殘しは更に激增し一千名を遙かに突破するものと見られ、鐵道當局ではこれが對策に悲鳴をあげると共に旅客調整に大童である

チエリーを『櫻』と改稱

【東京電話】專賣局では『バツト』を『金鵄』に改めたのに次いで長年愛煙家に親しまれてゐた『チエリー』を國粹主義も床しい『櫻』と改稱することゝなり、年內に凡そ一億二千萬本を製造來春早々全國の煙草屋さんの店頭に御目見得する、從來の圖柄をそのまゝに正面の『チエリー』と英語で入つてゐたのを『櫻』に改め下段の『シガレツト』の英語は床段兩側の『チエリー』が平假名で『さくら』に變り、中身の英語も消えて櫻の圖柄に平假名で『さくら』と入つて面目を一新するが品質サイズ共に變りはない

十二月廿一日生れ

二十七日午前一時ごろ京城竹添町三ノ一七三洋服職工劉內禎(二七)方の玄關先に生後一週間ぐらゐの男の兒を棄てたものがあり、劉さんから西大門署に屆け出たが、棄兒の懷中には諺文で〃十二月二十一日午前四時半生れ〃と書いた紙片があるのみで身許不明

食糧問題は心配ない

鈴川知事の回顧

鈴川京畿道知事は廿七日年末所感と題して昭和十五年における食糧問題、燃料問題並に總力運動について次の如く語つた

本年は六月に日照りが續き七、八月には洪水などがあつて非常に心配したが、官民一致の努力で稻作も平年作とまでは行かなかつたが約百八十萬石の收穫があつて心強く感じた、現在籾の供出成績も頗る良好であり道の配給組合で四十萬石買付けてゐる狀況にある、また雜穀類も內地、滿洲から續々入つて來てゐるので食糧問題について來年に亘つて先づ懸念あるまいと思ふ

燃料では危ぶまれた石炭、煉炭の出廻りも良くなり薪の如きも既に六千萬貫程入つてゐるので更に來年二、三月の需要季に萬全を期するため廿六日に關係者の打合せを開いたやうな譯だ

國民總力運動も各地方農村に至るまでいよ〱實行期に入つて來て一月までには各部落の總訓練實施を濟ませることになつてゐる、農山村の部落生產力擴充計畫も二月末には計畫を樹立して道內一齊に發足する運びとなつてゐる

破天荒の榮轉に 些か照氣味

羅津府尹へ松岡鐵路署長

廿七日の辭令で京城鐵路署長から北鮮兵站基地の裏玄關羅津府尹の椅子に据わつた松岡修三氏は破天荒の榮轉に御自身もいさゝかてれ氣味な顏だつた【寫眞＝松岡氏】

羅津の重要性はかね〲きいてゐたが、何しろ自分はこんどて地方行政がはじめてだしね、全く恐れいつた、行つてみなくては羅津はいまのところ分らないが、一年生のつもりで、しつかりやるよ、あまりに突然な動きなので、抱負なんか未だ言へないね

あくまで謙遜する松岡新府尹のこの日の姿で榮轉の感想は表面的には極く消極的だつたがその熱と巨軀から湧出る鋭い智脳が第一線の警察畑から新天地の羅津に擢ぎ出された所以だ、しかもけふの地位をかち得るまで松岡さんがふんだ足跡は『血のにぢむ敢鬪』そのものである

大正四年、警務總監部の巡查を振出しにサーベル生活廿四ケ年半、昭和十一年六月に鐵路署長に就任してからは、戰時下半島人の思想善導に寢食を忘れて盡力し、昨年には警察官吏の派遣を實施し管內の治安を無事に維持した、鐵路署の新廳舍、署員の官舍の建立なども松岡さんならではやり得ぬ不朽の功績である

マグロなどを盜む

京城新孔德町二五ノ一二四朝鮮運送中央市場鮮魚部係人夫李運夏(三五)は二十六日午後六時ごろ同鮮魚部から係員の隙に乘じカジキマグロ一尾(時價百二十餘圓)ならびにマナカツヲ廿五尾(時價九圓)を竊取し、府內義州通一ノ一五三番地で賣り捌いたことが發覺、二十七日朝西大門署に擧げられた

佛政府は不許可

日泰航空の西貢線

【ハノイ二十六日同盟】日泰定期航空路のうち西貢迂回線は佛印總督の暫定的許可により去る十二月四日から既に四回の就航をみたが最近佛本國より正式に不許可の指令があり、廿四日のハノイ發西貢經由バンコツク行は飛行不能となつた、而して佛國側は表面上佛印縱斷線による危險を口實としてゐるが危險性は寧ろハノイよりヴイエンチアン經由の直航線の方が遙に多い實情で本國の不許可指令は政策的意圖に出でたものと見られる

痘患二名を隱匿

京城東大門署では天然痘の防疫を期して廿六日管內を一齊檢病したところ、新堂町三三六の六一五金榮一次男應一(一)同番地李敬植長女東淑(二)が眞性天然痘と判明した何れも天然痘と判りながら患者を隱匿してゐたもので同署で處罰される

協力は鮮滿一如の現れ

ペスト追放を偲ぶ親善風景

あの時若し半島防疫部隊が應援に來なかつたらそれこそ一大事だつたと南總督の力強い友情に感激、はる〱その謝禮に來城した滿洲國民生部次長大平得三氏は廿七日正午朝鮮ホテルに軍官民關係各團體長を招待し、報恩感謝の午餐會を催し心から當時の心勞に對し感謝の意を表した

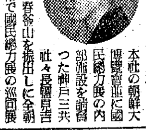
この席に集つたものは本府側から三橋警務局長、西龜衞生課長、軍部から皆川軍醫部長、道から天岸衞生課長及び古山技師、荻野京城府衞生課長、學校側から當時のペスト防疫派遣部隊長今村城大教授をはじめ小林城大附屬病院長など十數名、席上大平次長は思ひを當時に馳せ半島軍官民が協力一致、友邦滿洲國に盡して呉れた醫療陣に對し深く感謝の言葉を述べ、ついで三橋警務局長は一同に代つて南總督就任第一の實踐項目である鮮滿一如を實際に形の上に現はしたまでのことであると謙遜し床しい情景を描きだした

【寫眞＝鮮滿一如の美しい情景を描きだした滿洲國大平次長招待宴】

國民政府宣傳講習所員一行

中華民國國民政府中央宣傳講習所所長以下五十名の日本視察團一行は滿洲國の途中廿九日午前七時卅分京城驛着列車で入城する、同一行は國民政府の誕生とゝもに開設された中央宣傳講習所で一年の課程をうけた敎員ぞろひで同日朝鮮神宮を參拜したのち午前十一時總督官邸を訪問して南總督に入城の挨拶をのべ更に午後二時から朝鮮軍司令官々邸に中村軍司令官を訪問

鹽見吉三郎氏逝く



本社の朝鮮大博覽會並に國民總力展の內部施設を請負つた神戶三共社々長鹽見吉三郎氏は帝都春日山を振出しに全朝鮮主要都市で國民總力展の巡回展を企畫、本月十八日準備完了と同時にひと先づ歸鄕したが十九日發病、遂に廿四日神戶市兵庫區田在家町九六の自宅で急逝した、享年四十二、氏は博覽會、展覽會の施設工事に關しては本邦有數の腕利きで本年も本社の朝鮮大博覽會を初め春は臺灣、宇治山田、秋は鹿兒島、宮崎の各地で紀元二千六百年記念の各種展覽會を手がけて來た人で、その急逝を惜まれてゐる【寫眞＝故鹽見吉三郎氏】

忌明獻金

京城米倉町一九早川義正氏は長男傳文君の忌明に際して二十七日朝十圓の國防獻金を本社に寄託した

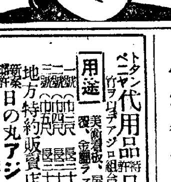
廿七日朝の氣象概況

高氣壓は蒙古に七八〇粍を示し、それより氣壓は南鮮をへて次第に本邦方面に低くなつてゐる、南鮮は曇つて所により少雨雪あるも其他は晴、滿洲北支那は天氣がよい、表日本は晴、裏日本は雨、北海道は曇り所々に降雪がある、鮮內の氣溫は南鮮は五度內外國境中部は零下三〇度內外で例年に比し國境中部は八度低いが其他は四度內外高い

京城地方【今晚、明日】晴一時曇 朝最低氣溫(一)一度五分 正午(一)零度九【昨日】最高氣溫一度二分、最低氣溫(一)五度九分

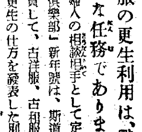
仁川地方【今晚、明日】北西の風晴時々曇

產前產後に 冷え込みは婦人の大敵 喜谷の一杯をお忘れなく
婦人良藥 喜谷實母散 全國藥店にあり



受驗生募集 新學期開講一月六日 英數學館 學則呈 福岡市赤坂門 電西五九四六

戰時下の被服對策に 此の名案



物資の節約、被服の更生利用は、戰時下御婦人方の重大な任務であります。戰時總動員して、古洋服、古和服の繰廻し方、更生の仕方を發表した別冊附錄を日本婦人の相談相手として定評ある「婦人倶樂部」新年號は、斯道の權威を動員してお添へ致しました。之さへあれば、今まで捨てゝ困つた廢物の衣類や、七・七禁令で着られなくなつたものを利用して、この惡い時にとても重寶する赤ちやんもの、子供もの、男女大人もの、老人もの等が手輕に出來ます。眞にどこの御家庭にも一冊は備へて置きたい國策附錄です。婦人倶樂部新年號定價七十錢、各地書店にあり。
婦人倶樂部 新年號
別冊附錄 和服洋服の繰廻し更生全集
別冊附錄 婦人ペン字上達手本 高塚竹堂書
別冊附錄 漢方秘藥と民間秘藥

受驗生募集 九州豫備校 新學期開始一月八日 講師九大高等學校專門學校教授 福岡市 電西六五〇番

北島醫院

募集
一、內地在籍者帳場 一名
一、內地在籍者女中 十名
一、ボーター 一名
右多少經驗ある方帳場ボーターは府內に確實なる保證人を要す 希望者は履歷書携帶本人來談ありたし
京城府漢江町六 ホテル白雲莊

株式名義書換其他停止公告
來ル昭和十六年一月一日ヨリ定期株主總會終了ノ日迄當會社株式ノ名義書換・質權・信託財產ノ登錄及其抹消ヲ停止致候
昭和十五年十二月 日
野崎鑛業株式會社

タンゴ曲集 レコードはビクター
年と共に光彩を放つタンゴの粹を輯めたアルゼンチン音樂の快品
十吋黑盤三枚組 五圓五十五錢 (但し一定數のみアルバム附)
★ラ・クムパルシータ
★フエリシア
★エル・アモル・ド
★ホメ
★ドン・アフン
★將來

辯護士再登錄
今年一月ヨリ辯護士再登錄ノ上法律事務ニ從事致シ居リ候間右謹告仕候
京城府貞洞町一七番地 辯護士 小松淺五郎
辱知各位

トタン代用品 時局日の丸アジロ出現
用途 美術屋根、屋上屋根用、建築、天井、腰張、硝子代用
地方特約販賣店ヲ求ム
日の丸アジロ朝鮮發賣元 京城府本町二ノ四五 拔天工務所 電本(2)七五一九番

朝鮮樂劇團元旦公演
オーケー歌劇隊 オーケー歌謠團 合同出演
スタッフ
府民館
3日 4日 5日 一日三回公演 第一回 午前11時 第二回 午後3時 第三回 午後7時
6日 二回公演 第一回 午後1時 第二回 午後7時

御會葬御禮

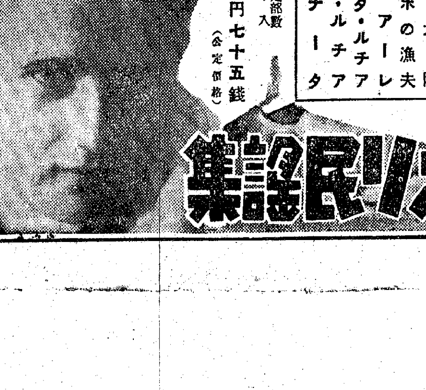
清水次郎長傳 待望の大浪曲遂に完成!!

テイチク いのちのレコード
舞台實演其儘 廣澤虎造 口演
十二枚一組 豪華アルバム入 集會の餘興用に慰問用に御家庭の團欒に最適!!
★續清水港 ★清水港 ★仁吉男の歌 ★吉良の仁吉 ★森の石松各種

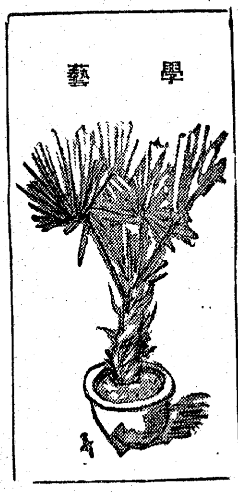
五萬分ノ一地圖販賣元
京城府長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

歌謠曲 開拓花嫁の歌 松島詩子・キング合唱團 唄
大陸の歌
全日本女性の愛唱を切におすゝめし度い明朗健康な日本女性の心意氣!
キングレコード

ナポリ民謠集 コロムビア
ロマント愛唱曲輯
私の太陽
ホシリボの漁夫
マレキアーレ
遠きサンタ・ルチア
サンタ・ルチア
マチナータ
三枚一組 アルバム入 一組 六圓七十五錢 (公定價格)



學藝



内鮮文學の交流【4】

則武三雄

美しき開花

恐らく誰でも知つてゐることであるが、ボオトレエルが「惡の華」を出版して裁判沙汰になつた時、サント・ブウアが微妙に擁護した有名な書簡に、

『詩歌の領域ではすべてが取られてしまつた。ラマルテイーヌは天を取つた。ユウゴオは地を、地以上のものを取つた。ラプラアトは森を取つた。ミユツセは情熱と眩き饗宴を取つた。他の者は家庭、田園生活等々を取つた。テオフイル・ゴオチエは西班牙とその强烈な色彩を取つた。何が殘つたか？ボオトレエルが取つたものである』と。

推ふに、この朝鮮文學が日本文化に寄與し得るものも、かつて内地の文學が有しなかつた領域に屬する未知のものではなかつたか。

筆者が實際一、二の作家に面接した際、單に地方色として、朝鮮としてのエキゾチツクな點でジヤナリズムに迎へられるのではないであらうかと心配されたが、決してさうではない。むしろ現在の片々たる私小說やマンネリズムに陷ちた新聞小說、乃至は詩的であるための詩などが横行してゐるやうな日本文壇に二千年以上も生活の不遇とたゝかひ、たしかに獨自な强靭な鄕土性を保持して來た朝鮮文學の花藝はより鮮明に、光彩へ咲げかけたといつて差支ない。

實際、本質的なものさへありさへすれば朦朧知識などは大して問題ではないので、内地の作家達が何等の先入主なしに朝鮮の風物や文化に對したら、例へば小林秀雄氏が佛國寺の釋迦塔や石窟庵の女體の菩薩の像に接して正しい感受誤りのない想察を示したやうに、深い意味で兩者の間に信頼があり文化に對する相互の愛情があつたら、それをさまたげるものは遂に姿を消すであらう。現在なほ殘されてゐる問題にしても、まづ我々から批判する前に理解し、非難する前に先づ愛する方法があることを叫ばねばならぬのである。

これについて小林氏は、さらに朝鮮から歸つてから、『要するに今後の朝鮮の歴史がどういふ風に動くかといふことで決る。解決は時間の手にある』と述べてゐられたが、その時の流れは文學者の上にも流れるとすれば、或る點でそれを誘導するのもまた文學における使命である。

朝鮮にゐるわれ／＼には先づ朝鮮といふものが何より絶對なのであるが文學以外の世界で考へても朝鮮のない日本といふものが今では想像もできないやうに、文學する者が率先して時代の流れに投ずるのは正しくないであらうか。

從來の立場に止まるのは、現代人としての作家自身が許し得なくなつたので、今迄十分飛んだとすれば、今は決然と歩み出るべきであり、文學者としての責務である。

强化披露の祝賀會　京城興行協會

半島の興行娯樂業者に統一元化機構をもつて發足した京城興行協會は、時局要求に對應し興行娯樂の供給を緊密として適正配給組織及び體制を全面的に强化、新年出發を目指してゐるが、この度の公認制度に盛り直ちに右の强化を決議着々進行中のところ、その發會披露を兼ね盛大なる記念祝賀會を新年一月上旬（豫定）朝鮮ホテルを會場に開催する

當日の主要議事としては名譽會長、顧問の推薦、公認に至るまでの經過報告等で引續き官民全體の懇談もある筈、尚參會者は全協會員をはじめ本府より警務局長、保安、文書、學務、社會の各局課長等、總力聯盟より川岸總長の特別出席ある外、官民關係者の有力者が招待されることになつて居り、その數は二百五十餘名に上るものとされてゐる

配給業組合　新年初總會

朝鮮内外映畫配給業者組合では定例常會の新年度初總會を一月七日に開催、十六年度の會事務打合せに新役員の改選等が行はれる豫定である

京城寶塚劇場

（卅一日から一月四日まで）▲日活京都作品、大佛次郎原作、松田定治監督、阪東妻三郎、尾上菊太郎、大倉千代子主演『北海に叫ぶ武士』日活多摩川作品、小西遠二郎監督、伊澤一郎、姫美谷絵子『大地の歌聲』

京日文化映畫劇場

（三日から九日まで）▲日本ニユース▲日映海外ニユース▲東寶文化映畫『末期麥の村』▲キヤプテン漫畫『頭のかちどき』▲船乘ポパイ漫畫『ポパイの怪投手』▲メトロ特作犬の喜劇『トレイダ、ヘンド』（二卷）▲同盟月報時局篇『國際宣傳戰』

和信映畫館

（正月四日から九日まで）▲日本ニユース▲文化映畫『美の舞踊』（全一卷）▲音樂映畫ユニヴアサール提供超特作、監督ノーマン・タウログ、主演デイアナ・ダアビン（日本版）『アヴエ・マリア』（全十卷）

不連續線　米と酒

『ほう。君は酒ばかりかと思つたら、ビールもやるのかい』『うん』『この際だ、へた方がいゝぜ』『どうして』『せめて酒なら酒、ビールならビールと、一方にきめるんだな』『さういふ君は、どんな飯を食つてるんだい』『普通の飯さ』『普通といふと』『米六分に麥四分の飯だよ』『それ見ろ』『何を』『僕も白米ばかりの頃にはビールを飲んでゐたが、麥が混るやうになつてからは、酒も飲むやうになつたのさ』『酸な論理だな』『さうして、カロリーを補ひ合つてゐるつもりだがな』『負けた』

文部省推薦映畫　これが大臣賞作品か

映畫法による本年度の文部省推薦映畫は劇、文化兩映畫を併せて總計四十七本に達した。この中劇映畫は『最後の一兵まで』天然色『ロビンソンフツドの冒險』『スタンレイ探檢記』『雨』及び文化映畫『民族の祭典』『美の祭典』を除く總劇映畫十八本（中非一般用三本）文化映畫廿三本の内から文部大臣賞授與作品が三月末日迄に選ばれる譯であるが、製作會社及び候補映畫は左の通りである

◇劇映畫＝松竹『暖流』『ともだち』『木石』『浪花女』『西住戰車長傳』日活『歴史』『風の又三郎』『繪筆に生きる』『結婚の生態』東寶『海軍爆擊隊』『二人の世界』『燃ゆる大空』『闇下』東發『小島の春』『大日向村』新興『兩小娘』大都『日照』

◇文化映畫＝松竹『馬の習性』『法の衛生』『琉球の民謠』『瀧匠』東寶『醫者のゐない村』『防空陣に働く人々』『少年飛行兵』『秋吉臺』理研『陽炎』『或日の干潟』『富士山麓の鳥』朝日『石の村』藝術映畫『黄金藝術』『機關車C57』新興『伸び行く人々』同盟『新大陸建設の記錄』電通『食糧のない村』橫シネ『和具の海女』

明滅燈　一年間の回顧

本年度の日本映畫界を顧みると、先づ觀客の世界を通して不逞な人間の生命にふれた『小島の春』へ、空想と現實の交りあつた子供の世界を描いた『風の又三郎』美と憧憬が心憎いまでに滿ち溢れた『浪花女』滿洲へ移住せんとする農民を主題にした『大日向村』等、一寸数へても相當に樂しめた映畫が想ひ出される。併し今にしてふりかへつて見れば何となくそこに滿ち足らぬものを感じるが、それは躍動しつゝある日本の現實を反映するやうな能動的なものが映畫には缺けてゐたのではないかといふことである。【洋畫家、福田茂見】

新刊紹介

▲改造（新年號）大政翼贊運動の合憲性と法理的性格について黑田覺、宮澤俊義兩氏の所論を載せ將來經濟新體制案には財界、政界知名の五氏に嚴正な批判を乞ひ戰時經濟の波動と直接庶民生活との關係を論じてゐる。外に法律からながめての新體制（向野英一）社界の理想（矢内原忠雄）科學技術の振興について（仁科芳雄）などわが數學界の著名高木貞治氏の數學的回想錄、山本改造社長の蘇聯旅行記、外に創作欄は橫光、阿部、宮内、正宗、尾崎十郎五氏の力作があり、更に田畑、小泉信三、齋藤好吉、辰野隆、中瀨古六郎、中野好夫氏等の隨筆を集めて新春絶好の讀物である（特價一圓二十錢・東京・芝・改造社）

▲セルパン（新年號）ドイツ特輯號、ドイツ建設の實情（森川覺三）戰時下ドイツ青少年の義務（ドイツ宣傳相ゲツベルス）（シエーリング）外に現ドイツ學界の諸氏の寄稿がある（三十錢・東京・麹町・第一書房）

▲大洋（新年號）特輯海の時局讀物あり海軍現役將官の海洋航空を語る座談會、外に德川夢聲の京城無名所案内の紀行文竝創作は火野葦平氏の讀切私と古力の話等（四十錢・東京・麹町・内幸町・大阪ビル・文藝春秋社）

▲愛についての省察（ホセ・オルテガ原著、堀秀彦譯）オルテガの戀愛論極めて理想主義的なものである。戀愛がもつ高貴な人格作用を認めてゐる。然も肉感的戀愛抑制論ではない。深い戀愛心理學を用意して而して高い戀愛の理想を設いてゐるところに本書の價値がある。スタンダールが定義した錯覺論乃至感覺的戀愛が世に流行してゐる現在かくも高貴の戀愛を說く本書は世の若人に希望を與へるものである（一圓五十錢・東京・京橋・銀座西一ノ三・實業之日本社）

新映畫評　西住戰車長傳　總力發揮の壓卷篇　大船作品

松竹大船作品『西住戰車長傳』——菊池寛原作の『西住戰車長傳』を野田高梧が脚色『暖流』の吉村公三郎が監督したもの、大船は事變以來『女性中心主義』であつて日活に『土と兵隊』東寶に『燃ゆる大空』の樣な戰争の大作があるなかにも、これと云ふ的作品が無かつたが、『暖に訴ふ』等の失敗作すらあつて事變映畫から見離された感があつた、然しこの一作によつて完全にその不評を挽回してゐる、この成功は監督吉村公三郎の眞摯な努力によるは勿論ながら、大船を擧げての總力的製作態度が眞の底力を示したものといへよう

物語はこゝに記すまでもなく戰車隊長として、一般の胸に知れ亙つた西住大尉（當時中尉）の勲功を讃へ、部下に對する人間味支那の女にまで示した大いなる愛情を描いて徒らに英雄豪傑扱ひするのを避けた點がよい、とかくもすれば時局に便乘しがちな事變ものゝ中で、生身の人間としての人間味さへ大船的な良さを發揮してゐるところにこの映畫へ全的に好感が寄せられる

聞けば陸軍省がこの一作に與へた援助は特記すべきもので、吉村監督またよくその戰場描寫に精進を傾け、生方敏夫の入念なカメラと相俟つて、殊に南京攻撃に際しての壯烈な場面等この戰鬪場面は息詰るやうなサスペンスを盛り上げ、戰鬪の妙味を表してゐる、これだけの作品に批評を下すのは贅澤であつて、ニキビの穴を探す程に愚かしいものである。大人氣もないが、強ひていふなら御手アナウンスによつて補助される戰鬪隊が稍々不明で勢ひ今後の機械化戰に戰車の重要性が具體的に示されてゐないことだつた

上原謙の西住大尉はその人を得て、西村青兒、坂本武、佐分利信、磯野秋雄が特によく出來てゐる、宮島の老將校にも捨て難い味があり、たつた一人の女優桑野通子も悪くなかつた、ロケとセットも非常に良い（S）（約二時間、廿八日から明治座上映）

次週番組

東寶若草劇場（廿九日から一月四日まで）▲東寶作品、藤田進、大日方傳監督、柳家金語樓、若原春江主演『まごころ總動員』▲東寶作品、齋藤寅次郎監督、川田義雄、山根壽子主演『親子鰤』

喜樂館（卅日から一月三日まで）▲日活京都作品、丸根贊太郎監督、嵐寛壽郎、市川春代主演『鞍馬天狗』▲日活多摩川作品、田口哲監督、井染四郎、姫宮接子主演『山のロマンス娘』（四日から七日まで）▲日活多摩川作品、村田千秋監督、井染四郎、風見章子主演▲浪曲口演『米若の旅』▲日活京都作品倉谷勇

京日俳壇

冬季雜詠　高濱虚子選

京日歌壇

朝鮮風物、生活事變詠　吉井勇選

締切一月廿日（官製ハガキに一人一枚、俳壇は一句限り、歌壇は三首限り締め、京城日報社學藝部『京日俳壇』または『京日歌壇』あてのこと）

新映畫の紹介

◇藝道一代男　松竹京都特作映畫『藝道一代男』は坂東好太郎、藤井貢等が出演を差控へ、これに代つて第一協團が出演する事となり左の總配役を新編成した　雁治郎（中村扇雀）おなみ（山村芳子）了念（林成年）延若（嵐三郎）勘彌（河津清三郎）坐主三榮（實井一郎）吉藏屋（田中春男）延三（高田浩吉）新雀（坂東壽朗）お妙（伏見尊子）おふさ（松浦築枝）新藏（宮本民平）

◇母系家族　『純潔の書集』に次ぐ石川達三の原作映畫化として日活多摩川の清瀬英次郎監督が愼重に準備を進めてゐた『母系家族』は不遇の母子保護に對する施設への一考察として重要な示唆を與へるべき高貴の下に先づ郷ケ谷の母子寮ロケから撮影を開始した

◇お絹と番頭　松竹大船の新春第一彈、野村浩將監督の『お絹と番頭』は田中絹代の下町娘に上原謙の番頭といふ異色ある組合せ熱演で愈々近日完成するがこれは磯野、岡部、三井の晉ての奧太者コンビや大塚君代、東山光子、草香田鶴子等が共演で陽氣樂和な捧する新體制喜劇の佳作である

◇男への條件　松竹大船佐々木啓祐監督の新春第二週映畫『男への條件』は時局下の女性が希望する男への條件を下加茂の女主北見禮子や三浦光子、佐分利信主演で描き、笑ひの裡に非常時克服の意義を盛らうとする新體制映畫である

◇涙の舟唄　愛國浪曲の映畫化に先鞭をつけて白眉富士田幹彦原作の『涙の舟唄』を勝浦仙太郎脚色、村上國三郎脚色、小石榮一監督、古泉勝男撮影で製作する新興東京は山路ふみ子、井上護、小柴幹治、平井岐代子等主演に浪界の人氣者讀々木米若が特別出演の異色大作として發表する

◇吉野朝遺蹟　明治維新の大精神を表現すべく楠氏三代の靈地で名高い吉野山から赤坂城址、千早城址、觀心寺、金剛山、櫻井驛の地域等を千古に讃へる朝日映畫『吉野朝遺蹟』は史學界の京都帝大中村直勝監修、太田芳太郎撮影で完成新春封切される

◇南國繪卷　時代劇の名脇役として多年活躍して來た新興京都の古强者荒木忍が十數年振りで現代劇に特別出演する、これは新興東京が新春の巨篇として九州地方へ大ロケを敢行中の『南國繪卷』に重要役で活躍することなり既に京都から別府へ急行した

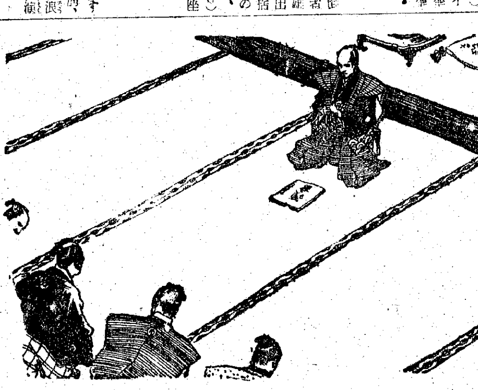
◇新しき奔流　東寶映畫近藤勝彦の次回演出作品は川井榮介原作『新しき奔流』と決定、小林正、八住利雄共同執筆の脚本も脫稿したので配役決定次第上新春から着手する

今晩のラヂオ

六時廿五分講演（東）中島松三▲七時卅分謠曲（城）『紀元二千六百年を送る』（中支より）▲七時四〇分講演（東）『宿題』大沼哲▲八時廿分ラヂオ時局讀本▲八時卅分浪曲▲ラヂオ小說（東）菊田一夫▲九時卅分『灰がらか日記』（東）川島順平

世直し公方【79】

小金井蘆洲【演】　香川芳彦【畫】



將軍家取調

大岡越前守、相手が將軍では、勿體なくて調べることが出來ませんが、この八代將軍吉宗公は、小栗の時分に一度縛つて白洲まで投り込み、散々油を絞つて將來を戒めたことさへある、前科一犯といつてもいゝ位の將軍樣だ。今度めてぢやありません。

『承知仕りました。上樣なりとも願書を以て訴へるから調べて見ろと仰せあれば、即ち取調べて御覽に入れます』

『左樣か。それは面白からう、暫くそれへ控へて居れ』

と、仰せられた將軍、一旦お引取りに相成り、それから願書の作成にかゝられました。もつとも際に大計畫があつたものと見え、既に大部分出來上つて居ります、明智の吉宗公が書いたのですから非常に入組んだ事件で、如何なる名判官と雖も、手のつけられぬやうな、裁判不能の難件と來て居ります。これを携へて再びお立出でになり、

『コレ、越前守』

『ハ、ツこれに控へ居ります』

『願書出來いたした。この主意を以て調べて見よ』

それへ出されたのを越前守が取り上げて見ると、長いこと／＼、願書の紙數が五六十枚あります。驚くかと思ふと越前守驚きません、すましてそれを片端へ置いた。將軍家は、

『サア早く調べて見よ』

と、お急き立てになるのを、

『イヤさう御性急では迷惑に心得ます』

『何故ぢや』

『物事には、順序といふものがございます。法を亂す譯には相成りません。調べる私は役人でございます、上樣も恐れながら、調べを受ける以上は願ひ人であります』

『それはさうぢや』

『して見れば、その手筈をなさらなくてはいけません』

『ウム手續きとは何だな』

『第一に席順が反對でございます。吟味中、越前守には、上座を御免し願ひます』

『ア、其方が上座か』

『左樣でございます、さもないと奉行の威光に拘ります』

『成程、それももつとも、然らば余は下座へ退るか』

『どうぞ左樣願ひます』

『オヤ／＼』

吉宗公仕方がないから、渋々此方へ退つて、

『これでよいかな』

『まだいけません』

『何がいけない』

『願人一人では調べることは出來かねます、差添が要ります』

『ハア、差添とは何ぢやな』

『家主、名主代、五人組の面々でございます』

『余に家主などはないぞ』

『なくては願を取上げる譯に參りません』

『面倒なものだな……コレ、コレ伊豆々々』

脇に控へて居りました松平伊豆守をお呼びになり、

『その方家主になつてくれ』

『ハツ承知仕りました』

『コレ、遠江守、その方は名主代を引受けろ』

『ハ、ツ』

『主水正、そちは五人組ぢや』

『ハツ、五人組と申しますと』

『つまり、隣組のやうなものだ』

『ハ、ア、トン／＼トカラリの、隣組染みで……』

『つまらんことをいふな』

天下の御老中や若年寄が、家主になつたり、名主代、五人組になつたり、大へんなことになつちよつたが、一同それへ頭を下げ、越前守の取調を受けるといふ一條。

大阪商船出帆

▲印貨客船　◎印貨物船

▲北鮮門司阪神急行　慶興丸　一月三日　清津正午發　雄基前日發　下關發々日正午着

▲北鮮より濟州行　甲子丸　一月十日　清津、雄基、城津、興南、博多、長崎、鹿兒島、基隆、高雄

▲北鮮より京濱行　月一回

▲城津より阪神行　月二回

▲西鮮各港より京濱行　月二回

▲仁川南浦より阪神行　月六回

▲釜山馬山より阪神行　月五回

▲右定期船の外臨時船多數あり

▲釜山より中國航行　はんぶるぐ丸　十二月廿日釜山發　ひまらや丸　一月三日釜山發　長崎、新嘉坡、ペラワンデリ、彼南、馬賽、甲谷陀

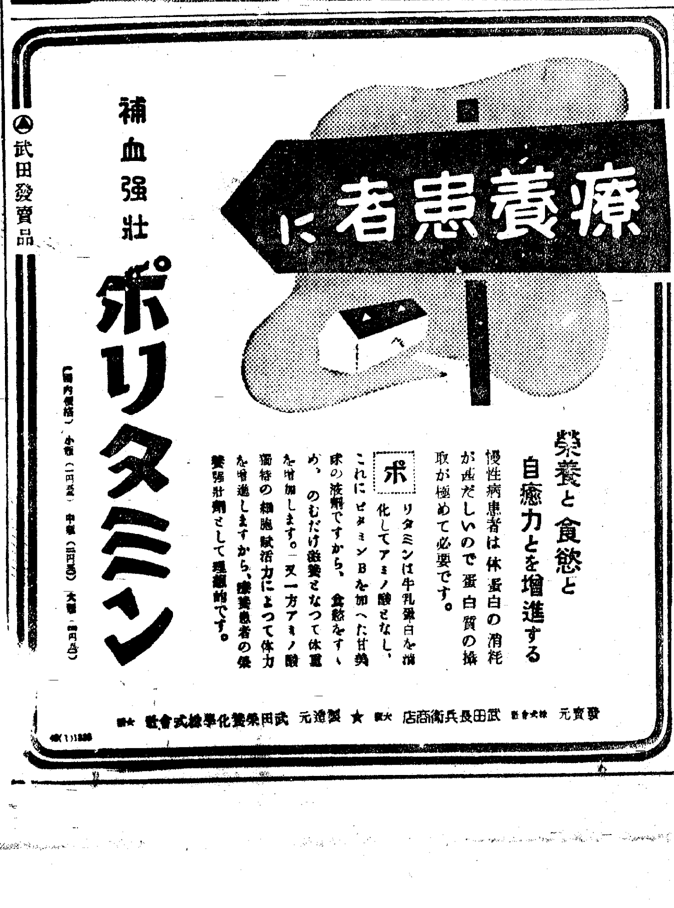
▲釜山より紐育行　九州丸　一月十五日釜山發　南海丸　二月十八日釜山發　内地各港、ロスアンゼルス、クリストバル、紐育

▲釜山より比律賓行　めきしこ丸　一月十六日釜山發　長崎、基隆、高雄、マニラ、セブ、ダバオ

▲門司より基隆行　高千穗丸　十二月廿八日　高砂丸　一月三日

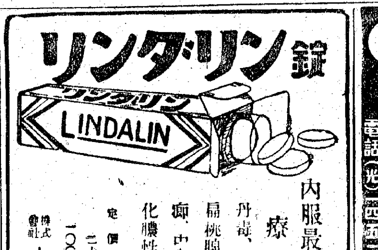
▲門司より神戸行大型船多數あり

京城府南大門通二丁目　大阪商船京城支店　電話（2）一〇三〇、一〇三三



阪井耳鼻咽喉科醫院　京城府本町一丁目五十二（三越裏）電話本局二六〇四番　醫學博士　阪井清

感冒の咳　ぜんそくに　鎭咳　祛痰　ベルマン　藥効は偉大　心臓を守る　NV-21



外科肛門病科　京城府樂園町一三五番地　醫學博士　朴昌薰　電話（光）四五二

打撲 捻挫に　濕布自主治療劑　デルモライツ　卅分できく

朝鮮信託　信託業務案内　○不動産信託　○金錢信託　○有價證券信託　○其他一般信託　本店 京城府南大門通二　支店 群山、釜山、木浦、平壤、大邱、咸興　營業案内贈呈

武田産婦人科病院　武田産婆學講習所　新學期始 四月・十月　京城府長谷川町（朝鮮銀行橫）　醫學博士　武田正房　電話本局(2)四五四五番　同一二三七番

法令審議諮問の機關
道農林審議會設置
明年所要經費を要求

道農林行政の諮問機關として農林審議會を設置することとなり、十六年度追加豫算に所要經費を計上することとなり、財務局に回附することとなつた、而して同審議會は目下公布準備中の農地管理令、農作物價格統制令、臨時農地價格統制令は法令の建前から委員會を通して實施することとなつてゐる、從つて各法令別に委員會の設置の煩を避けて審議會の一本として實施法令の審議、諮問機關とするのが目的で、更に農政、林政その他の農林一般の諸問題に對し審議機關として活用してゆく方針である、なほ右審議會は各道とも設置し、現在の府郡農事小作委員會は農地委員會に改組することとなつてゐる

明年据置期間經過の公社債廿一億圓

【東京電話】興銀調査の明年中に据置期間の經過すべき公社債は總額二百十四口、廿一億二千九百餘萬圓に上るがその內譯は左の如くである（單位千圓）

	上期	下期
國債	[illegible]	[illegible]
地方債	[illegible]	[illegible]
銀行債	[illegible]	[illegible]
會社債	[illegible]	[illegible]
滿支關係債	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

磅圏の輸出爲替
豫約買戻再延期

【東京電話】ポンド圏輸出貿易の不振に伴ひポンド圏輸出爲替の先物豫約についてこれが買戻し決濟期間たる年末を控へ主として關西側輸出業者方面より大藏省當局に對し適當救濟これが決濟延期の斡旋運動を行つて來たが、爲替銀行側でもこの間の事情を諒解し二十六日正金銀行東京支店にて東京爲替會開催、協議の結果これが

決濟を 無條件に明年一月二十八日まで再延期することに決定、即ち本年四、五月頃ポンド貨の低落に伴ひ我が對英爲替相場の變動を豫想しポンド先物豫約が爲替銀行に殺到したがその後大戰の擴大に伴ひポンド圏に對する輸出は萎縮し輸出業者としては輸出不振に陥つた、豫約については買戻し決濟の必要に迫られた、然るに我が對英レートは五月の一志五片十六分の十三を高値として六月には一躍一志二片十度と急反落するに至り輸出業者は大幅の爲替差損を蒙ることとなつたため、東京爲替會は去る九月十四日の會合において

爲替取 引の狀態を八月一日現在に遡及せしめると共に月別の納期に應じて[illegible]を免除する臨時措置を講じこれが決濟を本年末まで無條件に延期することに申合せた、然し乍ら右に該當する輸出爲替豫約は總額四、五十萬ポンド（圓價換算約二千五百萬圓）程度に上り爲替差損のみにて約四百萬圓程度の巨額に達するものと推定されるため輸出不振に惱む輸出業者としては年末を控へ決濟困難を生ずるためこれが決濟を越年後の一月末迄再延期するに至つたものである

東亞綿業協議會

【大阪電話】東亞綿業協議會は先の定時協議會において申合せた華北及び華中における棉花增産計畫の急速なる實現をはかるため二十六日大阪綿業會館に小委員會を開き[illegible]の上今後の具體的方法につき協議を行つた[illegible]に計畫の具現化を期することゝなつた

昭和十五年を顧みる（下）
【財政、經濟の部】

多岐に亘る物價對策

戰時財政の遂行に伴ふ巨額の軍需支出、通貨膨脹、軍需品に對する巨大なる需要喚起、民需生産力の減退と需要增進等を背景とする物價の騰勢は、十二年八月三日公布實施された暴利取締令の改正強化によつて、その抑制に着手されたのであるが、其後輸出入品臨時措置法に基く

物價 販賣價格取締規則の公布等を經て愈々本格化を見るに至つた、[illegible]は十三年七月初めの價格公定開始後一ケ年間に既に中央地方を通じて三千品目の公定を見、十五年度にかけても引續き公定價格は擴大強化され現在商工、農林兩省で指定されたものは約四萬點地方長官等によつて指定されたものを合すれば約十萬點の多きに達して居る、殊に物價統制機構の分野にかけては、四月中央物價委員會は發展的解消を遂げ物價對策審議會が內閣直屬機關として誕生し、商工省には價格形成中央委員會が設置され、物價問題の決定的調整が行はれて居るのであるがこの結果本年七月には問題の七・七禁止令が公布され二十二日發表された陸軍の重點工場の指導統制強化方針の官明前に十月公布の

會社 經理統制令と共に本邦物價政策もこゝに一つの新しき段階に入つた、即ち生産財價格の公定を母體としてスタートした物價政策は消費財價格の公定に波及し遂に消費財の使用制限に迄突入したものであつてその有する意義は頗る重大なるものがある

次いで政府は十月十九日付勅令を以て價格等統制令の改正を公布し更に向ふ一ケ年間價格停止を延長實施すべき旨を明かにしたほか同日付勅令を以て地代家賃統制令の改正を公布し更に

會社 經理統制令、船員給與統制令の改正等を相前後して公布しこれによつて適正價格の制定と消費規正の兩部面から物資に對する巨大なる需要とその供給の不圓滑に[illegible]

である、一方間接的には生産配給統制、輸出入統制、金融統制等によりインフレーションの絶對的防遏を宣示して文字通り萬難苦闘を續けてゐるが、如何なる完全な戰時經濟機構を以てしても究極するところ國民の協力、即ち最近の言葉で言へば萬民が翼贊體制の一環として目覺めないかぎりかゝる困難なる物價政策の完遂は不可能なのである

然らば本年度に於ける卸小賣物價指數に生活指數は如何なる狀態であらうか。一月度既に卸賣物價指數は昨年末に比し一パーセント騰貴し、小賣物價も亦前月に比し二・九パーセントの騰貴を見たのであるが、この態勢は九月に至るまで何等變ることなく十月に至つて初めて微落を示した。これはもとより七月以降實施の食料品類の價格統制を反映せるものであるが、各指數を擧げれば左の如くである

月	全國生活費	東京小賣	東京卸
1	133.3	144.3	134.2
2	136.8	146.2	132.3
3	139.1	148.4	130.9
4	143.4	151.3	131.7
5	144.3	153.3	130.3
6	145.5	153.3	129.4
7	149.6	155.5	128.3
8	150.0	154.6	128.4
9	147.2	154.3	129.2
10	143.9	152.9	129.9
11	142.2	—	—

混迷の株式界

昨年末、歐洲戰局の長期化、新支那建設の進捗、並に國內的インフレ必至の氣構え等により

統制 強化のうちにも堅調を呈した株式市場は、一月後半早くも新內閣のインフレ抑制政策を氣構えて反動期に入り二、三月と低調不振を續けた、而も四月上旬北歐戰爭の展開により戰況を見せたのも一朝の夢と化し下旬の陸軍發表による軍需工場利潤統制強化により、買入氣は停滯なく崩落、五月中旬、獨軍の西歐進入を好感した軍需株投機株の躍進も忽ちにして逆轉し六月に至つては概ね産業株の平均相場は歐戰前に復歸、遂に、六月下旬東株では投資組合を結成し買入工作を行ひ一應落着を見せるに至つたが、七、八、九と米國の對日禁輸強化、金融の梗塞、新體制運動の擡頭等環境の不味により大崩落を重ね、產業株平均相場は昨年一月以來の安値新東株は、昭和六年十月以來の底を畫き實に慘憺たる局面を展開した、從つて十月下旬に於ては政府の金融緩和策等を好材料としてやゝ反撥高の相場を示現してゐるが、いづれにもせよ之等の症狀を通觀すれば、必然に

株式 取引所そのものゝ根本的再檢討問題が浮び上るので、凡そ、この一ケ年に於いて株式の轉換を決定せしめたものは、以上の株式浮動の經濟が物語る如く、主として國內政策によることが指摘されるのであつて、殊に最近展開されつゝある新體制との相關關係は自から明日の株式市場に一つの示唆を與へるものでなければならない

東株調査による株價指數左の如し（大正十年一月を一〇〇とす）

月	株價	取引數量	
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]

土建事業完遂に
勞働條件等改善
明年一月中方針決定か

全勞働力を動員し生産力擴充を期し各種土建事業の完遂を期するため本府內務局では目下來年度の勞務需給計畫を立案中であるが明年度は勞働條件、扶助規程等に改善を加へる方針のやうであるからこれが決定の曉は勞働者に相當の福音が齎されることとして期待される、この方針は一月中に決定される豫定である

鮮內工組躍增

本府殖産局商工課調査による本年度十一月末現在における鮮內工業組合數をみれば、組合數五十九組合員一千五百十七名でこれが前年度に比し四十一組合の千四百六十名の增加を示してゐる、なほ業種別內譯を示せば次の通りである

鐵工及線機械工業組合 一〇
メリヤス莫大小タオル組合 五
ゴム工業組合（聯合含む） 四
被服工業組合 五
菓子工業組合 六
煉瓦及びモルタル瓦工業組合 三
家具及び洋家具工業組合 二
[illegible] 二
紡績、マッチ、染色、印刷、人造石、寫眞、自轉車、漁網、釀造、陶器、ローソク、帽子、皮鞄、石鹼、瓦斯發生機、ファスナ、アベマキ、織物の各一組合である

朝鮮信託總會

朝鮮信託では二十七日午前十一時より第十六回定時株主總會を開き
一、營業報告書承認の件
一、當期利益金處分に關する件
一、取締役一名、監査役一名任期滿了につき選任の件
を附議、一、二號案とも原案通り可決、三號案は取締役杉村逸樓氏監査役金季洙氏重任と決定した、利益金處分左の如し（單位圓）

當期純益金	三〇六、五三七
前期繰越金	一二五、二七七
合計	四三一、八一四
との處分	
法定積立金	四〇、〇〇〇
別途積立金	八〇、〇〇〇
退職給與基金	四〇、〇〇〇
役員賞與金	一八、〇〇〇
株主配當（年八分）	一〇〇、〇〇〇
後期繰越金	一五三、八一四

京畿道鐵鋼配組 第三回通常總會

京畿道鐵鋼配給統制組合では廿六日午後一時より道廳第一會議室に第三回通常總會を開き
一、十五年度收支追加豫算に關する件
一、役員改選の件
一、規約改正の件
一、十四年度收支決算報告の件
を附議したが規約改正案は從來通常總會は每年一回十一月より十二月の間に招集するのを每年一回二月より三月の間に招集すること、事業年度を從來は一月一日に始まり十二月卅一日に終つてゐたものを四月一日より翌年三月卅一日に終ることに改正、田川常治郎氏組合長辭任と決定、豫算追加案は組合費を五百圓追加一千五百圓と決定した

銀行營業時間 大晦日一時間延長

京城組合銀行では來る十二月卅一日の大晦日は一般便宜のため營業時間を一時間延長して午後五時まで營業することとなつた

帝人總會

【東京電話】帝國人絹では廿六日本社に定時株主總會を開催當期利益金處分案（配當一割二分）を附議可決、監査役横田忠夫氏任期滿了で改選の結果同氏が再選就任した

倫敦銀塊況

【ロンドン廿六日同盟】市況軟調、目立つた動きなかつた

大福帳

あれ程と府民から案ぜられてゐた正月の餅も、昨今の實情を見ると、どうやら何程か手に入つて▲細中の餅を眺めなくてもいゝらしい▲勿論へず、節服食ふわけには參らぬが、雜煮を祝ふ程度だけは缺禮せずにすむといふことだ▲これも總督府方面の努力によつて糯米の入手が不十分ながら出來たことによるもので、大いに感謝したいところだが▲よく實情を探つてみると、所謂闇の糯米、闇の餅も相當にあるらしい▲何處からといふとなしにないはずの糯米が求めて來たのだから不思議だ▲もの▲配給統制の不完全さが却つて闇を助長するやうな結果となつたことも爭へず▲一そ最初から餅は府民全部が食はぬといふことにすることの方がよかつたかもしれぬ▲みんな一律に同じ餅を食へぬところに問題がある

經濟トピック
蘭印の鑛産資源

◇…蘭印が每年約八百萬噸の石油を産することは周知の通りであるがその他の鑛山資源について述べると

◇…錫は石油と共に蘭印の二大鑛産物であつてその生産額は英領馬來に次ぐ、蘭印の主たる錫産地はスマトラ島の東海岸に近いバンカ島、シンケップ島、ビリトン島である、バンカ島の錫鑛埋藏量は約二千萬ピクル、ビリトン島は百九十萬ピクル、シンケップ島は廿六萬ピクルと見積られてゐる、蘭印全體の錫年産額は一九三九年に三萬八千噸であつた

◇…鐵鑛資源は未開發であるが埋藏量は約十億噸と推定されてゐる。主な鑛床地たるセレベス島のラロナは埋藏量三億七千萬噸、ボルネオ島のスンゲイ・ドワは一億七千萬噸と見積られる、然し品位が低いのと製鍊用石炭が産出せぬため蘭印の鐵鑛業は未だ發達の條件を備へてゐない

◇…次はボーキサイト資源で蘭印のボーキサイト産地はビンタン島、バタム島、カリモン島及びベンカ島等である、ビンタン島とバダム島を合せて埋藏量は一億噸以上に上るものと推定される、ビンタン島からは一九三九年は廿三萬噸のボーキサイトを出した、輸出先は獨逸、日本、和蘭である。

◇…石炭はボルネオ島とスマトラ島から産する、産額は一九三九年に百七十六萬噸であつた

◇…ニッケル鑛業は內地の新鑛業として注目されてゐるが鑛床地はセレベス島中部湖沼附近で埋藏量卅二萬噸と推測される、ニッケル鑛産額は一九三九年に九千六百噸であつたその他スマトラ島及びボルネオ島には少額乍ら金銀を産する

北鮮石油販賣同業組合明年度新豫算

【元山】北鮮石油販賣組合の昭和十六年度新豫算は總額四十二萬二千九百六十五圓にして前年度に比較し卅九萬餘圓の激增を示してゐる、しかして右の豫算膨脹は石油共同購入はじめ石油事業補填共購及び配給代金拂出、調査研究等の新規支出に基くものでその他揮發油、燈油、輕油、機械油に對する組合員の積立金增加或は聯合會費の負擔增があり、これに伴ひ收入方面においても各油販賣高に對する組合費の增徴、共購及び配給代金の新規受入等で豫算飛躍を形成してゐる、なほ北鮮石油販賣同業組合の同新豫算總額は二萬五千六百八十圓で石油組合と同樣に運營補塡の新規支出が主因となり前年度より一萬九千餘圓の增加をみせた

京城商工會議所 明年度事業計畫

京城商議では二十六、四兩日各部會を開き昭和十六年度事業計畫案を協議の結果左の如く決定した

▲商業部に工業部
一、內地における中小商工業者企業合同實情調査
一、中小商工業の轉失業狀況調査
一、內地における配給機構及其の配給狀況調査
一、內地における公定價格實施狀況調査
▲交通部
一、京仁間交通狀況調査
一、京城府鐵道出入貨物調査
▲理財部
一、中小商工業金融調査
▲貿易部
一、圓域貿易狀況調査

金融團總會 役員全部を留任

朝鮮金融團では廿六日正午より銀行集會所にて本年度第二回の總會を開催、役員の改選を行つた結果、從來通り殖銀頭取を理事長に、鮮銀、殖銀、商銀、一銀、湖南、信託を理事に引續き選任、朝鮮金融團の全國金融協議會との關係につき懇談を行つたが、全國金融協議會の機構確立を待つて、これに對處することになつた、終つて山地總督府理財課長の銀行等資金運用令に關する說明を聽取し、質疑應答を重ねて午後四時過ぎ散會した

株式
波瀾裡に大納會
新東またく新安値

前場 暮色は完全に期待外れになつた形で整理商內が續いて注がれ、新東百七圓卅錢と同時に始まつてあと一圓八圓臺に低して人氣はやゝ良化模樣にあつたが再び賣物活潑に注がれて、漸落歩調に轉じ、その他六圓臺の新安値に追込まれた、[illegible]高周波五十八圓臺に低迷、小波瀾裡に大納會を告げた

著しく賣偏傾

大納會當日とて整理商內が主流をなしてゐるが、內外諸情勢の見透しが全然つかないため、新規手出しは殆ど手控へられ、これがため實物は閑散であつても人氣的には、より以上に悪く反映してゐる、[illegible]

短期新東大引

	値段	時間
前場	一〇八、六	一一、〇五
大阪	一〇六、六	一一、一五
東京	一〇六、六	一一、一五
京城	一〇五、一	一一、四五

生保買付く

[illegible]

遊資筋買散見

[illegible]

實物取引

[illegible]

生糸 買氣不振 凡調

【紐育電話】[illegible]

會社メモ
スマ拓殖第三回拂込は明春二月

[illegible]

明治街錄音

愈々大納會當日だが新春への理想買ひもおこらず年末整理商內によつて市面は極めて平凡だ▲統制の高度化によつて相場自體が妙味のないと認しく仕手も勢ひが入らないといふところである▲値頃によつて飛ついて見ても先行の見透しが曖昧としないため[illegible]▲生保證券が安値に買入れ工作が續いてゐるが相場はこれを先目に逆に居所を低めてゐる▲[illegible]

現株仲値（廿七日正午調）

[illegible]

株式（廿七日）

朝取短期（前場）

[illegible]

朝取短期歴引

[illegible]

大株短期（前場）

[illegible]

東京長期（前場）

[illegible]

大株短期喰合

[illegible]

東株現株

[illegible]

東株短期喰合

[illegible]

生糸（廿七日）

[illegible]

外電（廿七日）

[illegible]

金融（廿七日）

[illegible]

鮮銀帳尻（廿六日）

[illegible]

鮮銀爲替（廿七日）

[illegible]

債券市況

[illegible]

東京國債

[illegible]

鮮魚青果市況（京城中央卸賣市場調）

[illegible]

鮮魚の部

[illegible]

蔬菜類

[illegible]

果實

[illegible]

配當金・ボーナス・利子
貯蓄と資産
國債・社債・株式
新規御取引は社員參上
電話本局 [illegible]
山一證券 京城支店 黃金町三ノ一九八

株現・期短 正米・延米
吉村榮左エ門商店
營業案內 株式日報 贈呈
京城黃金町 電話代表本局8101番

短期 現株 延米 正米
內海清藏商店
營業案內送呈 株式週報送呈
京城明治町

三田原秋三郎商店
長期・短期・實物 ご御用命
朝鮮取引所證券取引員
營業案內 株式日報 御用命の節は御一報次第呈上
京城府黃金町三丁目一九五
電話本局 5170 5177 5178 5179 7050

朝鮮郵船仁川定期出帆
[illegible]

大原證券會社
京城府明治町二丁目 電話本局 五一〇一
大納會時內株價値
[illegible]

三和株式現物店
京城府明治町一丁目 代表電話本局六一〇一番
十二月廿七日 △高 ▲安
[illegible]

朝鮮郵船定期
仁川より青島・上海への最捷路
[illegible]
嶋谷汽船株式會社

源山本源作商店
本日ノ仲値
[illegible]

短期部
[illegible]

東亞證券
現物部 電話本局 6131 6132 6133 6134
十二月廿七日 本日ノ出來値
[illegible]

朝鮮證券取引所最古の老舗
白井友之助商店
育てよ産業 證券投資
銃後の報國

嶋谷汽船販出帆
[illegible]
朝鮮運送仁川支店 電話 二一一〇番

朝日座
元旦より晝夜二回
爆笑 漫才祭
[illegible]

東宝映画 浪花館
二十七日—三十日
ニュース 文化映畫 12.00 3.10 6.30
令孃 見學 騎兵 12.30 3.30 7.00
進め 龍 1.40 4.30 8.10
○日曜日祭日ハ午前十時開映

大陸劇場
廿六日より 料金三十錢均一
ニュース文化映畫 12.00 3.05 6.20
賣れつ兒を聽く 12.40 3.45 7.00
くろがねの力 1.06 4.11 7.26
岡本八重子ショウ 2.05 5.10 8.25

東宝若草劇場
ニュース
熱砂の誓ひ
東寶文化映畫
櫻町公子の娘時代
[illegible]

黃金町四丁目 城宝
二十六日より三十日まで
日本ニュース
半島代表作 授業料 12.00 3.10 6.30
佛代表作 格子なき牢獄 1.30 4.40 8.00
（五十錢均一）日曜日は早朝十時開場

明治座
二十八日より三十一日迄
西住戰車長傳 12.00 2.20 4.40 7.00
料金 一圓 七十錢

京日文化映畫劇場
廿七日—正月二日
初春漫畫祭
[illegible]

京龍館
二十七日—三十日
ニュース文化映畫 12.00 3.10 6.40
男の償ひ前篇 12.25 3.35 7.05
男の償ひ後篇 1.50 5.00 8.30

日活 臺樂館
二十六日—四日間
海外ニュース 3.50 6.40
文化映畫 1.15 4.00 6.50
今日の船出 1.20 4.15 7.10
日本ニュース 2.25 5.15 8.10
鴛鴦歌合戰 12.00 2.30 5.20 8.20

東寶文化劇場
[illegible]
要塞建設

京劇
二十六日—二十八日 名畫祭
烈女競艶錄
最後の審判
[illegible]

和信映畫館
十二月二十六日ヨリ二十八日マデ
[illegible]